

109

139

東京圖書館

四	三	二	一	類	門
冊	九	架	九	函	類

平水

正法眼藏私記

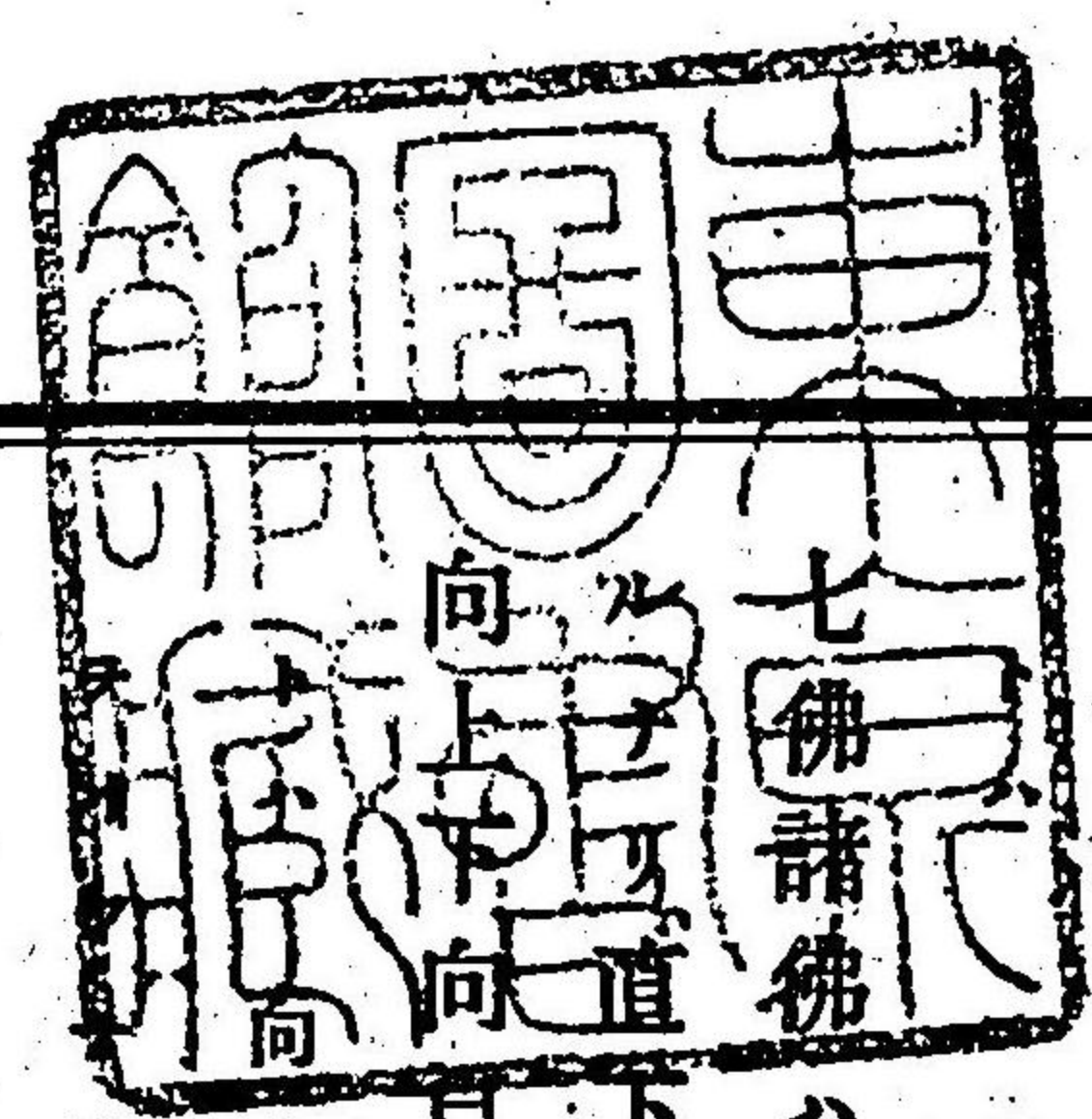


法華經 寄贈本

正法眼藏優曇華

靈山百萬衆前。世尊拈優曇華。瞬目于時。摩訶迦葉。破顏微笑。世尊云。我有正法眼藏。涅槃妙心。付屬摩訶迦葉。

渡邊亨遺書



七佛諸佛ハ、オナシク拈華來ナリ、ユレテ向上ノ拈華ト修證現成セ
ルナリ、直下ノ拈華ト裂破開明セリ、シカアレハスナハチ
向上ノ向自他、向表裏等トモニ渾華拈ナリ、
レ一著落在ニ藏身露角スルナリ、
リ、向上向下トモニ拈華ナリ、修證現成トハ、タダ拈華ノアラハルル

華量、佛量、心量、身量ナリ、イク拈華モ、面面ノ嫡嫡ナリ、付屬有在ナリ、
世尊拈華來、ナホ放下著、イマタシ拈華世尊來、トキニ嗣世尊ナリ、

トハ、影室イハク、華量佛量心量身量、ソレ皆拈華ノ上ノ華佛心身ナリ、
ト、是ナリ、是レ上ノ渾華拈ヲ承タル語ナリ、イク拈華モ、面面ノ嫡嫡ナリ
トハ、イクバク諸法ハ、ミナ拈華ノ全現成ナルガユエニイク拈華モトイ

葉、清本
作華

ヘルナリ、イク拈華モ、ミナ拈華ノ面面ナリ、嬌嬌ナリ、ユエニ付屬有在ナ
リ、アユ一箇ノ迦葉ノミ付屬ノ全面ナランヤ、世尊拈華來ナホ放下著ト
ハ、拈得放下ノ拈華未ナリ、影室ハ、イマダニシテ向ス、參本ハ放下著ニテ
句ス、參本ヨシ、イマダシ拈華世尊來トハ、參本イハク、未也拈華世尊來者、
華外無佛、佛是曇華、鄙言解之、渾然華之有、世尊來、則拈華來爾、ト、是ナリ、華
ノミニシテ、拈ヲタマヘル世尊イマダ、キタラザルナリ、トキニ嗣世尊ナ
リトハ、參本イハク、瞬目破顔、盡法界藏身華裡、資師宛轉自在也、ト世尊ハ
拈華ニ嗣續スルナリ、

拈華時スナハチ盡時ノユエニ、同參世尊ナリ、同拈華ナリ、イハユル
拈華トイフハ、華拈華ナリ、梅華、春華、雪華、蓮華等ナリ、イハクノ梅華
ノ五葉ハ、三百六十餘會ナリ、五千四十八卷ナリ、三乘十二分教ナリ、
三賢十聖ナリ、ユレニヨリテ三賢十聖オヨハサルナリ、

トハ、拈華ノ一時ニ長短ノ時切ヲ概拈スルヲモテ拈華時スナハチ盡
時ノユエトイヘリ、同參世尊同拈華トハ、能拈所拈ナキナリ、三賢十聖ノ

對待ナキガユエニオヨバザルナリ、參本イハク、無遠於不及ト、是ナリ、餘
ハシルベシ、

大藏アリ奇特アリ、ユレチ華開世界起トイフ、
トハ、優曇華ナルカユエニ奇特ナリ、ユレチ大藏教ニアラザランヤ、世
界ノオヨルハ、華ノヒロケルナリ、

一華開五葉結果自然成トハ、渾身是已拈渾身ナリ、桃華ナミテ眼睛
ヲ打失シ、翠竹ナキクニ耳處ヲ不現ナラシムル、拈華ノ而今ナリ、腰
雪斷臂、禮拜得髓スル華自開ナリ、

トハ、華開結果ハ渾身ノカコレルナリ、眼睛ト、耳處ト、ミナコノ渾身ナ
リ、ユエニ拈華ノ而今ナリトイヘリ、餘文シルベシ、

石碓米白、夜半傳衣スル華已拈ナリ、ユレチ世尊手裏ノ命根ナリ、
トハ、世尊ノ手裏ハ、華ノ芳韻ナリ、ミナ餘利物ニアラザルカユエニ、命
根ナリトイヘリ、餘文シルベシ、

オホヨソ拈華ハ、世尊成道ヨリ已前ニアリ、世尊成道ト同時ナリ、世

尊成道ヨリモノチニアリ、コレニヨリテ華成道ナリ、拈華ハルカニ
コレヲノ時節ヲ超越セリ、諸佛諸祖ノ發心、發足、修證、保任、トモニ拈
華ノ春風ヲ蝶舞スルナリ、シカアレハイマ瞿曇世尊、ハナノナカニ
身ナイレ、空ノナカニ身チカクセルニヨリテ、鼻孔ヲトルヘシ、虚空
ヲトレリ、拈華ト稱ス、拈華ハ眼睛ニテ拈ス、心識ニテ拈ス、鼻孔ニテ
拈ス、華拈ニテ拈スルナリ、

トハ、以前以後ハ、ミナ正當ナルカニニ同時ナリトイヘリ、拈華ハ前
後際斷ナルチモテ、コレヲノ時節ヲ超越セリトイヘリ、春風ニ蝶舞スル
ハ拈華ノ翩翩ナルカニニ拈華ノ春風ヲ蝶舞スルトイヘリ、シカアレ
ハ佛祖ノ發心等、ナラザノ羽翼ニアラザラヤ、影室イハク、瞿曇世尊華
ノ中ニ身ヲ入ルト云ハ、此華カ世尊ナル處チ如此云ナリト、彼此絶セル
委ヲカクノコトク談シタマヘルナリ、鼻孔ヲトルハ、スナハチ虚空ヲト
ルナリ、コノ道理ヲ拈華ト稱スルナリ、カルガニニ眼睛心識鼻孔ミナ
不染汚ナルカニニ華拈スルナリ、

オホヨソコノ山河大地、日月風雨、人畜艸木ノイロイロ、角角拈來セ
ル、スナハチコレ拈優曇華ナリ、生死去來モ、華ノイロイロナリ、華ノ
光明ナリ、イマワレラカクノコトク參學スル、拈華來ナリ、

トハ、參本イハク、角角、一本作各各者、蓋近代、誤聽耳、古來皆作角角、可從、
也、十方、卷中道、盡十方界、角角尖尖、瞿曇、眼處也、トコレハ角角トツツケル
ユエニモノミナノコラザル義キコユベシ、今ハ角角トバカリニテハキ
コヘガタカルベシ、各各ヲロシトス、餘文シルヘシ、

佛言、譬如優曇華、一切皆愛樂、イハクノ一切ハ、現身藏身ノ佛祖ナリ、
艸木昆蟲ノ自有光明在ナリ、皆愛樂トハ、面面ノ皮肉骨髓、イマシ活
纒纒ナリ、シカアレハスナハチ一切ハミナ優曇華ナリ、カルカユエ
ニスナハチコレヲマレナリトイフ、

トハ、愛樂ハ、華ノシカラシキ姿チイフ、隱現ミナ愛樂ナルヲ現身藏身
ノ佛祖トイヘリ、艸木昆蟲ハ華ノ光明ナリ、活纒纒ハ、カクレザルチイフ、
瞬目トハ、樹下ニ打坐シテ明星ニ眼睛ヲ換却セシトキナリ、ユノト

福本面
下無ノ

福本ツ
カラ作
オノツ
カラ

福本正
上有ノ
字

キ摩訶迦葉、破顔微笑スルナリ、顔容ハヤク破シテ、拈華顔ニ換却セ
リ、如來瞬目ノトキニ、ワレラカ眼睛ハヤク打失シキタレリ、ユノ如
來瞬目、スナハチ拈華ナリ、優曇華ノユコロツカラヒラクルナリ、
トハ、眼睛ヲ換却セシテモテ拈華顔トナリサレリ、生佛ノ自他ハ曇華
ノヒラクタルナリ、ユニ優曇華ノユコロツカラヒラクルナリトイヘ
リ、
拈華正當恁麼時ハ、一切ノ瞿曇、一切ノ迦葉、一切ノ衆生、一切ノワレ
ラ、トモニ一隻ノ手ヲノヘテ、オナシク拈華スルコト只今マテモイ
マタヤマサルナリ、サラニ手裏藏身三昧アルカユエニ、四大五陰ト
イフナリ、

トハ、拈華ノ正當時ハ、古今自他オナヲク拈華ナルガユエニ只今マテ
モイマダヤマズトイヘリ、四大五蘊ハ拈華ナルガユエニ手裡藏身三昧
トイヘリ、手裡ハ拈華ノ手裡ナリ、影室イハク、手裡ノ上ニ四大五陰モ乃
至色聲香味觸法等モアルベキナリト、

我有ハ付屬ナリ、付屬ハ我有ナリ、付屬ハカナラス我有ニ罣礙セラ
ルルナリ、我有ハ頂額ナリ、ソノ參學ハ、頂額量ヲ巴鼻シテ參學スル
ナリ、我有テ拈シテ付屬ニ換却スルトキ、保任正法眼藏ナリ、祖師西
來、コレ拈華來ナリ、拈華ヲ弄精魂トイフ、弄精魂トハ、祇管打坐脱落
身心ナリ、佛トナリ祖トナルヲ弄精魂トイフ、著衣喫飯ヲ弄精魂ト
イフナリ、オホヨソ佛祖極則事、カナラス弄精魂ナリ、

トハ、一切法ハミナ拈華佛ノ有トナレルヲ我有トイフ、我有トナリテ
ノコレル一塵ナキテ付屬トイフ、ユエニ付屬ハ我有ニ罣礙セラルルト
イフ、付屬ト我有トアヒハナレズシテ二義ニアラザルナリ、頂額鼻孔コ
レ我有ナリ、影室イハク、イマノ我有テ頂額トハ指ナリ、頂額量ヲ巴鼻ス
トハ無邊際量ヲ以テ參學スヘシトイフナリト、巴鼻ハ、十ヲ把捉トイハ
ンガコトシ、我有テ拈シテ付屬ニ換却スルトハ、我有ト付屬ト、二物二義
ニアラザル宗旨ナリ、片片ナルハ、ミナ我有ナリ、ユエニ保任正法眼藏ナ
リ、保任ハワガモノトスルナリ、正法眼藏モ、祖師西來モ、我有ナルカユエ

三法眼藏ノ記 優曇華 四

ニ保任拈華來トイヘルナリ、拈華ヲ弄精魂トイフトハ、弄精魂コレ拈華
ナリ、影室イハク、弄精魂トハ於意識上、思量分別スルコトヲナゾク、是凡
見ナリト、參本イハク、弄精魂、弄玩也、精魂、猶言命脉也、佛祖、鳥跋、以爲己精
魂、時中弄玩之、於少林下、以佛祖極則事、玩弄己精魂命脉也、ト、拈華ヲ弄精
魂トスルガユヘニ、只管打坐、脱落身心、佛トナリ、祖トナリ、著衣喫飯、コレ
弄精魂ナリ、

佛殿ニ相見セラレ、僧堂ヲ相見スル、ハナニイロイロイヨイヨソナ
ハリ、イロニヒカリマスマスカサナルナリ、サラニ僧堂イマ版ヲト
リテ雲中ニ拍シ、佛殿イマ笙ヲフクンテ水底ニフク、到恁麼ノトキ、
アヤマリテ梅華引ヲ吹起セリ、

トハ、相見ハ佛殿僧堂ナリ、佛殿僧堂アラハレテ拈華顔ニ相見セリ、松
ノ古今、竹ノ上下ハ、コノ華ノイロカナルガユヘニ、華ニ色イヨイヨソナ
ハリトイフ、ソナハルトハ、カクザルタイフ、山高海深ハ、コノ華ノツヤナ
ルガユヘニ色ニ光マスマスカサナルトイフ、カサナルトハ、ヒトツ、フタ

ツニアラザルナリ、シカアレバ僧堂モ、佛殿モ、雲中水底、把板拍、合笙吹、シ
カシナガラ拈華ノ不染汚ナルナリ、ナンソ拈華ノ外ニ梅華引ヲ吹起セ
ルアラソヤ、

イハユル先師古佛イハク、瞿曇打失、眼睛時、雪裏梅華只一枝、而今到
處成荆棘、却笑春風繚亂吹、イマ如來ノ眼睛アヤマリテ梅華トナレ
リ、梅華イマ彌綸セル荆棘ヲナセリ、如來ハ眼睛ニ藏身シ、眼睛ハ梅
華ニ藏身ス、梅華ハ荆棘ニ藏身セリ、イマカヘリテ春風ヲフク、シカ
モカクノコトクナリトイヘトモ、梅華樂ヲ慶快ス、

トハ、眼睛ニ藏身スルトキ、眼睛霹靂ナリ、梅華ニ藏身スルトキ、梅華芬
馥セリ、荆棘ヲモテ梅華トスルカユヘニ、荆棘ニ藏身スルナリ、影室イハ
ク、是則一方アラハルトキ、一方カクル道理ナルヘシト、梅華樂ノ樂
ハ、音岳ナリ、影室イハク、慶快トハ、圓滿満足ノ心地ナリト、コレ十分ニノ
コルトコロナキコロナリ、荆棘發、春風吹、梅花落ヲ奏スルナリ、

先師天童古佛云、靈雲見處、桃華開、天童見處、桃華落、シルヘシ桃華

開ハ靈雲ノ見處ナリ、直至如今更不疑ナリ、桃華落ハ天童ノ見處ナリ、桃華ノヒラクルハ春ノカセニモヨホサレ、桃華ノオツルハ春ノカセニニクマル、タトヒ春風フカク桃華ヲニクムトモ、桃華オチテ身心脱落セン、

トハ、影室イハク、此開落ノ詞、雖似不同、桃華ノ上ノ開落ナリ、今更得失勝劣ノ義アルヘカラスト、靈雲見處、天童見處ハ、拈華ノ片片點點ナリ、ユエニ開落ニ前後ナシ、タタ桃華ニ相見スヘキナリ、シカアレハモヨホサルルモ、ニクマルルモ、只一枝ニシテ傍邊ニアラサレハ身心脱落トイヘルナリ、開落好惡ノ不染汚拈華ナリ、清風拂地馨香撲鼻、

正法眼藏優曇華

爾時寬元二年甲辰二月十二日在越宇吉峰精藍示衆

正法眼藏發無上心

參本イハク、應永二十六年己亥夏五月廿六日、佛陀住山比丘梵清長老拜騰本、標發菩提心、注異本作發無上心、而今從義雲標號、及通本者也、ト

西國高祖曰雪山喻大涅槃。シルヘシタトフヘキチタトフ、タトフヘキトイフハ、親曾ナルナリ、端的ナルナリ、イハユル雪山ヲ拈來スルハ、喻雪山ナリ、大涅槃ヲ拈來スル大涅槃ニタトフルナリ、

トハ、涉典錄イハク、古尊宿錄第一、百丈懷海禪師錄云、祇如今心、如虛空、相似、學始、有所成、西國高祖云、雪山喻大涅槃、此土初祖云、心心如木石、云云、又大涅槃經卷三十二師子吼品云、大高山者、喻大涅槃、云云、ト西國高祖ハ佛ヲサス、風塵草動ニモ發無上心スルカニヘニ、雪山喻大涅槃トイフ、タトフベキチ、タトフトハ、ソレヲソレニスルナリ、大涅槃ノ十方通暢ナルニハ、雪山コレナリ、彼此ヲトリアハセタルニハアラサルナリ、ユエニ親曾トイフ、親曾ハ親密ナリ、端的ハ、ソノママナリ、無二無別ナリ、雪山ト大涅槃ト、彼此ニアラザルヲキコヘテ、雪山ヲ拈來スルハ等トイヘリ、影室

福本ス
ル下有

福本石
下有

ス福本
作ル

イハク、ヤガラコノ雪山ノ姿ヲ大涅槃ト談ナリ、大涅槃ヲ雪山トスルナ
リ、祖門所談ノ譬喩ノ姿如是ナルベシト」
震旦初祖曰。心心如木石。イハユル心ハ心如ナリ、盡大地ノ心ナリ、
コノユエニ自佗ノ心ナリ、盡大地人、オヨヒ盡十方界ノ佛祖、オヨヒ
天龍等ノ心心ハ、コレ木石ナリ、コノホカサラニ心アラサルナリ、コ
ノ木石オノレツカラ有無空色等ノ境界ニ籠蘿セラレス、コノ木石
心ヲモテ、發心修證スルナリ、心木心石ナルカユエナリ、コノ心木心
石ノチカラヲモテ、而今ノ思量箇不思量底ハ現成セリ、心木心石ノ
風聲ヲ見聞スルヨリ、ハシメテ外道ノ流類ヲ超越スルナリ、ソレヨ
リサキハ佛道ニアラサルナリ、

トハ 心ハ如ナリ、ユヘニ心如ナリトイフ、盡大地心ナリ、自佗心ナリ、盡
大地人、盡十方ノ佛祖天龍等ハ心ナルカユヘニ心心トイフ」コノ心コレ
木石ナリ」心ノホカサラニ心アラサルナリ」有無空色等ハ木石ノ親曾ナ
ルヲモテ籠蘿セラレサルナリ」發心修證ハ木石ナリ」思量不思量ノ現成

福本
上無ナ

ハ木石ナリ」風聲ハ、ナキ名字トイハ」カゴトシ」參本イハク、本光木石商
聲、曰參、ト」

大證國師曰。牆壁瓦礫是古佛心。イマノ牆壁瓦礫、イツレノトコロ
ニカアルト、參詳看アルヘシ、是什麼物恁麼現成ト問取スヘシ、古佛
心トイフハ、空王那畔ニアラス、粥足飯足ナリ、艸足水足ナリ、カクノ
コトクナルヲ拈來シテ、坐佛シ作佛スルヲ發心ト稱ス、

トハ 影室イハク、イワレノ所ニカアルト參詳看アルヘシト云フハ、何
ノ處モ皆牆壁瓦礫ニアラサルトコロナキ道理ヲ例如此イハルルナリ、
ト」マタイハク、古佛心ト云ヘハ、過去空王佛ナムト云テ、久シキコトヲ云
ト思ヘリ、非爾、今ノ粥足飯足、艸足水足等ヲ云ナリ、ト」粥飯水草、古佛心ナ
リ」カクノコトクナルトハ、心ヲサス」コノ心ヲ拈來シテ坐佛トモシ、作佛
トモスルナリ」風聲艸動モ、心ノ舉頭スルニアラザルコトナキガユヘニ
發心ト稱ストイヘリ」レカアリトイヘトモ一枚ノ心ヲ把握シテ、カレヘ
モコレヘモ、クバリタテルニテハナキナリ、オモフテ知ルベキナリ、影室

福本日
下無
菩提心
四字

清本無
結字

ハク、心ヲ別ニ置テ靈界ニモ佛祖ニモ、天龍ニモ、ワクルニテナシ、トミ
ルヘシ」

オホヨソ發菩提心ノ因縁、ホカヨリ菩提心ヲ拈來セス、菩提心ヲ拈
來シテ發心スルナリ、菩提心ヲ拈來スルトイフハ、一莖艸ヲ拈シテ
造佛シ、無根樹ヲ拈シテ造經スルナリ、イサユナモテ供佛シ、漿ヲモ
テ供佛スルナリ、一搏ノ食ヲ衆生ニホトコシ、五莖ノ華ヲ如來ニタ
テマツルナリ、佗ノススメニヨリテ、片善ヲ修シ、魔ニ燒セラレテ禮
佛スル、マタ發菩提心ナリ、シカノミニアラス知家、非家、捨家出家、入
山修道、信行法行スルナリ、造佛造塔スルナリ、讀經念佛スルナリ、爲
衆說法スルナリ、尋師訪道スルナリ、結跏趺坐スルナリ、一禮三審ス
ルナリ、一稱南無佛スルナリ、カクノコトク八萬法蘊ノ因縁、カナラ
ス發心ナリ、アルヒハ夢中ニ發心スルモノ得道セルアリ、アルヒハ
醉中ニ發心スルモノ得道セルアリ、アルヒハ飛華落葉ノナカヨリ、
發心得道スルアリ、アルヒハ桃華翠竹ノナカヨリ發心得道スルア

リ、アルヒハ天上ニシテ發心得道スルアリ、アルヒハ海中ニシテ發
心得道スルアリ、コレミナ發菩提心中ニシテ、サラニ發菩提心スル
ナリ、身心ノナカニシテ、發菩提心スルナリ、諸佛ノ身心中ニシテ、發
菩提心スルナリ、佛祖ノ皮肉骨髓ノナカニシテ、發菩提心スルナリ、
シカアレハ而今ノ造塔造佛等ハ、マサシクコレ發菩提心ナリ、直至
成佛ノ發心ナリ、サラニ中間ニ破廢スヘカラス、コレヲ無爲ノ功德
トス、コレヲ無作ノ功德トス、コレ眞如觀ナリ、コレ法性觀ナリ、コレ
諸佛集三昧ナリ、コレ得諸佛陀羅尼ナリ、コレ阿耨多羅三藐三菩提
心ナリ、コレ阿羅漢果ナリ、コレ佛現成ナリ、ユノホカサラニ無爲無
作等ノ法ナキナリ、

トハ 唯一堅密心ナルカユヘニ能所ヒトシク發菩提心ナリ、ユヘニホ
カヨリ拈來セストイヘリ「端的ノ消息ナルガユヘニ中間ニ破廢スヘカ
ラス、直至成佛ノ發心ナリ」無爲ノ功德、無作ノ功德、眞如、法性、三昧、陀羅尼、
無上菩提、阿羅漢果、乃至佛陀、コレ皆心ノ現成ナリ、ユヘニコノホカ更ニ

無爲無作等ノ法ナキナリ「夢中發心ハ、涉典錄引華嚴經大疏第四、云云」漿
水供佛ハ、又引大智度論第八、「二、轉食施衆生ハ、又引大論三十七、「供養五莖
花ハ、又引瑞本起經上、「諸佛集三昧トハ、妙經一如注曰、佛集三昧者、即三德
秘密藏、佛集、其中、唯佛行處、非餘人也、ト」

シカアルニ小乘愚人イハク、造像起塔ハ、有爲ノ功業ナリ、サシオキ
テイトナムヘカラス、息慮凝心、コレ無爲ナリ、無生無作、コレ眞實ナ
リ、法性實相ノ觀行、コレ無爲ナリ、カクノコトクイフヲ西天東地ノ
古今ノ習俗トセリ、コレニヨリテ重罪逆罪ヲツクルトイヘトモ、造
像起塔セス、塵勞稠林ニ染汙ストイヘトモ、念佛讀經セス、コレタタ
人天ノ種子ヲ損壞スルノミニアラス、如來ノ佛性ヲ撥無スルトモ
カラナリ、マコトニカナシムヘシ、佛法僧ノ時節ニアヒナカラ、佛法
僧ノ怨敵トナリヌ、三審ノ山ニホリナカラ、空手ニシテカヘリ、三
審ノ海ニイリナカラ、空手ニシテカヘランコトハ、タトヒ千佛萬祖
ノ出世ニアフトモ、得度ノ期ナク發心ノ方ヲ失スルナリ、コレ經卷

清本、イ、
下有ル

清本無
心字

ニシタカハス、知識ニシタカハサルニヨリテカクノコトシ、オホク
外道邪師ニシタカフニヨリテカクノコトシ、造塔等ハ、發菩提心ニ
アラストイフ見解、ハヤクナケスツヘシ、ココロチアラヒ、身チアラ
ヒ、ミミチアラヒ、メチアラフテ、見聞スヘカラサルナリ、マサニ佛經
ニシタカヒ知識ニシタカヒテ、正法ニ歸シ佛法ヲ修學スヘシ、佛法
ノ大道ハ、一塵ノナカニ大千ノ經卷アリ、一塵ノナカニ無量ノ諸佛
マシマス、一艸一木トモニ身心ナリ、萬法不生ナレハ、一心モ不生ナ
リ、諸法實相ナレハ、一塵實相ナリ、シカアレハ一心ハ諸法ナリ、諸法
ハ一心ナリ、全身ナリ、造塔等モシ有爲ナラントキハ、佛果菩提眞如
佛性モ、マタ有爲ナルヘシ、眞如佛性、コレ有爲ニアラサルユエニ、造
像起塔スナハチ有爲ニアラス、無爲ノ發菩提心ナリ、無爲無漏ノ功
徳ナリ、タタマサニ造像起塔等ハ發菩提心ナリト決定信解スヘキ
ナリ、億劫ノ行願、コレヨリ生長スヘシ、億億萬劫、クツヘカラサル發
心ナリ、コレヲ見佛聞法トイフナリ、シルヘシ木石チアツメ、泥土チ

福本惟
下無佛
字

カサチ、金銀七寔ヲアツメテ造佛起塔スル、スナハチ一心ヲアツメテ造塔造像スルナリ、空空ヲアツメテ作佛スルナリ、心心ヲ拈シテ造佛スルナリ、塔塔ヲカサチテ造塔スルナリ、佛佛ヲ現成セシメテ造佛スルナリ、カルカユエニ經ニイハク、作是思惟時、十方佛皆現、シルヘシ一思惟ノ作佛ナルトキハ、十方思惟佛皆現ナリ、一法ノ作佛ナルトキハ、諸法作佛ナリ、

トハ、造像起塔ハ有爲、實相ノ觀行ハ無爲ト執スル僻見ヲ破斥シテ、一塵ノナカニ大千ノ經卷アリ等ト隔歷ヲ圓融スルナリ「萬法一心トモニ不生ナリ、諸法一塵、コトコトク實相ナラザルコトナシ」造佛造塔ニアマレル諸法ナキカユヘニ、泥土オヨビ空空心心ヲ拈來シテ造佛造塔スルナリ、一究竟道シカアルヘキナリ「一思推十方トモニ佛現ナリ、コレ引證ナリ」參本イハク、此普鹹最偏見、未知此理、依文解義、三世佛怨、遠墮天魔、不爲強魔習網者、翻爲惡魔所習網、而久休坐禪辨道、雖單拘造營、於兀兀地、則毫不修焉、是魔之所欣樂、左右二空、漫濫看護、斯文、以爲欲揚帆、得斯便風、則

錯、著岸、羅刹鬼國、故道、看經、須具看經眼、宜効焉、トミルヘシ、

釋迦牟尼佛言。明星出現時。我與大地有情同時成道。シカアレハ發心修行、菩提涅槃ハ、同時ノ發心修行、菩提涅槃ナルヘシ、佛道ノ身心ハ、艸木瓦礫ナリ、風雨水火ナリ、コレナメクラシテ佛道ナラシムル、スナハチ發心ナリ、虚空ヲ撮得シテ、造塔造佛スヘシ、谿水ヲ掬箇シテ、造佛造塔スヘシ、コレ發阿耨多羅三藐三菩提ナリ、一發菩提心ヲ百千萬發スルナリ、修證モマタカクノコトシ、シカアルニ發心ハ一發ニシテサラニ發心セス、修行ハ無量ナリ、證果ハ一證ナリトノミキクハ、佛法ナキクニアラス、佛法ナシレルニアラス、佛法ニアフニアラス、千億發ノ發心ハ、サタメテ一發心ノ發ナリ、千億人ノ發心ハ、一發心ノ發ナリ、一發心ハ、千億ノ發心ナリ、修證轉法モマタカクノコトシ、艸木等ニアラスハ、イカテカ身心アラン、身心ニアラスハ、イカテカ艸木アラン、艸木ニアラスハ、艸木アラサルカユエニカクノコトシ、坐禪辨道、コレ發菩提心ナリ、發心ハ一異ニアラス、坐禪ハ一

異ニアラス、再三ニアラス處分ニアラス、頭頭ミナカクノユトク參究スヘシ、

トハ、コレ一發一切發ノ理ヲアカサシカタメニ此文ヲ舉スルナリ、一發心ノトキ、修行菩提涅槃ハ、發心ニ即シテ自體ヲ空スルナリ、ユヘニ同時ノ發心等イヘリ「コレヲメグラシテハ、草木風雨ヲサスナリ」一色一香無非中道ナリ「菩提心ノ一發萬發ナリ」發心ノシカアルカトク修證等モマダシカリ「シカアルカユヘニノ下ハ、圓融ヲシラザルガユヘニ、佛法ニアラスト阿セラルルナリ」艸木ノホカ目心ナキカユヘニ、艸木ニアラスハ艸木ニアラサルトイヘリ、艸木ノ獨立ナリ「頭頭ミナ發心ナリ、一二三ニアラサルヲモテ、ミナカクノユトク參究スヘシトイヘリ」參本イハク、已上、正義也、自下、阿、邪義、ト同時ヲ主トスルトキ發心等ハ伴トナルナリ

艸木七寶ヲアツメテ、造塔造佛スル始終、ソレ有爲ニシテ成道スヘカラスハ、三十七品菩提分法モ有爲ナルヘシ、三界人天ノ身心ヲ拈

福本、六下有ノ古佛、下亦有ノ

シテ修行セン、トモニ有爲ナルヘシ、究竟地アルヘカラス、艸木瓦礫ト四大五蘊ト、オナシクコレ唯心ナリ、オナシクコレ實相ナリ、盡十方界、眞如佛性、オナシク法住法位ナリ、眞如佛性ノナカニ、イカテカ艸木等アラン、艸木等イカテカ眞如佛性ナラサラン、諸法ハ有爲ニアラス、無爲ニアラス、實相ナリ、實相ハ如是實相ナリ、如是ハ而今ノ身心ナリ、コノ身心ヲモテ發心スヘシ、水ヲフミ石ヲフムチキラフコトナカレ、タタ一莖艸ヲ拈シテ、丈六金身ヲ造作シ、一微塵ヲ拈シテ、古佛塔廟ヲ建立スル、コレ發菩提心ナルヘシ、見佛ナリ、聞佛ナリ、見法ナリ、聞法ナリ、作佛ナリ、行佛ナリ、

トハ、コレ發菩提心ナルヘシトハ、今日フルアメモ、發心ノ滴滴瀝瀝ナルナリ、一莖艸一微塵ノ句ヲ承テ結スルトノミミルコトナカレ「見佛以下ハ發菩提心ノ自道取ナリ」一莖艸一微塵ハ、發心ノ無造作ナリ、

釋迦牟尼佛言、優婆塞、優婆夷、善男子、善女人、以妻子肉、供養、三審、以自身、肉、供養、三審、諸比丘既受、信施、云何、不修、シカアレハシリヌ飲食、

二覺清
本作學

ア福本
作ナ

衣服、臥具、醫藥、僧房、田林等ヲ三審ニ供養スルハ、自身オヨヒ妻子等ノ身肉皮骨髓ヲ供養シタマツルナリ、ステニ三審ノ功德海ニイリヌ、スナハチ一味ナリ、ステニ一味ナルカユエニ三審ナリ、三審ノ功德、ステニ自身オヨヒ妻子ノ皮肉骨髓ニ現成スル、精勤ノ辨道功夫ナリ、イマ世尊ノ性相ヲ舉シテ、佛道ノ皮肉骨髓ヲ參取スヘキナリ、イマコノ信施ハ發心ナリ、受者比丘、イカテカ不修ナラン、頭正尾正ナルヘキナリ、ユレニヨリテ一塵タチマチニ發スレハ、一心シタカヒテ發スルナリ、一心ハシメテ發スレハ、一空ワツカニ發スルナリ、オホヨソ有覺無覺ノ發心スルトキ、ハシメテ一佛性ヲ種得スルナリ、四大五蘊ヲメクラシテ、誠心ニ修行スレハ得道ス、艸木牆壁ヲメクラシテ、誠心ニ修行セン得道スヘシ、四大五蘊ト艸木牆壁ト同參ナルカユエナリ、同性ナルカユエナリ、同心同命ナルカユエナリ、同身同機ナルカユエナリ、ユレニヨリテ佛祖ノ會下、オホク拈艸木心ノ辨道アリ、ユレ發菩提心ノ様子ナリ、五祖ハ一時ノ栽松道者ナ

リ、臨濟ハ黃檗山ノ栽杉松ノ功夫アリ、洞山ニハ劉氏翁アリ、栽松ス、カレユレ松柏ノ操節ヲ拈シテ、佛祖ノ眼睛ヲ抉出スルナリ、ユレ弄活眼睛ノチカラ、開明眼睛ナルコトヲ見成スルナリ、造塔造佛等ハ、弄眼睛ナリ、喫發心ナリ、使發心ナリ、造塔等ノ眼睛ヲエサルカコトキハ、佛祖ノ成道アテサルナリ、造佛ノ眼睛ヲエテノチニ、作佛作祖スルナリ、造塔等ハツヒニ塵土ニ化ス、眞實ノ功德ニアラス、無生ノ修練ハ、堅牢ナリ、塵埃ニ染汚セラレヌトイフハ、佛語ニアラス、塔婆モシ塵土ニ化ストイハハ、無生モマタ塵土ニ化スルナリ、無生モシ塵土ニ化セスハ、塔婆マタ塵土ニ化スヘカラス、這裏是甚麼處在說有爲說無爲說ナリ、

トハ、精勤ノ辨道功夫トハ、辨道功夫ノスグレタルヲイフ「世尊ノ性相ヲ舉シテトハ、影室イハク、前ニ云フ道理ヲモテ世尊ノ性相トハ可談ナリ、ト佛道ノ皮肉骨髓トハ、佛道ノ始終ナリ」イマノ信施スアニ發心ナルニハ、受者比丘ナソノ發心ナラサラン、ユヘニイカテカ不修ナラントイ

へり能施所施トモニ發心ナルカユエニ頭正尾正ナリ有覺ハ佛ナリ無覺ハ衆生ナリ一本ニハ有學無學ニ作ルアリ佛性ハ心ナルカユヘニ發心スルトキ一佛性ヲ種得ルナリ四大五蘊艸木牆壁トモニ心ナリ王ヘニ得道スルナリ道ハ心ナリコトヲモテ同參同性等トイヘリ拈脚木心ハタタ拈脚木ナリ青林在洞山會下栽松劉翁者就師求偈ナリ劉氏翁ノ栽松セルニハアラス栽松ノトキ扶出眼睛ナリコレ發心ト眼睛ト交加シテ説クナリ弄眼睛開眼睛ナリ與發心使發心ナリ影室イハク與發心使發心向事ソト聞ユレ也詮ハ今ノ發心ノ無量無邊ナル功德力與トモ使トモ云ルルカ都無相違ナリ解脱理ナルガユヘニトトコナリサハルコトナキナリ無モ有モ者理是ナリソレトナシトナシト發心ヲサラフヤ佛言ハ影室涉典參本トモニ本據タイハス

經曰菩薩於生死最初發心時一向求菩提堅固不可動彼一念功德廣無涯際如來分別說窮劫不能盡アキラカニシルヘシ生死ヲ拈來シテ發心スルコレ一向求菩提ナリ彼一念ハ一艸一木トイナシ

徳ノ福
本作徳
モ

就清本
作熱

カルヘシ一生一死ナルカユエニシカアレトモソノ功德ノ廣モ無涯際ナリ廣モ無涯際ナリ窮劫ヲ言語トシテ如來コレナ分別ストモ盡期アルベカラス海カレテナホ底ノコリ人ハ死ストモ心ノコルヘキカユエニ不能盡ナリ彼一念ノ廣廣無涯際ナルカコトク一艸一木一石一瓦ノ廣廣モ無涯際ナリ一艸一石モシ七尺八尺ナレハ彼一念モ七尺八尺ナリ發心モマタ七尺八尺ナリシカアレハスナハチ入於溪山思惟佛道ハ容易ナルヘシ造塔造佛ハ甚難ナリトモニ精進無怠ヨリ成就ストイヘトモ心ヲ拈來スルト心ニ拈來セラルルトハルカニコトナルヘシカクノコトクノ發菩提心ツモリテ佛祖現成スルナリ

トハ 經文ハ華嚴經賢首品ノ文ナリ生死コレ發心ナリ一向未菩提コレ發心ナリ彼一念コレ發心ナルカユヘニ艸木生死ナルヘシ深モ發心ナリ廣モ發心ナリ發心ヲオイテ深廣ヲ談スルニハアラサルナリコトヲモテソノ功德ノ深モ無涯際ナリ廣モ無涯際ナリトイヘリ無涯際ヲ

ヒロキニコソハト、オモヒ、ヤミタルコトナカレ、無涯際ハ發心ナリト會
得スベキナリ、イヘハカタレハミナソノコトナルカニヘニ盡期アルヘ
カラサルナリ、枯涸ノホカ海底ナク、人死ノホカ心ナシ、不能盡シルベシ、
影室イハク、此容易甚難ノ詞、得失ニアラス、樹上道ハヤスシ樹下道ハカ
タシト云シ程ノ詞ナリ、ト、拈來スルト、拈來セラルルト、トモニ心ナリ、隔
斷ナキカニヘニ、ハルカニコトナリトイヘリ、佛祖ノ現成ハ發菩提心ナ
リ、

正法眼藏發無上心

爾時寬元二年甲辰二月十四日在越州吉田縣吉峰精舍示衆

清本無
心字

正法眼藏發菩提心

オホヨソ心三種アリ一者質多心、此方稱慮知心、二者汗栗多心、此方
稱艸木心、三者矣栗多心、此方稱積聚精要心、コノナカニ菩提心ヲオ
コスコト、カナラス慮知心ヲモチ井ル、菩提ハ天竺ノ音、ココニハ道
トイフ、質多ハ天竺ノ音、ココニハ慮知心トイフ、コノ慮知心ニアラ
サレハ、菩提心ヲオコスコトアタハス、コノ慮知心ナスナハチ菩提
心トスルニハアラス、コノ慮知心ヲモテ、菩提心ヲオコスナリ、

トハ、慮知心シルベシ、草木心ハ、草木ノサナゴナリ「積聚精要心ハ、大明
三藏法數卷十八卅四下云、積聚精要心者、謂諸經中、積聚一切要義、名爲文心、
如般若心經爲大品六百卷中之精要是也、ト」オホキモノノ中ヨリ、スクリ
アゲタルタイフ、

菩提心ヲオコストイフハ、オノレイマタワタラサルサキニ一切衆
生ヲワタサント發願シイトナムナリ、ソノカタチイヤシトイフト
モ、コノ心ヲオコセハ、ステニ一切衆生ノ導師ナリ、コノ心モトヨリ

清本無
アルニ
アラス

アルニアラス、イマアラタニ歎起スルニアラス、一ニアラス、多ニア
ラス、自然ニアラス、凝然ニアラス、ワカ身ノナカニアルニアラス、ワ
カ身ハ心ノナカニアルニアラス、コノ心ハ法界ニ周遍セルニアラ
ス、前ニアラス、後ニアラス、アルニアラス、ナキニアラス、自性ニアラ
ス、佗性ニアラス、共性ニアラス、無因性ニアラス、シカアレトモ感應
道交スルトコロニ、發菩提心スルナリ、諸佛菩薩ノ所授ニアラス、ミ
ツカラカ所能ニアラス、感應道交スルニ、發心スルユエニ自然ニア
ラス、

トハ、菩提心ノ不在一切處ナルガユヘニ、モトヨリアルニアラス等ト
イヘリ「感應道交トハ、感スレハ應スル、彼此ヘダテサルヲ道交トイフ、ナ
ホ君臣合道トイハシガゴトシ、體用一致、能所一源ナリ、唯一堅密心ナル
カユヘニ一多ニアラス、前後ニアラス、感スル所ニ應現シテ親切ナルナ
リ、要テトツライハハ、感應道交スル、コレ發菩提心ナリ、閑看スルコトナ
カレ、

清本無
閻字

コノ發菩提心、オホクハ南閻浮ノ人身ニ發心スヘキナリ、八難處等
ニモ、スユシキハアリオホカラス、菩提心ヲオコシテノチ、三阿僧祇
劫、一百大劫修行ス、アルヒハ無量劫、オコナヒテホトケニナル、アル
ヒハ無量劫、オコナヒテ衆生ヲサキニワタシテ、ミツカラハツヒニ
オトケニナラス、タタシ衆生ヲワタシ、衆生ヲ利益スルモアリ、菩薩
ノ意樂ニシタカフ、オホヨソ菩提心ハ、イカカシテ一切衆生ヲシテ
菩提心ヲオコサシメ、佛道ニ引導セマシト、ヒマナク三業ニイトナ
ムナリ、イタツラニ世間ノ欲樂ヲアタフルヲ、利益衆生トスルニハ
アラス、コノ發心、コノ修證、ハルカニ迷悟ノ邊表ヲ超越セリ、三界ニ
勝出シ、一切ニ拔群セリ、ナホ聲聞辟支佛ノオヨフトコロニアラス、
迦葉菩薩偈ヲモテ釋迦牟尼佛ヲホメタマツルニイハク、發心畢
竟二無別、如是二心、先心難、自未得度、先度、佗是故、我禮初發心、初發已、
爲天人師、勝出聲聞及緣覺、如是發心、過三界、是故得名最無上、發心
トハ、ハシメテ自未得度、先度、佗ノ心ヲオコスナリ、コレヲ初發菩提

心トイフ、コノ心ヲオコスヨリノチ、サラニソコハクノ諸佛ニアヒ
タテマツリ供養シタテマツルニ、見佛聞法シ、サラニ菩提心ヲオコ
ス、雪上加霜ナリ、イハユル畢竟トハ、佛果菩提ナリ、阿耨多羅三藐三
菩提ト初發菩提心ト格量セハ、劫火螢火ノコトクナルヘシトイヘ
トモ、自未得度先度佗ノココロヲオコセハ、二無別ナリ、

トハ、コノ發心コノ修證ハ、發菩提心ニコノスルナリ、ユヘニ迷悟ノ邊
表ヲ超越セリ等トイヘリ、

每、自作是念、以何令衆生得入無上道速成就佛身、コレスナハチ如來
ノ壽量ナリ、ホトケハ發心修行證果、ミナカクノコトシ、衆生ヲ利益
ストイフハ、衆生ヲシテ自未得度先度佗ノココロヲオコサシムル
ナリ、自未得度先度佗ノ心ヲオコセルチカラニヨリテ、ワレホトケ
ニナラントオモフヘカラス、タトヒホトケニナルヘキ功德熟シテ、
圓滿スヘシトイフトモ、ナホメクラシテ衆生ノ成佛得道ニ回向ス
ルナリ、コノ心ワレニアラス陀ニアラス、キタルニアラストイヘト

モ、コノ發心ヨリノチ大地ヲ舉スレハミナ黃金トナリ、大海ヲカケ
ハタチマチニ甘露トナル、コレヨリノチ、土石砂礫ヲトル、スナハチ
菩提心ヲ拈來スルナリ、水沫泡焰ヲ參スル、シタシク菩提心ヲ擔來
スルナリ、シカアレハスナハチ國城妻子七寔男女頭目髓腦身肉手
足ヲホトコス、ミナ菩提心ノ開聒聒ナリ、菩提心ノ活鱗鱗ナリ、イマ
ノ質多慮知ノ心、チカキニアラストホキニアラス、ミツカラニアラ
ス、佗ニアラストイヘトモ、コノ心ヲモテ自未得度先度佗ノ道理ニ
メクラスコト、不退轉ナレハ發菩提心ナリ、シカアレハイマ一切衆
生ノ我有ト執セル、艸木瓦礫金銀珍寔ヲモテ菩提心ニホトコス、マ
タ發菩提心ナラサラメヤ、心オヨヒ諸法トモニ自佗共無因ニアラ
サルカユエニ、モシ一刹那コノ菩提心ヲオコスヨリ、万法ミナ増上
縁トナル、オホヨソ發心得道、ミナ刹那生滅スルニヨルモノナリ、モ
シ刹那生滅セスハ、前刹那ノ惡サルヘカラス、前刹那ノ惡イマタサ
ラサレハ、後刹那ノ善イマ現生スヘカラス、コノ刹那ノ量ハ、タタ如

來ヒトリアキラカニシラセタマフ、一刹那心能起一語、一刹那語能
說一字モ、ヒトリ如來ノミナリ、餘聖不能ナリ、

トハ、ミナカクノコトシトハ、每自作是念ノ四句ヲサス「先度佗ノ心ヲ
オコセルチカラニヨリテ、ワレ佛ニナラムトオモフハ、二乗ノ意樂ナリ、
ユヘニオモフベカラスト戒勗セリ」發心ノ不依倚ナルニハ、大地黃金大
海甘露、ミナコノ心ニ發セラレテ、ナガク性相ヲ忘却スルカユヘニ、土石
沙磧、水沫泡簇、トモニ菩提心ヲ拈來擔來スルナリ、觸處生涯ニシテ、不是
アルコトナシ「諸法ノ定性ナキヲキコヘテ、舉スレバナリ、トテイヘリ」國
城妻子等ヲホドコス、ミナ菩提心ノ顯脱ナルカユヘニ、聞聒聒、活潑潑ト
イヘリ、トモニ菩提心發ノ餘相ヲ泯スル姿ナリ「慮知心モテ菩提心ヲオ
コスガユヘニ、自佗遠近ニアラサルナリ」自佗共無因ニアラストハ、塊然
タル一物ニアラザルタイフ「増上縁トナルトハ、ソノタスケトナルタイ
フ」オコソノ下ハ、刹那生滅スルニヨリテ發心得道スルタイフ、刹那生滅
ニヨリテ發心スルトキハ、諸法ノ無性ナルコトアキラケシ「コノ刹那ノ

量ハ、ト、イフノ下ハ、刹那ノ量ハ、ヒトリ如來ノミアキラカニシラセタマ
フ、餘聖ハ不能ナルコトヲアカス「一刹那心能等ハ、涉典錄云、阿毘達磨大
毘婆沙論卷十五三云、問一刹那心能起一語、一刹那語能說一字、耶、答佛、一
刹那心能起一語、一刹那語能說一字、聲聞獨覺、一刹那心能起一語、一刹那
語、不能說一字、彼說冥時、必經多刹那、故、由此惟佛其言捷利、聲音無過、詞辨
第一、ト」

オホヨソ壯士ノ一彈指ノアヒタニ、六十五ノ刹那アリテ、五蘊生滅
スレトモ、凡夫カツテ不覺不知ナリ、恒刹那ノ量ヨリハ、凡夫モコレ
ヲシレリ、一日一夜ヲフルアヒタニ、六十四億九萬九千九百八十ノ
刹那アリテ、五蘊トモニ生滅ス、シカアレトモ凡夫カツテ覺知セス、
覺知セサルカユエニ、菩提心ヲオコサス、佛法ヲシラス佛法ヲ信セ
サルモノハ、刹那生滅ノ道理ヲ信セサルナリ、モシ如來ノ正法眼藏
涅槃妙心ヲアキラムルカコトキハ、カナラスコノ刹那生滅ノ道理
ヲ信スルナリ、イマワレテ、如來ノ設教ニアフタテマツリテ、曉了ス

ルニニタレトモ、ワツカニ恒刹那ヨリユレテシリ、ソノ道理シカアルヘシト信受スルノミナリ、世尊所説ノ一切ノ法、アキラメスシラサルコトモ、刹那量ヲシラサルカコトシ、學者ミタリニ貢高スルコトナカレ、極小ナシラサルノミニアラス、極大ナモマタシラサルナリ、モシ如來ノ道力ニヨルトキハ、衆生マタ三千界ナミル、オホヨソ本有ヨリ中有ニイタリ、中有ヨリ當本有ニイタル、ミナ一刹那一刹那ニウツリユクナリ、カクノコトクシテワカユロニアラス、業ニヒカレテ、流轉生死スルコト、一刹那モトマラサルナリ、カクノコトク流轉生死スル身心ヲモテ、タチマチニ自未得度先度陀ノ菩提心ヲオコスヘキナリ、タトヒ發菩提心ノミチニ身心ヲナシムトモ、生老病死シテ、ツヒニ我有ナルヘカラス、

トハ、恒刹那ノ恒ハ、涉典錄云、恒音粗、心不精也、ト參本イハク、恒刹那者、俱舍論第十二号世間品、頌云、極微、字、刹那、色、名、時、極少、疏云、百二十刹那、一刹那、念也、爲恒刹那、量、此、臘縛、此、六十、此、三十、晝夜、三十、晝夜、月、十二月、爲年、

云云、臘縛又云一須臾、ト參本イハク、向來、金文、實是、命脈、保養、勿天殤、于二十時中、當起信、深、トミルヘシ、永平門下參禪客、看讀祖訓、起道心、流轉可憐生死久、不知不足、貢高深、

衆生ノ壽行、生滅シテトマラススミヤカナルコト、世尊在世、有一比丘來詣佛所、頂禮雙足、却住一面、白世尊言、衆生壽行云、何速疾、生滅、佛言、我能宣說、汝不能知、比丘言、頗有譬喻、能顯示不佛言、有今爲汝說、譬如四善射夫、各執弓箭、相背攢立、欲射四方、有一捷夫來語之、曰、汝等今可一時放箭、我能遍接、俱令不墮、於意云、何此捷疾、不比丘白、佛言、甚疾、世尊佛言、彼人捷疾、不及地行、夜叉地行、夜叉捷疾、不及空行、夜叉空行、夜叉捷疾、不及四天王天、捷疾、彼天捷疾、不及日月二輪、捷疾、日月二輪捷疾、不及堅行天子、捷疾、此是導引、日月輪車者、此等諸天展轉捷疾、壽行生滅捷疾、於彼刹那流轉、無有暫停、ワレラカ壽行生滅、刹那流轉捷疾、ナルコトカクノコトシ、念念ノアヒタ、行者コノ道理ヲワスルルコトナカレ、コノ刹那生滅流轉捷疾ニアリナカ

ラ、モシ自未得度先度佗ノ一念ヲオコスカコトキハ、久遠ノ壽量、タ
チマチニ現在在前スルナリ、三世十方ノ諸佛、ナラヒニ七佛世尊、オヨ
ヒ西天二十八祖、東地六祖、乃至傳佛正法眼藏涅槃妙心ノ祖師、ミナ
トモニ菩提心ヲ保任セリ、イマタ菩提心ヲオコササルハ祖師ニア
ラス、

トハ、文義シルヘシ、

禪苑清規一百二十問云。發悟菩提心否。アキラカニシルヘシ佛祖
ノ學道、カナラス菩提心ヲ發悟スルナサキトセリトイフコト、コレ
スナハチ佛祖ノ常法ナリ、發悟ストイフハ、曉了ナリ、コレ大覺ニハ
アラス、タトヒ十地ヲ頓證セルモ、ナホコレ菩薩ナリ、西天二十八祖、
唐土六祖等、オヨヒ諸大祖師ハ、コレ菩薩ナリ、ホトケニアラス、聲聞
辟支佛等ニアラス、イマノヨニアル參學ノトモカラ菩薩ナリ、聲聞
ニアラストイフコトアキラメシレルトモカラ、一人モナシ、タタミ
タリニ衲僧衲子ト自稱シテ、ソノ眞實ヲシラサルニヨリテ、ミタリ

カハシクセリ、アハレムヘシ澆季祖道廢セルコトナシカアレハス
ナハチタトヒ在家ニモアレ、タトヒ出家ニモアレ、アルヒハ天上ニ
モアレ、アルヒハ人間ニモアレ、苦ニアリトイフトモ、樂ニアリトイ
フトモ、ハヤク自未得度先度佗ノ心ヲオコスヘシ、衆生界ハ有邊無
邊ニアラサレトモ、先度一切衆生ノ心ヲオコスナリ、コレスナハチ
菩提心ナリ、一生補處菩薩、マサニ閻浮提ニクダラントスルトキ、觀
史多天ノ諸天ノタメニ最後ノ教ヲホドコスニイハク、菩提心是法
明門、不斷三寶故、アキラカニシリヌ三寶ノ不斷ハ、菩提心ノチカラ
ナリトイフコトナシ、菩提心ヲオコシテノチ、カタク守護シ退轉ナカ
ルベシ、

トハ、有邊無邊ニアラストハ、衆生界ニ邊際ナキタイフ、邊際アレハ、先
度佗ノ心ヲオコストモ、衆生界ヲ度スルコトアタハタ、邊際ナキチモテ、
先度衆生ノ心ヲオコストキ發菩提心スルナリ「菩提心是法明門トハ、佛
典錄云、佛本行集經第六十二云云、ト」餘文シルベシ、

佛言云何菩薩守護一事。謂菩提心。菩薩摩訶薩常勤守護。是菩提心。猶如世人守護一子。亦如瞎者護餘一目。如行曠野守護導者。菩薩守護菩提心。亦復如是。因護如是菩提心。故得阿耨多羅三藐三菩提。因得阿耨多羅三藐三菩提。故常樂我淨具足。而有即是無上大般涅槃。是故菩薩守護一法。菩提心。菩提心。菩提心。佛語。アキラカニカクノコトシ、守護シテ退轉ナカラシムルユエハ、世間ノ常法ニイハク、タトヒ生スレトモ熟セサルモノ三種アリ、イハク、魚子、菴羅果、發心菩薩ナリ、オホヨソ退失スルモノオホキカユエニ、ワレモ退失トナランコトナカチテヨリオソルルナリ、ユノユエニ菩提心ヲ守護スルナリ、菩薩ノ初心ノトキ、菩提心ヲ退轉スルコト、オホクハ正師ニアハサルニヨル、正師ニアハサルハ、正法ヲキカス、正法ヲキカサレハ、オソラクハ因果ヲ撥無シ、解脫ヲ撥無シ、三審ヲ撥無シ、三世等ノ諸法ヲ撥無ス、イタツラニ現在ノ五欲ニ貪著シテ、前途菩提ノ功德ヲ失ス、アルヒハ天魔波旬等、行者ヲサマタケンカタメニ、佛形ニ化シ、父母師

匠乃至親族諸天等ノカタチヲ現シテキタリチカツキテ、菩薩ニムカヒテヨシラヘススメテイハク、佛道長遠、久受諸苦、モトモウレフヘシ、シカジマツワレ生死ヲ解脫シ、ノチニ衆生ヲワタサンニハ、行者コノカタラヒチキキテ、菩提心ヲ退シ、菩薩ノ行ヲ退ス、マサニシルヘシカクノコトクノ説ハ、スナハチコレ魔説ナリ、菩薩シリテシタカフコトナカレ、モハラ自未得度先度佗ノ行願ヲ退轉セサルヘシ、自未得度先度佗ノ行願ニソムカンカコトキハ、コレ魔説トシルヘシ、外道説トシルヘシ、惡友説トシルヘシ、サラニシタカフコトナカレ、

トハ、佛言ハ、大涅槃經卷二十五高貴德王品「魚子等ハ、參本イハク、涅槃聖行品云、大仙譬如魚、母多有胎子、成就者少、如鹿羅樹、花多果少、衆生發心、乃有無量、及其成就、少不足言、云云略略、ト「涉典錄引、大論第四云、釋迦牟尼佛本身作王、乃至帝釋以偈、答云、菩薩發大心、魚子、鹿樹花、三事因時多成、果時甚少、ト「參本イハク、小品般若經第四号、幻學品第十一、論本第四十四号、

四十三 復次。須菩提。惡魔作父母形像。到菩薩所。語菩薩言。汝爲須陀洹。故勤
精進。乃至阿羅漢果。證故。勤精進。汝用阿耨多羅三藐三菩提。爲求阿耨多羅
三藐三菩提。當受無量阿僧祇劫。生死。截手。截脚。受諸苦痛。如是魔事。魔罪。不
說不教。當知是菩薩。惡知識。云云。唐譯般若經第四十六品。譬喻品第十一之
四。其文大同小異。往檢須知。從來有如是魔事。須覺知之。ト

魔有四種。一煩惱魔。二五衆魔。三死魔。四天子魔。煩惱魔者。所謂百八煩
惱等。分別八萬四千諸煩惱。五衆魔者。是煩惱和合。因緣得是身四大及
四大造色。眼根等色。是名色衆。百八煩惱等。諸受和合。名爲受衆。大小無
量。所有想分別和合。名爲想衆。因好醜。心發能起貪欲瞋恚等心。相應不
相應法。名爲行衆。六情六塵和合。故生六識。是六識分別和合。無量無邊
心。是名識衆。死魔者。無常因緣。故破相續。五衆壽命。盡離三法。識熱壽。故
名爲死魔。天子魔者。欲界主。漢著世樂。用有所得。故生邪見。憎嫉一切賢
聖涅槃道法。是名天子魔。魔是天竺語。秦言能奪命者。唯死魔實能奪命。
餘者亦能作奪命。因緣亦奪智慧命。是故名殺者。問曰。一五衆魔攝三種。

論本、世、
下有間、
字、
唯清本、
作唯

魔。何以故。別說四。答曰。實是一魔。分別其義。故有四。上來コレ龍樹祖
師ノ施設ナリ。行者シリテ。勤學スヘシ。イタツラニ魔燒ナカウフリ
テ菩提心ヲ退轉セサレ。コレ守護菩提心ナリ。

トハ 大論卷六十八ノ文ナリ。論本有四ノ下ニイハク。煩惱魔者。人因貪
欲瞋恚。故死。亦能作奪命。因緣是。近奪命。因緣。故別說。天子魔。雜福德業。因緣。
故力報大。邪見力。故能奪慧命。亦能作死。因緣是。故別說。無常。死力大。一切無
能免者。甚可畏服。故別說。上文ト參本イハク。大智度論第六十八品。文是龍
木。煖皮肉也。引之爲證。使吾人參大涅槃經守護菩提心者也。ト

正法眼藏發菩提心

爾時寬元二年甲辰二月十四日在越州吉田縣吉峰精舍示衆
建長七年乙卯四月九日以御艸案書寫了

懷井

清本無、
爾時以、
下二十、
五字、
同無以、
御艸案、
書寫了、
懷井九、
字、

正法眼藏如來全身

爾時釋迦牟尼佛住王舍城耆闍崛山告藥王菩薩摩訶薩言藥王在在處處若說若讀若誦若書若經卷所住之處皆應起七寶塔極令高廣嚴飾不須復安舍利所以者何此中已有如來全身此塔應以一切華香瓔珞繪蓋幢幡伎樂歌頌供養恭敬尊重讚歎若有人得見此塔禮拜供養當知是等皆近阿耨多羅三藐三菩提

イハユル經卷ハ、若說コレナリ、若讀コレナリ、若誦コレナリ、若書コレナリ、經卷ハ、實相コレナリ、應起七寶塔ハ、實相ヲ塔トイフ、極令ノ高廣、ソノ量カナラス實相量ナリ、此中已有如來全身ハ、經卷コレ全身ナリ、シカアレハ若說、若讀、若誦、若書等、コレ如來全身ナリ、一切ノ華、香、瓔珞、繪蓋、幢、幡、伎樂、歌頌、ヲモテ供養恭敬尊重讚歎スヘシ、アルヒハ天華、天香、天繪蓋等ナリ、ミナコレ實相ナリ、アルヒハ人中上華、上香、名衣、名服ナリ、コレラミナ實相ナリ、供養恭敬、コレ實相ナリ、起塔スヘシ、不須復安舍利トイフ、シリヌ經卷ハコレ如來舍利ナリ、如來全身ナリトイフコトナ、マ

サシク佛口ノ金言、コレヲ見聞スルヨリモスキタル大功德アルヘ
 カラス、イソキテ功ヲツミ、徳ヲカサヌヘシ、モシ人アリテコノ塔ヲ
 禮拜供養スルハ、マサニシルヘシ皆近阿耨多羅三藐三菩提ナリ、コ
 ノ塔ヲミントキ、コノ塔ヲ誠心ニ禮拜供養スヘシ、スナハチ阿耨多
 羅三藐三菩提ニ皆近ナラン、近ハ、サリテ近ナルニアラス、キタリテ
 近ナルニアラス、阿耨多羅三藐三菩提ヲ皆近トイフナリ、

トハ、佛言ハ妙經第四法師品ナリ「説讀師書コレ經卷ナリ」經卷ハ實相
 ナリトハ、經卷ノ外ニ實相アルニハアラザルナリ「法界塔婆ナルカニハ
 ニ、起塔コレ實相ナリ」高廣ハ實相ヲ量トセリ、實相量ハ、七尺八尺ナリ「起
 塔スヘシ、トハ、嵩拈拄杖云、來吾示汝塔婆」近スナハチ菩提ナルカニヘニ、
 去來シテ近ナルニアラストイヘリ、

ル、福本
 作レ
 ヒ清本
 作フ

而今コレヲ受持、讀誦、解說、書寫ナミル、得見此塔ナリ、ヨロコフヘシ
 皆近阿耨多羅三藐三菩提ナリ、シカアレハ經卷ハ、如來全身ナリ、經
 卷ヲ禮拜スルハ、如來ヲ禮拜シタテマツルナリ、經卷ニアヒタテマ

ツレルハ、如來ニマミエタテマツルナリ、經卷ハ如來舍利ナリ、カク
 ノコトクナルユエニ舍利ハ此經ナルヘシ、タトヒ經卷ハコレ舍利
 ナリトシルトイフトモ舍利ハコレ經卷ナリトシラスハ、イマタ佛
 道ニアラス、而今ノ諸法實相ハ經卷ナリ、人間、天上、海中、虛空、此土、他
 界、ミナコレ實相ナリ、經卷ナリ、舍利ナリ、舍利ヲ受持、讀誦、解說、書寫
 シテ、開悟スヘシ、コレ或從經卷ナリ、古佛舍利アリ、今佛舍利アリ、辟
 支佛舍利アリ、轉輪王舍利アリ、師子舍利アリ、アルヒハ木佛舍利ア
 リ、繪佛舍利アリ、アルヒハ人舍利アリ、現在大宋國、諸代ノ佛祖、イキ
 タルトキ、舍利ヲ現出セシムルアリ、闍維ノノチ、舍利ヲ生セルオホ
 クアリ、コレミナ經卷ナリ、

トハ、參本イハク、師子舍利、未得典據、轉輪舍利、亦爾、或者已下、以丹殿木、
 佛緣、有此語耳、况於法然舍利乎、ト「文ミナレルベシ、

釋迦牟尼佛告大衆言、我本行菩薩道、所成壽命、今猶未盡、復倍上數、
 イマ八斛四斗ノ舍利ハ、ナホコレ佛壽ナリ、本行菩薩道ノ壽命ハ、三

千大千世界ノミニアラス、ソコハクナルヘシ、コレ如來全身ナリ、コレ經卷ナリ、

トハ佛言ハ壽量品ナリ、ソコバクノ全身ナリ、經卷ナリ、參本イハク、八解四斗、佛母般泥洹經、釋曰、我般泥洹後、二百歲時、阿育王、從八王、索八解四斗、舍利、而後分涅槃、但言八解、四斗、故無四斗可知、ト

智積菩薩言、我見釋迦如來、於無量劫、難行、苦行、積功、累德、求菩薩道、未曾止息、觀三千大千世界、乃至無有如芥子許、非是菩薩捨身命、處爲衆生、故然後乃得成菩提道、ハカリシリヌコノ三千大千世界ハ、赤心一片ナリ、虚空一隻ナリ、如來全身ナリ、捨未捨ニカカハルヘカラス、舍利ハ佛前佛後ニアラス、佛トナラヘルニアラス、無量劫ノ難行苦行ハ、佛胎佛腹ノ活計消息ナリ、佛皮肉骨髓ナリ、ステニ未曾止息トイフ、佛ニイタリテモ、イヨイヨ精進ナリ、大千界ニ化シテモ、ナホススムナリ、全身ノ活計カクノコトシ、

トハ提婆品ナリ、三千界全身ナリ、ナンゾ捨未捨ノ拘闍アラン、舍利ノ

七穿八穴ナルニハ、前後ニアラス、ナラベルニアラザルナリ、參本イハク、信受唯是佛舍利也、若開論、如△字、點書ト、無量劫ノ難行苦行、スナハチ如來全身ナリ、ニヘニ佛胎佛腹、佛皮肉骨髓トイフ、活計消息ハ、スガタトイハンカゴトシ、大千界ニ比シテモ、トハ、大千界ハ、佛ノ化境ナリ、大千界ニ教化シテモナリ、佛ニイタリテモ、イヨイヨ精進スル、コレスナハチ如來全身ナリ、參本イハク、猶進也、進、通本作勸、其義天淵、似而不同、故從七十五帖、允當焉、此是終章、實是全身舍利也、不立文字也、化大千界猶進也、者、到佛愈精進也、公案現成、乎、佛陀、化境、無邊際涯岸、於此文、明矣、然則無量法界、如來全身、活計而已、ト、ススムルハ、求道ヲ進ナリ、未曾止息ノ義ナリ、進ハ行前也ト訓ス、

正法眼藏如來全身

爾時寬元二年甲辰二月十五日在越州吉田縣吉峰精舍示衆

正法眼藏三昧王三昧

焉然トシテ盡界ヲ超越シテ、佛祖ノ屋裏ニ大尊貴生ナルハ、結跏趺坐ナリ、外道魔黨ノ頂類ヲ踏翻シテ、佛祖ノ堂奥ニ箇中人ナルコトハ、結跏趺坐ナリ、

トハ、コレ結跏趺坐ノ絶比倫ナリ、箇中人ハ超越ノ面目ナリ、

佛祖ノ極之極ヲ超越スルハ、タタユノ一法ナリ、ユノユエニ佛祖コレナイトナミテ、サラニ餘務アラズ、マサニシルヘシ坐ノ盡界ト餘ノ盡界ト、ハルカニコトナリ、ユノ道理チアキラメテ、佛祖ノ發心修行菩提涅槃ヲ辨育スルナリ、正當坐時ハ、盡界ソレ豎ナルカ、横ナルカト參究スヘシ、正當坐時、ソノ坐ソレイカン、翻筋斗ナルカ、活潑地ナルカ、思量カ、不思議カ、作カ、無作カ、坐裏ニ坐スヤ、身心裏ニ坐スヤ、坐裏身心裏等ヲ脱落シテ坐スヤ、恁麼ノ千端萬端ノ參究アルヘキナリ、身ノ結跏趺坐スヘシ、心ノ結跏趺坐スヘシ、身心脱落ノ結跏趺坐スヘシ、

トハ 參本イハク、超越、則忘境、彼此、脫物、自他、謂極小同大、極大同小、底齊、故云、超越佛祖、極之極、作乎無作乎者、令他解者、名之爲作、不以身口、色令他解者、名之、無作、名、教無教、ト元兀地ノ徹底ナルカニヘニ超越ナルナリ、坐ノ盡界ハ、ウカフ空ナク、シヅム底ナシ、ニヘニコトナルナリ、コトナルハ、天地懸隔ナリ、發心修行菩提涅槃、コレ跏趺坐ナリ、盡界ノ豎横、ソレ正當坐ナリ、ニヘニソノ坐、ソレイカントイフ、マコトニ日中ノ明珠ナルナリ、ナンノ定形カコレアラソ、ソレ固心アルコトナク、レハ、翻巾斗ナリ、活眼、眼地ナリ、思量、不思議、作、無作ニカカハレザルナリ、坐裡ニ坐スヤハ、行住臥ニ坐スヤナリ、シカアレバナソソ身心裡ニ坐セザラソヤ、脱落坐アルベシ、コトモテ千端萬端ノ參究アルベシトイヘリ、

先師古佛云、參禪者身心脱落也、祇管打坐、始得、不要燒香禮拜念佛修懺看經、アキラカニ佛祖ノ眼睛ヲ抉出シキタリ、佛祖ノ眼睛裏ニ打坐スルコト、四五百年ヨリコノカタハ、タタ先師ヒトリナリ、震旦國ニ齊肩スクナシ、打坐ノ佛法ナルコト、佛法ハ打坐ナルコトナア

キラメタルマレナリ、タトヒ打坐ヲ佛法ト體解ストイフトモ、打坐ヲ打坐トシレルイマダアラス、イハンヤ佛法ヲ佛法ト保任スルアラソヤ、シカアレハスナハチ心ノ打坐アリ、身ノ打坐トオナシカラス、身ノ打坐アリ、心ノ打坐トオナシカラス、身心脱落ノ打坐アリ、身心脱落ノ打坐トオナシカラス、既得恁麼ナラン、佛祖ノ行解相應ナリ、コノ念想觀ヲ保任スヘシ、コノ心意識ヲ參究スヘシ、

トハ 眼睛ヲ抉出シ、眼睛裏ニ打坐スルトハ、身心脱落ナリ、只管打坐ハ不要ナルカニヘニ打坐ト佛法ト、コトナラザルナリ、コトナラザルカニエニ打坐ノ外佛法アルコトナシ、打坐ノミナリ、佛法ノミナリ、打坐ノ迦絶無寄ナレバ、ナンノオナシキコトカコレアラソ、既得恁麼ハ、スデニオナマカラザレバト、東山水上行スルナリ、アニ行解相應ナラザラソヤ、念想觀、心意識ノ打坐ニツクレルナリ、ニヘニ保任スベシ參究スベシトイヘリ、コレ不要ノ道理ナリ、

釋迦牟尼佛告大衆言、若結跏趺坐、身心證三昧、威德衆恭敬、如日照世、

繫福本
作繁

界除睡懶覆心身輕不疲懈覺悟亦輕便安坐如龍蟠見畫跏趺坐魔王
亦驚怖何況證道人安坐不傾動シカアレハ跏趺坐ヲ畫圖セルヲ
見聞スルヲ魔王ナホオトロキウレヘオソルルナリイハンヤ眞箇
ニ跏趺坐センソノ功德ハカリツクスヘカラスシカアレハスナハ
チヨノツチニ打坐スル福德無量ナリ

トハ 文ミヤスシ本文大論第七

釋迦牟尼佛告大衆言以是故結跏趺坐復次如來世尊教諸弟子應如
是坐或外道輩或常翹足求道或常立求道或荷足求道如是狂狷心沒
邪海形不安穩以是故佛教弟子結跏趺坐直心坐何以故直身心易正
故其身直坐則心不懶端心正意繫念在前若心馳散若身傾動攝之令
還欲證三昧欲入三昧種種馳念種種散亂皆悉攝之如此修習證入三
昧王三昧アキラカニシリヌ結跏趺坐コレ三昧王三昧ナリコレ
證入ナリ一切ノ三昧ハコノ王三昧ノ眷屬ナリ結跏趺坐ハ直身ナ
リ直心ナリ直身心ナリ直佛祖ナリ直修證ナリ直頂顛ナリ直命脈

結跏等
八字清
本作ア
ルハハ
結跏
坐八字

ナリイマ人間ノ皮肉骨髓ヲ結跏シテ三昧中王三昧ヲ結跏スルナ
リ世尊ツチニ結跏趺坐ヲ保任シマシマス諸弟子ニモ結跏趺坐ヲ
正傳シマシマス人天ニモ結跏趺坐ヲシヘマシマスナリ七佛正
傳ノ心印スナハチコレナリ釋迦牟尼佛菩提樹下ニ跏趺坐シマシ
マシテ五十小劫ヲ經歷シ六十劫ヲ經歷シ無量劫ヲ經歷シマシマ
スアルヒハ三七日結跏趺坐アルヒハ時間ノ跏坐コレ轉妙法輪ナ
リコレ一代ノ佛化ナリサラニ虧缺セスコレスナハチ黃卷朱軸ナ
リホトケノホトケナミルコノ時節ナリコレ衆生成佛ノ正當恁麼
時ナリ

トハ 身心佛祖修證頂顛命脈コレ結跏趺坐ナリ人間ノ皮肉スナハチ
王三昧ナルカユヘニ結跏スルナリ影室曰此人間ノ皮肉骨髓トハ我等
カ皮肉ヲヤカテ三昧王三昧ト談ナリト佛ノ佛ヲミル衆生ノ成佛スル
コノ時節ナリ正當時ナリ

初祖菩提達磨尊者西來ノハシメヨリ嵩嶽少室峰少林寺ニシテ面

壁跏趺坐禪ノアヒタ、九白ヲ經歷セリ、ソレヨリ頂額眼睛、イマニ震
旦國ニ遍界セリ、初祖ノ命脈タタ結跏趺坐ノミナリ、初祖西來ヨリ
サキハ、東土ノ衆生、イマタカツテ結跏趺坐ヲシラサリキ、祖師西來
ヨリノチコレヲシレリ、シカアレハスナハチ一生萬生、把尾收頭、不
離叢林、晝夜祇管跏趺坐シテ、餘務アラサル三昧王三昧ナリ、

トハ、九年ノ經歷ハ、面壁ノミナリ、頂額眼睛ハ初祖ノ頂額眼睛ナリ、把
尾收頭トハ始終トイハンガゴトシ、コノ坐ノ脱落ナルガユヘニ、西來ヨ
リサキハシラザルナリ、西來ヨリノチハシレルナリ、前後アリトイヘト
モ、前後際斷ナリ、影室イハク、諸宗及外道マテモ跏趺坐ハアリ、祖師西來
已後シルト難云、然而是轉法輪ノ内ニテ坐スルコトヲ云ナリ、心身脱落
坐禪ノ事ナリト、影室ノ辯ヨシトイヘトモ、靴ヲ隔テ痒ヲ抓ニ似タリ、

正法眼藏三昧王三昧

爾時寬元二年甲辰二月十五日在越宇吉峰精舍示衆

三昧王三昧トハ、涉典錄ニ中陰經卷下神足品第六引、三昧ハ、參本イハ

ク、瑜伽論一零纂云、梵言三摩地、此云等持、舊曰三昧、此云正受、者訛也、論云
三摩地者、謂於所緣審正觀察、心性一境性故、又涉典錄引大般若二百二十
一音釋云、三摩地、梵語也、亦云三摩鉢底、此云等持、謂離沈掉、曰等、令心住一
境性、曰持、大藏一覽唐梵品云、三昧、或云三摩提、或云三摩地、此云正定、謂住
緣一境、離諸邪亂也、亦云等持、等者正也、正持心也、持謂持諸功德也、
心地觀經第八觀心品云、善男子、三界之中、以心爲主、能觀心者、究竟解脫、不
能觀者、究竟沈淪、衆生之心、猶如大地、五穀五菓、從大地生、如是心法、生世出
世、善惡五種、有學無學、獨覺菩薩、及於如來、以是因緣、三界唯心、心名爲地、云
云、

正法眼藏三十七品菩提分法

古佛ノ公案アリ、イハユル三十七品菩提分法ノ教行證ナリ、昇降階級ノ葛藤スル、サラニ葛藤公案ナリ、喚作諸佛ナリ、喚作諸祖ナリ、

トハ 三十七品ノ教行證、コレ公案ノ現成ナリ、シカアレバ、淺ヨリ深ニ至ルノ昇降階級アルモ、コレスナハチ現成ノ公案ナルカユニニ葛藤公案ナリトイヘリ、コノユニニ佛祖ハミナ菩提分法ナルヲモテ喚作佛祖トイヘリ、

四念住四念處トモ稱ス

一者觀身不淨、二者觀受是苦、三者觀心無常、四者觀法無我、觀身不淨トイフハ、イマノ觀身ノ一袋皮ハ、盡十方界ナリ、コレ眞實體ナルカユニニ活路ニ跳跳スル觀身不淨ナリ、不跳ナランハ觀不得ナラン、若無身ナラン、行取不得ナラン、説取不得ナラン、觀取不得ナラン、ステニ觀得ノ現成アリ、シルヘシ跳跳得ナリ、イハユル觀得ハ、毎日ノ行履掃地掃牀ナリ、第幾月ヲ舉シテ掃地シ、正是第二月ヲ舉シテ、

路ニ清
本作路

掃地掃牀スルユエニ、盡大地ノ恁麼ナリ、

トハ、四念處一云、念者觀慧也、處者境也、ト「身ハ渾身ナリ、ユエニ觀身ナリ、身不淨ナリ」十方界コレ一皮袋ナリ、アニ眞實體ナラサランヤ「活路トハ、有無ナカラ、自佗ナカラ、障礙アラサルナリ」跳跳ハ、一皮袋ノツカヘナキチイフ、十方界眞實體ナルハ、ナニハノアジモ、イセノハマオギモ、ワガ脚跟ナルガユヘニ、歩歩踏著シテサハリナキテ活路ニ跳跳スルトイフナリ「觀身不淨ナラサランヤ、觀身不淨ハ、不據身也」不跳ナラシニハ觀不
得ナラシトハ、活路ニ跳跳スル自由底ニアラスハ、觀身ナルコトエザラ
ントナリ「行取説取觀取、コレ一渾身ナリ、ユエニ若無身ナランハ等トイ
ヘリ」觀得ノ現成アリトハ、觀得コレ身現成ナリ、コレ渾身ニ里礙ナキカ
ユヘニ、シルベシ跳跳得ナリトイヘリ「イハユル觀得ハ、トハ、一皮袋ハ、ト、
イハンカコトシ、毎日ノ掃地掃牀コレ觀得ナリ、掃地掃牀トイフヨリ、第
幾月第二月トツヅケタルナリ、第幾月第二月ノ掃地ナルカコトク、觀得
ニアマレル杓柄ノ短長モナキナリ、盡界ニアラユル盡有ハ、ツラナリナ

清本無
星字

カラ觀得ナルカユヘニ、盡大地ノ恁麼ナリトイヘリ、
觀身ハ身觀ナリ、身觀ニテ餘物觀ニアラス、正當觀ハ卓卓來ナリ、身
觀ノ現成スルトキ、心觀スヘテ摸未著ナリ、不現成ナリ、シカアルユ
エニ金剛定ナリ、首楞嚴定ナリ、トモニ觀身不淨ナリ、

トハ、能觀所觀ニアラス正當觀ナルカユヘニ觀身ハ身觀ナリトイヘ
リ「渾身獨立ノユヘニ身觀ニテ餘物觀ニアラザルナリ、卓卓來ハ、獨立ノ
姿ナリ、一扇再扇ノ全體露現ナリ」參本イハク、身心親切之、謂身外無餘、卓
卓來時、一扇而休、ト「獨立ナルカユヘニ、摸不著ナリ、不現成ナリ、金剛定、首
楞嚴定、アニ佗物ナランヤ、タダコレ全身獨立ノミナリ、コレノユヘニトモ
ニ觀身不淨ナリトイヘリ」

オホヨソ夜半見明星ノ道理ヲ觀身不淨トイフナリ、淨穢ノ比論ニ
アラス、有身是不淨ナリ、現身便不淨ナリ、
トハ、見明星コレ觀身不淨ナリ「淨穢ノ比況スヘキナリ、觸處生涯ノユ
ヘニ」有身ナリ、現身ナリ、長身ナリ、短身ナリ、

カクノコトクノ參學ハ、魔作佛ノトキハ、魔ヲ拈シテ降魔シ作佛ス、佛作佛ノトキハ、佛ヲ拈シテ圖佛シ作佛ス、人作佛ノトキハ、人ヲ拈シテ調人シ作佛スルナリ、マサニ拈處ニ通路アル道理ヲ參究スヘシ、

トハ 魔ノトキ魔身ナリ、佛ノトキ佛身ナリ、人ノトキ人身ナリ、ソノトキニハソノコトナルカニヘニ、拈處ニ通路アル道理ヲ參究スベシ、トイヘリ、魔ヲ拈シテ降魔シトハ、魔ヲトラヘテワカモノトスルナリ、圖佛ハ、ナニノ圖ニモスキニコシラヘ出スナリ、調人ハ、調伏シテワカスキニスルナリ、降魔調ハ、一意ナリ、諸法ノ全身ナル道理ヲカクノコトク提示アルナリ、ナニモノアリテ作佛スルニハアラス、タダ作佛ノトキ作佛スルナリ、參本イハク、若、洗衣時、雖、用、灰、水、衣、垢、除、則、其、水、况、濁、胡、爲、水、濁、無、有、魚、鑽、果、然、點、ト、

タトヘハ、洗衣ノ法ノコトシ、水ハ衣ニ染汗セラレ、衣ハ水ニ浸却セラル、コノ水ヲ用著シテ浣洗シ、コノ水ヲ換却シテ浣洗ストイヘト

二、清本作洗

清本衣下無テ

清本無旨字

モ、ナホコレ水ヲモチ井ル、ナホコレ衣ヲアラフナリ、一番洗、兩番洗ニ、見淨ナラサレハ、休歇ニ滯累スルコトナカレ、水盡更用水ナリ、衣淨更浣衣ナリ、水ハ、諸類ノ水トモニモチ井ル、洗衣ニヨロシ、水濁知有魚ノ道理ヲ參究スルナリ、衣ハ諸類ノ衣トモニ浣洗アリ、恁麼功夫シテ、浣衣公案現成ナリ、シカアレトモ淨潔ヲ見取スルナリ、コノ宗旨、カナラスシモ衣ヲ水ニ浸却スルチ本期トセス、水ノ衣ニ染却スルチ本期トセス、染汗水ヲモチ井テ衣ヲ浣洗スルニ、浣衣ノ本期アリ、サラニ火風土水空ヲ用著シテ、衣ヲアラヒ物ヲアラフ法アリ、地水火風空ヲモチ井テ、地水火風空ヲアラヒキヨムル法アリ、イマノ觀身不淨ノ宗旨マダカクノコトシ、

トハ コレ觀身不淨ノ道理ヲ譬喩スルナリ、衣ト水ト親切ナルカニヘニ、衣ヲモチ井テ、浣衣スルナリ、コレ觀不淨ノ全身ナルカ如シ、水ハ衣ニ染汚セラレ、衣ハ水ニ浸却セラルトハ、衣水親切ノ道理ヲアカスナリ、用著シ換却シテ浣洗スルナリ、水ヲモチ井ル、コレ衣ヲアラフナリ、異求ス

ヘカラス「コノユヘニ一洗兩洗ニ洗淨ナラサレバ、休歇ニ滯累セス、イク
 タヒモ、イクタヒモ洗洗スルナリ、昨日モ洗洗シ、今日モ洗洗シ、有佛處ニ
 洗洗シ、無佛處ニ洗洗スル、コレ佛道ノ調度ナリ」コノユヘニ水盥更用水
 ナリ、衣淨更洗衣ナリ、キヨクナリヌレハ、洗洗不用ナリトヲモヘルハ、世
 間ノ意度ナリ「諸類ノ水トモニ洗衣ニヨロシ」水ノニゴレル、處ニハ魚ア
 リトシル、洗衣ノ現成ナリ「諸類ノ衣ハ、鳥ノ翱翔スル、魚ノ游泳スル、コレ
 ナリ、アニ洗洗ナラサランヤ、ユヘニ怠廢工夫シテ洗衣公案現成ナリト
 イヘリ、シカアレトモ淨潔ヲ見取スルナリトハ、コレ洗衣公案現成ナリ、
 一切法ハ、洗洗ナリトテ、清淨ナラサルモノモ洗洗ナリト、ツクテタカル
 僻見ヲ破斥スルナリ、淨潔ヲ見取スル、コレ洗衣公案現成ナリ」本期トセ
 ス、本期トセストハ、衣ト水トノ能所ヲ待セサルナリ、染汚水トハ、アクミ
 スルナリ「染汚水コトテ衣ヲ洗洗スル、公案現成ナルカユヘニ洗衣ノ本期
 アリトイヘリ、餘事ヲ參究セス、唯洗衣參究ノミナリ」地水火風空、コレ洗
 洗法ノユヘニ用著シテアラフ法ナリトイヘリ「唯洗洗法ノミ霹靂風雷

スルヲ地水火風空ヲモチ非テ、地水火風空ヲアラヒキヨムル法アリト
 イヘリ、イハユル餘事ヲ參究セザルナリ、暗ニナツムコトナカレ、
 コレニヨリテ蓋身蓋觀蓋不淨、スナハチ孃生袈裟ナリ、袈裟モシ孃
 生袈裟ニアラサレハ、佛祖イマタモチ非サルナリ、ヒトリ商那和修
 ノミナランヤ、コノ道理、ヨクヨクユコロナトメテ參學究盡スヘシ、
 トハ 影室イハク、此觀身不淨ノ身モ觀モ不淨モ各各獨立ノ姿ヲ蓋ト
 ハ仕ナリ、蓋ハ覆義、覆トハ、盡界ナムト云程ノ心地ナリ、日來ノ身ヲ置テ、
 意識ニテ此身ノ不淨ヲ觀スルゾナムト思ツル凡見ハ、悉被破畢、觀モ蓋
 觀、身モ蓋身、不淨モ蓋不淨ナルナリ、孃生袈裟トハ商那和修ハ胎内ヨリ
 衣帶シテ生給フ、出家ノ時ハ此衣、袈裟トナル、生長スレハ次第ニ袈裟大
 ニナリケリト、云云「コレニヨリテトハ、上ノ諸法ソノママノ道理ヲウケ
 タルナリ」身ヲカタレハ、十萬八千、觀ヲ談スレハ填溝塞壑ノ道理ヲ蓋ト
 イフナリ「例セハ孃生袈裟ノコトシ、胎内胎外コレ袈裟ナリ、少ヨリ長ニ
 イタルコレ袈裟ナリ、ユヘニ大瘦嶺頭提不起トイフ、佛祖傳來ノ袈裟ニ

アラサランヤ、

觀受是苦トイフハ、苦コレ受ナリ、自受ニアラス、佗受ニアラス、有受ニアラス無受ニアラス、生身受ナリ生身苦ナリ、甜熟瓜ヲ苦胡蘆ニ換却スルナイフ、コレ皮肉骨髓ニニカキナリ、有心無心等ニニカキナリ、コレ一上ノ神通修證ナリ、微帶ヨリ跳出シ、連根ヨリ跳出スル神通ナリ、ユノユエニ將謂衆生苦、更有苦衆生ナリ、衆生ハ自ニアラス、衆生ハ佗ニアラス、更有苦衆生、ツヒニ瞞佗不得ナリ、甜瓜微帶甜、苦瓠連根苦ナリトイヘトモ、苦コレタヤスク摸索著スヘキニアラス、自己ニ問著スヘシ、作麼生是苦、

トハ、苦ノ獨足立ハ、受コレナリ、コノユヘニ自受佗受、有受無受ニアラザルナリ、生身受ナリ、苦ナリ、ナンノタノシミカコレアラン、アマキモノミナニガキナリ、ユヘニ甜熟瓜ヲ苦胡蘆ニ換却スルトイフ、皮肉骨髓、有心無心等、苦ナルガユヘニニガキナリトイフ、一上ノ神通コレ苦ナリ、微帶連根ヨリ跳出スルトハ、神道ノ跳出ナイフ、左之右之添一苦ノユヘニ

將謂更有トイフ、自佗ニアラザルユヘンナリ、苦ノ前後際斷ノユヘニ瞞佗不得ナリ、微帶連根ノユヘニ摸索スベキニアラザルナリ、自佗ニ問著スヘシハ、佗己ニ問著スヘシナリ、自佗オナク苦ナルナイフ、作麼生是苦トハ、參本イハク、云何是苦、固是苦、自舉唱ト、苦ナラザルナキナリ、

觀心無常ハ、曹谿古佛イハク、無常者即佛性也、シカアレハ諸類ノ所解スル無常トモニ佛性ナリ、永嘉眞覺大師云、諸行無常一切空、即是如來大圓覺、イマノ觀心無常、スナハチ如來大圓覺ナリ、大圓覺如來ナリ、心モシ不觀ナラントスルニモ、隨佗去スルカユエニ、心モシアレハ觀モアルナリ、オホヨソ無上菩提ニイタリ、無上正等覺ノ現成、スナハチ無常ナリ、觀心ナリ、心カナラスシモ常ニアラス、離四句絕百非ナルカユエニ、牆壁瓦礫石頭大小、コレ心ナリ、コレ無常ナリ、スナハチ觀ナリ、

トハ、無常ノ七穿八穴ナルニハ、即佛性ナリ、佛性ノ彼此絕ナルニハ、諸類ノ所解スル無常トモニ佛性ナリ、佛性ト無常ト、一異ノ論ニアラサル

清本無
礫字

ナリ」如來大圓覺コレ無常ナリ、諸行無常ナリ」心モシ不觀ナラントスル
ニモ、隨陀去スルトハ、觀ノミ心ナルニアラス、不觀ナルモ心ナルカユヘ
ニ隨陀去スルトイヘリ、コノユヘニ心モシアレバ觀モアルナリトイフ、
心ヲカタレハ、觀ナリ不觀ナリ、常ナリ無常ナリ、アニ定形アラシヤ」コ
ヲモテ無常正等覺ノ現成、スナハチ無常ナリ觀心ナリトイフ」心ノ沒蹤
迹ナルカユヘニ、カナラスシモ、常ニアラス、離四句絕百非ナリ」牆壁瓦礫
等コレ心ナリ、心ナルカユヘニ無常ナリ、觀ナリ、是什麼物恁麼來」如來大
圓覺ナリ、大圓覺如來ナリ、トハ、タダ打カヘシテ能所ナキヲ通スルノミ、
觀法無我ハ、長者長法身、短者短法身ナリ、現成活計ナルカユエニ無
我ナリ、狗子佛性無ナリ、狗子佛性有ナリ、一切衆生無佛性ナリ、一切
佛性無衆生ナリ、一切諸佛無衆生ナリ、一切諸佛無諸佛ナリ、一切佛
性無佛性ナリ、一切衆生無衆生ナリ、カクノコトクナルカユエニ一
切法無一切法ヲ、觀法無我ト參學スルナリ、シルヘシ跳出渾身自葛
藤ナリ、」

トハ、長短法身ナリ」アラハレヌルハ、ナニヲトハズ、ミナコノ活計ナル
カユヘニ無我ナリ、コノ現成活計ノ義ヲ狗子佛性無ヨリ以下ニ例スル
ナリ、狗子ノ天地ニハ、佛性ノ有無モ、杓柄ノ長短モ、ミナ一條皮袋ノアト
サキナシナリ、ナニハノアシモ、ツクレノシラヌトモ、カクノコトクナル
カユヘニ、一切法ナリ、無一切法ナリ」跳出渾身自葛藤トハ、一絲毫モ剩法
ナキナリ、華嚴底アルコトナシ、

釋迦牟尼佛言。一切諸佛菩薩。長安此法爲聖胎也。シカアレハ諸佛菩
薩、トモニコノ四念住ヲ聖胎トセリ、シルヘシ等覺ノ聖胎ナリ、妙覺
ノ聖胎ナリ、ステニ一切諸佛菩薩トアリ、妙覺ニアラサラン諸佛モ
コレヲ聖胎トセリ、等覺ヨリサキ、妙覺ヨリホカニ超出セル菩薩、マ
タコノ四念住ヲ聖胎トスルナリ、マユトニ諸佛諸祖ノ皮肉骨髓、タ
ダ四念住ノミナリ、

トハ、參本イハク、引證佛語、未知所出ト」等覺ヨリサキ妙覺ヨリホカニ
超出セル菩薩トハ、シハラク位階ヲ論セハ、通途ノ位階ヲ圓一乘ニノソ

ムレハ、ハルカニ特異ナリ」ユヘニ二覺ヨリ超出セルトイヘリ、イマハタ
ク四念住ノ無上ナルヲアカス語勢ノミナリ、例セハ一法ノ涅槃ヨリス
クレタルアリトモ、ト、イヘルニテナマシ、語ニナツムコトナカレ、以上四
念住オハル、

四正斷アルヒハ四
正勤ト稱ス

一者未生惡令不生。二者已生惡令滅。三者未生善令生。四者已生善令
增長。未生惡令不生トイフハ、惡ノ稱カナラスシモサタマレル形
段ナシ、タダ地ニシタカヒ界ニヨリテ立稱シキタレリ、シカアレト
モ未生ナシテ不生ナラシムルヲ、佛法ト稱シ正傳シキタレリ、外道
ノ解ニハ、コレ未萌我ヲ根本トセリトイフ、佛法ニハカクノコトク
ナルヘカラス、シハラク問取スヘシ、惡未生ノトキ、イツレノトコロ
ニカアル、モシ未來ニアリトイハバ、ナカクコレ斷滅見ノ外道ナリ、
モシ未來キタリテ現在トナルトイハバ、佛法ノ談ニアラス、三世混
亂シヌヘシ、三世混亂セハ、諸法混亂スヘシ、諸法混亂セハ、實相混亂

福本無
段字

福本無
佛法ニ
ハ二句

スヘシ、實相混亂セハ、唯佛與佛混亂スヘシ、カルカユエニ未來ハノ
チニ現在トナルトイハサルナリ、

トハ 此界ノ惡カナラスシモ佗界ノ惡トスルニアラサルカユヘニ、サ
タマレル形段ナシ、タダ地ニシタカヒ界ニヨリテ立稱シキタレリトイ
ヘリ「未生ヲシテ不生ナラシムルヲ佛法ノ正傳トスルトハ、惡ニサタマ
レル形段ナキヲイフ、ユヘニ下ニ外道ノ解ヲアゲテ破セラルルナリ」未
萌我ヲ根本トスルトハ、影室イハク、外道ハコレ未生ノ惡ヲ生スベキタ
チハアレドモ未萌ト心得ナリ、外道見不可用義ナリ、ト「惡未生ノトキイ
ツレノトコロニカアルトハ、曾谿鏡裡絕塵埃ナリ、外道ノ未萌我ヲ建立
スルカコトクナラハ、三世往來アルベシ、往來アレハ未來現在トナリ、現
在過去トナルヘシ、現在過去トナラバ混亂トイフベシ、三世混亂セハ、一
切諸法混亂スヘシ、佛法ノ談ハ、三世往來アリトイヘトモ、前後際斷ナリ、
イカントナレハ佛法ノ談ハ、絶待ナリ、外道見ハ、對待ナリ、一物ヲ執取ス
ルナリ、ユヘニ往來アレハ、一物ヲ往來スルナリ、佛法ハ純一無雜、觸處生

涯、二邊ナク、對待ナシ、應物現形ノ眞法身ナリ、牛沒馬回ノ曹谿鏡ナリ、探
玄記第十六釋、生起分別十門、約染淨論性起之文アリ、クハシトイフベ
シ、シカアレドモ註疏家ノ言オホク眞妄染淨對辨ナリ、祖門家ハ、スベテ
絶待離相ノ言ナリ、ユヘニ教ヲ執シテ禪ヲ談スレハ、オホク柄鑿不相入
ノ異論ヲ生ス、シカアルニコノ絶待ノ道、ヤヤモスレハ、邪僻ヲオコシ、外
道ノ域ニ入ルコトヲシラズ、ワツシマザルベクンヤ」三世オナシク一時
位ナルヲモテ未來ハノチニ現在トナルトイハサルナリ、現成公案ニア
カスガゴトシ、惡ヲモノニシテ能作ノ人ヲアラシムルコトナカレ、參本
イハク、應「恁麼信受、二三子等、莫錯認、華嚴經離世間品、當念、三世十方古今、
文、批評斯文、宜知爾時」ト、

サラニ問取スヘシ、未生惡トハ、ナニヲ稱スヘキソ、タレカコレヲ知
取見取セル、モシ知取見取スルコトアラハ、未生時アリ、非未生時ア
ラン、モシシカアラハ未生法ト稱スヘカラス、已滅ノ法ト稱シツヘ
シ、外道オヨヒ小乘聲聞等ニ學セスシテ、未生惡令不生ノ參學スヘ

未生清
本作未
來

キナリ、

トハ 未生惡トハナニヲ稱スベキソトハ道得ナリ」ユヘニ知取見取ス
ル能所ナキナリ、知取見取スル一物ナラハ未生時アリ、非未生時アラン、
生未生ナラバ、生滅ノ法ニシテ未生法ニハアラサルヘシ」已滅ノ法ハ、生
滅ノ法トイハシカコトシ」二邊ヲハナレテ、不生ノ參學スヘキナリ、

彌天ノ積惡、コレヲ未生惡ト稱ス、不生惡ナリ、不生トイフハ、昨日說
定法、今日說不定法ナリ、

トハ 參本イハク、彌天已下、莫錯混性惡談、彌天積惡者、不生惡也、不生者、
盈溢全機、片片赤赤是也、是以示教利喜不生者、昨日說定法今日說不定法、
也、ト彌天積惡トハ、不白ノ孤峰、不墮諸山色ナル、カコトシ、不露頂ナルガ
ユヘニ未生惡ト稱スルナリ、コレスナハチ不生惡ナリ、タレカ知取見
取スルアラン、ユヘニ昨日說定法ナリ、今日說不定法ナリ、井覩驢、驢覩井、
トモニ不生ナルナリ、アニ能所分別アランヤ影室イハク、彌天ノ積惡ト
ハ、全惡ナリ、惡ノ外ニ物ナキカユヘニ彌天ノ積惡ト云ナリ、實ニ彌天ノ

積惡コソ不生惡ノ至極ナルヘクソト

已生惡令滅トイフハ、已生ハ盡生ナリ、盡生ナリトハ半生ナリ、半生ナリトハ此生ナリ、此生ハ被生礙ナリ、跳出生之頂類ナリ、

トハ 參本イハク、盡、究、盡、盡也、究盡、不偏頗也、是以此生盡也、此生、則、全現、故、被生礙也、謂、被礙者、生、外、無、物、於是乎謂跳出生之頂類也者乎、跳出者、須、知全生也、謂、全生者、則、不生平漫也、ト、太好矣、ミルヘシ、平生トハ左之右之、此生ナリ、生バカリニシテ餘ノ觸ヲウケサルヲ跳出生之頂類トイフ、不觸事而知ナリ、不對緣而照ナリ、

コレナシテ滅ナラシムトイフハ、調達生身入地獄ナリ、調達生身得授記ナリ、生身入驢胎ナリ、生身作佛ナリ、カクノコトクノ道理ヲ拈來シテ、令滅ノ宗旨ヲ參學スヘキナリ、滅ハ滅ナリ、跳出透脫スルヲ滅トス、

トハ 參本イハク、向聞被生礙、至此忽爾脫落、生身入獄生身得記來也、ト、ミルヘシ、滅ハ生ノ轉面番身ナリ、ユヘニ入獄得記コレ生身ナリ、入驢胎

福本音、下有王字

清本下、無生字

作佛、コレ生身ナリ「カクノコトクノ道理トハ、摩尼珠ノ無影像ナリ」滅ハ滅ヲ跳出スルトハ、全滅ナルガユヘニ、外ニ影像ノ生ナキナリ

未生善令生トイフハ、父母未生前ノ面目參飽ナリ、朕兆已前ノ明舉ナリ、威音以前ノ會取ナリ、

トハ 善ノ通天徹地ナリ、父母未生前、朕兆已前、威音王以前、トモニ善ノ廓落無依ナリ「參飽トハ、一毫ノ遺漏ナキタイフ」明舉トハ、カクレナキナリ「會取トハ、ハナレバナレナラザルタイフ、

已生善令增長ハ、シルヘシ已生善令生トイハス、令增長スルナリ、自見明星訖、更教佗見明星ナリ、眼睛作明星ナリ、胡亂後三十年不會闕鹽醋ナリ、タトヘハ增長スルユエニ已生スルナリ、コノユエニ谿澗杓柄長ナリ、只爲有所以來ナリ、

トハ 已生モ令生モ、トモニ善ナリ、ユヘニ已生善令生トイハザルナリ「善ナラザル一法ナキヲモテ令增長スルトイヘリ」コノ未生モ增長モ、トモニ善ナル道理ヲ例シタイハ、自見明星ナリ、佗見明星ナリ、眼睛明星

ナリ「胡亂トハ、彼此能所ノワカレザルナリ、コノユヘニ鹽醋ヲカカザル
ナリ、鹽モ醋モ三十年モ、コノ胡亂ナルノミナリ」增長ノ外已生ナキヲ増
長スルユヘニ已生スルトイフナリ、コレ已生スナハチ善ナルヲ譬如ス
ルナリ「船ノフカキハ杓柄ノナカキナリ」アルモノヨリ外ニキタレル達
磨ナキガユヘニ、只爲有所以來トイヘルナリ、

四神足

一者欲神足。二者心神足。三者進神足。四者思惟神足。 欲神足ハ、圖作
佛ノ身心ナリ、圖睡快ナリ、因我禮備ナリ、オホヨソ欲神足、サラニ身
心ノ因縁ニアラサルナリ、莫涯空ノ鳥飛ナリ、徹底水ノ魚行ナリ、
トハ、コレ大欲ナルカユヘニ一切ヲアマサザルナリ、圖作佛、圖睡快コ
レ欲ノ身心ナリ、欲トイフヨリ圖トツツケタルナリ「備ハ欲ヲサスナリ
我四大五蘊コレヲ欲ト談スルヲ因我禮備トイフナリ」ユヘニ欲神足サ
ラニ身心ノ因縁ニアラストイヘリ、コレヲモテ鳥飛モ魚行モ欲神足ナ
リ、身心ノ因縁ニアラザル道理アキラケシ、

心神足ハ、牆壁瓦礫ナリ、山河大地ナリ、條條ノ三界ナリ、赤赤ノ椅子
竹木ナリ、盡使得ナルカユエニ、佛祖心アリ、凡聖心アリ、艸木心アリ、
變化心アリ、盡心ハ心神足ナリ、

トハ、牆壁瓦礫、山河大地、三界、椅子竹木、コレ心ナリ「一切法ヲコトコト
ク使得スルカユヘニ盡使得トイフ、佛祖凡聖草木變化ミナ心ナリ」コト
コトク心ナラサルナキカユヘニ盡心ハ心神足ナリトイヘリ「條條赤赤
ハ、マツリモノナキタイフ、

進神足ハ、百尺竿頭、驀直歩ナリ、イツレノトコロカコレ百尺竿頭、イ
ハユル不驀直不得ナリ、驀直一步ハナキニアラス、這裏是甚麼處在
說進說退ナリ、正當進神足時、盡十方界、隨神足到也、隨神足至也、

トハ、進トイフヨリ百尺竿頭トイフナリ、百尺竿頭スナハチ進ナルカ
ユヘニ驀直歩トイフ「百尺竿頭トハ、盡十方コレナリ、ユヘニイゾレノト
コロカコレ百尺竿頭トイフ」竿頭スナハチ進ナルカユヘニ不驀直不得
ナリ、千尺絲綸直下垂ナリ「高高峰頂モ驀直一步ナリ、深深海底モ驀直一

歩ナリ、ユヘニ者、神、甚麼處在ナリ、甚麼處在ハ一步處在ナリ、進退ミナ甚麼所在ナルカユヘニ説進退ナリ「正當進神足時ハ、盡十方界コトコトク神足ナラサルコトナキヲモテ隨到隨至トイフナリ、ソレコソソレヨナリ、

思惟神足ハ、一切佛祖、業識茫茫、無本可據ナリ、身思惟アリ、心思惟アリ、識思惟アリ、艸鞋思惟アリ、空劫已前自己思惟アリ、コレヲマタ四如意足トイフ、無躊躇ナリ、

トハ、一切佛祖コレ思惟ナリ、業識茫茫コレ思惟ナリ「ユヘニ無本可據ナリ」コレヲモテ身心等ノ思惟アリ「如是足ノ脱落ナルカユヘニ無躊躇ナリ、

釋迦牟尼佛言。未運而到名如意足。シカアレハスナハチトキコトキリノクチノコトシ、方ナルコトノミノハノコトシ、

トハ、參本イハク、蓋般若會文、未考驗所出「ト」マタイハク、可謂歩歩不動明王、觸處生涯隨分足、何更用運歩乎、トムカフノイハヌアタマアアナン、

錐頭鑿齒、コレヲガ足下ナリ、未運而到シルヘシ」

五根

一者信根。二者精進根。三者念根。四者定根。五者慧根。信根ハ、シルヘシ自己ニアラス、佗己ニアラス、自己ノ強爲ニアラス、自己ノ結構ニアラス、佗ノ牽挽ニアラス、自立ノ規矩ニアラサルユエニ、東西密相付ナリ、渾身似信ヲ信ト稱スルナリ、カナラス佛果位ト隨佗去シ隨自去ス、佛果位ニアラサレハ、信現成アラス、ユノユエニイハク、佛法大海信爲能入ナリ、オホヨソ信現成ノトコロハ、佛祖現成ノトコロナリ、

トハ、信ノ獨露眞常ナルニハ、自己ニアラス、佗己ニアラス、乃至四維上下無等匹ノユヘニ密相付ナリ「皮肉骨髓コレ信ナルカユヘニ、渾身似信トイフ、佛果位コレ信ナルカユヘニ髓佗去シ髓自去ス、自佗アニ佗物ナラシヤ」佛果位コレ信現成ナリ、コレヲモテ、佛法大海信爲能入ト引證ス「佛祖ノ現成ハ信ノ現成ナリ、

精進根ハ省來祇管打坐ナリ、休也休不得ナリ、休得更休得ナリ、太區區生ナリ、不區區者ナリ、太區不區一月二月ナリ、

トハ 參本イハク、一一用得、活潑鍛ナリ、トコノ精進ハ、省來只管打坐ナリ、休也休不得ナリ、休得更休得トハ精進ノ至レルナリ、太區區生ナリ、乃至一月二月コトコトクミナ精進ナリ、

釋迦牟尼佛言。我常勤精進。是故我已得成阿耨多羅三藐三菩提。イハユル常勤ハ盡過現當來、頭正尾正ナリ、我常勤精進ナリ、我已得成菩提トセリ、我已得成阿耨菩提ノユエニ、我常勤精進ナリ、シカアラスハイカテカ常勤ナラン、シカアラスハイカテカ我已得ナラン、論師經師コノ宗旨ヲ見聞スヘカラス、イハンヤ參學セルアランヤ、

トハ 常勤精進ノユヘニ得成菩提ナリ、三世ハ常勤ナルカユヘニ頭正尾正トイヘリ、常勤精進ノ外得成菩提ナシ、我已得ノユヘニ常勤ナリ、常勤ノユヘニ我已得ナリ、ココヲモテシカアラスハイカテカ常勤ナラン、シカアラスハイカテカ我已得ナラントイヘリ、參本イハク、非頭正尾正、

喚、爲不爾、我常故我已、我已故我常、此之謂、龍頭蛇尾、正眞トシカアラスハトハ、我已得ト常勤トサス、

念根ハ枯木ノ赤肉團ナリ、赤肉團ヲ枯木トイフ、枯木ハ念根ナリ、摸索當ノ自己ユレ念ナリ、有身ノトキノ念アリ、無心ノトキモ念アリ、有心ノ念アリ、無身ノ念アリ、盡大地人ノ命根、ユレナ念根トセリ、盡十方佛ノ命根、ユレハ念根ナリ、一念ニ多人アリ、一人ニ多念アリ、シカアレトモ有念人アリ、無念人アリ、人ニカナラスシモ念アルニアラス、念カナラスシモ人ニカカレルニアラス、シカアリトイヘトモユノ念根ヨク持シテ究盡ノ功德アリ、

トハ 念ノ不動著ユレテ枯木トイフ、今ノ赤肉團コレ念ナルガユヘニ枯木ノ赤肉團等トイヘリ、一切法ハ念根ナルカユヘニ枯木ハ念根ナリトイフ、摸索當ノ自己トハ、手モテサグレハ觸スルヲイフ、スナハチ上ノ赤肉團ナリ、有身ノトキ無身ノトキ、有心ノトキ、無心ノトキ、トモコ念ナリ、盡大地人、盡十方佛トモニ念ナリ、一多ミナ念ナリ、有モ無モ人モ、トモ

ニ念ナルヲ有念人無念人アリトイヘリ、影室イハク、有念人無念人、是又念上ノ有無人ナリ、ト「念ノ獨立無伴ナルヲ人ニカナラスシモ念アルニアラス、念カナラスシモ人ニカカレルニアラズトイヘリ」盡界ヲ究盡シテ念根ナルヲ、念根ヨリ持シテ究盡ノ功德アリトイヘリ、

定根ハ、惜取眉毛ナリ、策起眉毛ナリ、ユノユエニ不味因果ナリ、不落因果ナリ、ココナモテ入驢胎入馬胎ナリ、石ノ玉ヲツツメルカコトシ、全石全玉ナリトイフヘカラス、地ノ山ナイタタケルカコトシ、盡地盡山トイフヘカラス、シカアレトモ頂顛ヨリ跳出シ跳入ス、

トハ、眉毛ヲヨソモノニセザルヲ惜取眉毛トイフ策起眉毛ハ、分明觀面ノ定根ナリ「因果ノ明明ナルガユヘニ不落不味ナリ」驢胎馬胎ヲ坐破スルヲ入トイフナリ、彼此ノ二邊ニハアラサルナリ、參本イハク、恁麼ノ入則、不入、異類中行也、ト「石ノ玉ヲツツミ、地ノ山ナイタタケルハ、定根ノ全體露現ナルカユヘニ全石全玉トイフベカラス、盡地盡山トイフベカラザルナリ、定ノ外、物ナキ姿ヲカクイヘルナリ、參本イハク、入

入三昧、不染不著、恰如石玉山地、親切ト「好矣」定根ノ對待ナク、肩臂ナキヲ頂顛ヨリ跳出シ跳入ストイヘルナリ、

慧根ハ、三世諸佛不知有ナリ、狸奴白牯却知有ナリ、爲甚如此トイフヘカラス、イハレサルナリ、鼻孔有消息ナリ、拳頭有指尖ナリ、驢ハ驢ヲ保任ス、井ハ井ニ相見ス、オホヨソ根嗣根ナリ、

トハ、慧根ハ不知有ナリ、却知有ナリ「傍觀ノモノナキヲモテ爲甚如此トイフベカラズトイヘリ」禁止シテイハザルニハアラズ、イハレザルナリト、開示スルナリ、口呌而不合ノ全體全現ナリ「鼻孔拳頭全現ナルカユヘニ有消息ナリ、有指尖ナリトイフ」驢モ井モ、保任シ相見シテ、佗物ニアラサルナリ「盡界ニアラユル盡有ハツラナリナガラ慧根ナルヲ根嗣根トイヘリ、

五力

一者信力。二者精進力。三者念力。四者定力。五者慧力。信力ハ、被自瞞無迴避處ナリ、被佗喚必迴頭ナリ、從生至老只是這箇ナリ、七顛也放

行ナリ、八倒也拈來ナリ、ユノユエニ信如水精珠ナリ、傳法傳衣ヲ信トス、傳佛傳祖ナリ、

トハ、立地入信ナルカニヘニ彼自瞞無迴避處ナリ、佗ニヨバレテ回頭スルハ信力ノイダストコロナリ、從生至死、佗物ニアラサルナリ、七頭八倒、放行拈來、只是遺箇ナリ、信ノ玲瓏通暢ナルハ、如水精珠ナリ、譬如ニハアラザルナリ、マコトニ譬如ナルナリ、傳法傳衣、傳佛傳祖コレ信ナリ、

精進力ハ、説取行不得底ナリ、行取説不得底ナリ、シカアレハスナハチ説得一寸不如説得一寸ナリ、行得一句不如行得一句ナリ、力裏得カコレ精進力ナリ、

トハ、參本イハク、須知説行行説不得底、奈、不精進、トナラストコロヲナスハ精進力ナリ、説得一寸、行得一句、コレ精進ナルカニヘニ不如トイフナリ、不如ハモノマシラザルナリ、參本イハク、尋常、不如、樹立勝劣、而今、不如、孤危險絶、可謂、精而不雜、進而不怠、能破不屈底、是以道力裏得力是精進力也、純一無雜、聖トスベテモノヲヨセツクス純一ナルカニヘニ、力裏得

カトイフ、

念力ハ、拽人鼻孔太煞人ナリ、ユノユエニ鼻孔拽人ナリ、抛玉引玉ナリ、抛甄引甄ナリ、サラニ未抛也三十棒ナリ、天下人用著未磷ナリ、

トハ、拽人鼻孔、抛玉、抛甄コレ念力ノ不動著ナリ、抛コレ念ナルヲモテ未抛也三十棒ナリ、天下人コレ棒頭ナルカニヘニ用著未磷ナリ、

定力ハ、アルヒハ如子得其母ナリ、アルヒハ如母得其子ナリ、アルヒハ如子得其子ナリ、アルヒハ如母得其母ナリ、シカアレトモ以頭換面ニアラス、以金買金ニアラス、唱而彌高ナルノミナリ、

トハ、如子得母、如母得子、如子得子、如母得母、コレ定中ノ不染汚ナリ、全體全現ノユヘニ以頭換面、以金買金ニアラザルナリ、觸處生涯ノユヘニ彼此互換ニアラザル爾勢ナリ、コレコトモテ唱而彌高ナル、スナハチ定力ナルノミナリ、參本イハク、自下徃徃用、明覺瀑泉集中、語、下、語、回互不回互、云、以頭換尾、下、語、進步非遠近、云、唱彌高、下、語、迷隔山河、云、和彌寡、以頭換尾、雖、以、回換、終、不動、其位、回互不回互、明、矣、而、今、謂、非、奈何、參究、彼、言、換尾、此

道、換頭、向道、或如、爲全、非背面相翻云爾、若爾、謂以金買金、此亦動著則下、非言、若夫直箇、定力、則唱而彌高、爾也、彼無、而字、而今有之者、唱和而不往不來耳、ト

慧力ハ、年代深遠ナリ、如船遇渡ナリ、カルカユエニフルクイハク、如渡得船、イフユコロハ渡必是船ナリ、渡ノ渡ナ里礙セサルナ船トイフ、春氷自消氷ナリ、

トハ、年代深遠コレ慧力ナリ、渡スナハチコレ船ナルヲ如船遇渡トイフ、渡ノ外ニ船ナキナリ、ココヲモテ度必是船トイフ、度ノ度ヲ里礙セザルトハ、ココノ度モ、カシコノ度モ、ミナ船ナルカユヘニ里礙セザルナリ、アニ船トイハサラソヤ「春氷ノ消スルハ慧力ナルナリ、參本イハク、又下コ爾、人熱風動搖云、春氷自消、而今剩春字者、暗記之所致乎、不爾、應知氷自消氷、冠春字耳、雖引證古人、而今入自舉唱三昧、而足蹈氷、雖道不親切、慧力、錯錯、ト氷ノ氷ヲ消スルトハ、ソレガソレニテ、モノマワハラザル暗勢ナリ、七等覺支

一者擇法覺支。二者精進覺支。三者喜覺支。四者除覺支。五者捨覺支。六者定覺支。七者念覺支。擇法覺支ハ、毫釐有差天地懸隔ナリ、ユノユエニ至道不難易、唯要自揀擇ノミナリ、

トハ、參本イハク、擇法者、慧主也、慧以決擇爲義、故道毫釐等、乃至、豈只有差乎、無差、正當亦唯如是、懸隔決擇、結縛脫離、ト有差モ無差モ全身獨露ナリ、ユヘニ天地懸隔ナリ、難易ミナコノ至道ナルガユヘニ至道不難易ナリ、左之右之擇法ノミニシテ餘物ノ交眉ナキヲモテ唯要自揀擇ノミニナリトイフ、

精進覺支ハ、不曾攙奪行市ナリ、自買自賣トモニ定價アリ、知貴アリ、屈已推人ニ相似ナリトイヘトモ、通身撲不碎ナリ、一轉語ヲ自賣スルコトイマタヤマサルニ、一轉心ヲ自買スル商客ニ相逢ス、驢事未了、馬事到來ナリ、

トハ、行市ノオシガヒナク、スベテ餘人ノ侵奪ナク、玉令嚴密ナルハ精進ナリ、買賣ニ間斷ナキハ精進ナリ、買賣ニ定價アルハ、スコシモ違背ナ

キナリ「知貴アリトハ、貴賤アリトイハ、ンガコトシ、知貴不知價トイフ語ヨリキタレルナリ」屈己推人等ハ、自佗進退アルコト似タレトモ、精進ノ通身ナルカユヘニ寵辱ニオドロクコトナシ、ユヘニ撲不碎ナリトイヘリ、參本イハク、譬、如、不、張、我、法、者、雖、為、佗、所、屈、於、自、無、毫、末、負、墮、如、是、精、進、覺、支、亦、復、無、禁、物、帶、累、ト「心語意トモニ精進ノ一轉ナリ、買賣心語ミナ一轉ナリ、ユヘニ自自トイフ、賣買トイフヨリ、商客ト、ツツクタルノミナリ」未了到來ハ前後ニアラス精進ナリ、ユヘニアマザルニ、相逢スルコトモマタカクノゴトシ、

喜覺支ハ、老婆心切血滴滴ナリ、大悲千手眼、遮莫太多端、臘雪梅華先漏泄、來春消息大家寒ナリ、シカモカクノユトクナリトイヘトモ、活潑潑笑呵呵ナリ、

トハ 一切法ノ喜覺支ニ親切ナルヲ老婆心切血滴滴トイヘリ、語ハ如淨錄下卷廿二ニ出ツ、參本イハク、決擇法不有怠慢、于自于佗歡喜深、經歴自佗事太繁重、而於其住持罪過、頭頭物物、善實實看、其心自切、片言隻辭、及

執提運歩、皆是鮮血、迸空自滴滴爾、切於杜鵑、ト「千手眼ノ多端ナル、別無異ノユヘニ遮莫ナリ」コノ分明觀面ヲ臘雪梅花大家寒トイヘリ、コレミナ喜覺支ノ活計ナリ「コレモテ笑呵呵ナリ、活潑潑ハ、ツカヘナキチイフ、一一皆真ナリ、一一皆全ナリ、

除覺支ハ、モシミツカラカナカニアリテハ、ミツカラト群セス、佗ノナカニアリテハ佗ト群セス、我得備不得ナリ、灼然道著異類中行ナリ、

トハ 自佗一面ノ古鏡ナリ、ユヘニ自佗ニ不群ナリ、ノコレル一座ナキナリ「コレモテ我得備不得ト磨瓶作鏡スルナリ、アニ異類中行ナラサランヤ、コレヲ除覺支トイフ、

捨覺支ハ、設使將來佗亦不受ナリ、唐人赤脚學唐步、南海波斯求象牙ナリ、

トハ 一切捨ニ入ルカユヘニ、設使將來佗亦不受ナリ、參本イハク、應、知、衣、盜、從、來、無、拘、自、佗、授、受、耳、ト「唐人赤脚○象牙トハ、ソレハソコニ井テソ

レヲナスナリ、參本イハク、唐歩一句、莫問莊周、是以佛果老、擊節云、將錯就錯、而今參究、當處、當人當行、某地某人自得某物也、求象牙者、非尋求之、求猶言得、勿泥滯字義、トコノ學唐步求象牙、ヒトシク捨ノ面目ヲ露出スルナリ、

定覺支ハ、機先保護機先眼ナリ、自家鼻孔自家穿ナリ、自家把索自家牽ナリ、シカモカクノコトクナリトイヘトモ、サラニ牧得一頭水牯牛ナリ、

トハ、モノノオコラサル時ヲ機先トイフ、保護ハ、ソノ處ヲサラサルヲイフ、眼睛鼻孔、機先ニアラハルナリ、鼻孔ノ穿通スル、細索ヲ把牽スル、ミナ自家ノ云爲ナリ、アニ佗事ナラシヤ、一頭ノ牯牛ハ兩角コレ天ナリ、四蹄コレ地ナリ、ナンノ散亂カコレアラシ、定ナルコトシルヘシ、

念覺支ハ、露柱歩空行ナリ、コノユエニ口似椎眼如眉ナリトイフトモ、ナホコレ、栴檀林裏、蘇栴檀師子窟中師子吼ナリ、

トハ、露柱歩空ハ、念ノ兩頭浮沈ニ跡セサルヲイフ、參本イハク、應知念

覺支者、落在定慧兩頭、而不住兩頭、譬如應病與藥、假師醫師、是念覺支、亦復如是、若心昏沈、念應病與、擇進喜三方、心若浮動、念則應病與、除定捨三藥、是故念無有固必、故歩空行、露柱則無傾無頽、權衡得手、雖中底不忘、終不犯忤、爾ト口似椎眼如眉ハ、聲色脱落ナリ、眼口アリナカラ無用處ナリ、コノ不染汚ヲ栴檀林已下ニアカスナリ、ナンノ雜染カコレアラシ、

八正道支マタ八聖道トモ稱ス

一者正見道支。二者正思惟道支。三者正語道支。四者正業道支。五者正命道支。六者正精進道支。七者正念道支。八者正定道支。正見道支ハ、眼睛裏藏身ナリ、シカアレトモ身先須具身先眼ナリ、向前ノ堂堂成見ナリトイヘトモ、公案見成ナリ、親會見ナリ、オホヨソ眼裏藏身セサレハ、佛祖ニアラサルナリ、

トハ、參本イハク、謂藏身者、須知正見見成ト、眼睛裏ハ正見ヲイフ、法身ハ北斗裏藏身ノ如シ、正見ノ透脱シルヘシ、シカアルカニヘニ身先ニハ身先眼睛アリ、身後ニハ身後眼睛アリ、向前堂堂成見トハ、サキヨリ堂堂

清本無

然トシテ山高ク海深ク竹ニ上下アリ、松ニ古今ナク、アラハレタル一切ノ法ニハ、ミナユノ正見ナルカニヘニ公案現成ナリトイヘリ、參本イハク、向前、猶從前ト親曾見ハ、鉢露金風ナリ、觸處生涯ナリ、能所彼、此アラサルカニヘニ能見ナリ、所見ナリ佛祖ハミナ正見ナルヲモテ眼睛裡藏身セサレハ佛祖ニアラストイヘリ、

正思惟道支ハ、作是思惟時、十方佛皆現ナリ、シカアレハ十方現、諸佛現、コレ作是思惟時ナリ、作是思惟時ハ、自己ニアラス、佗己ヲコエタリトイヘトモ、而今モ思惟是事已、即趣波羅奈ナリ、思惟ノ處在ハ、波羅奈ナリ、

トハ、參本イハク、應知此是、不觸事而知相續也、大難、謂皆現頭頭、不問能所心境、皆而是思惟時、自思惟前、非皆現、從思惟後、非皆現、皆現、正當、是即思惟、正面、十方現、先、諸佛現、先、是思惟時、前後際斷也、ト思惟時ナルカニヘニ自己佗己ニアラス、昨日今日思惟時ナリ、波羅奈ハ思惟ノ道場ナリ、古佛イハク、思量箇不思量底、不思量底如何思量、非思量、コレ正思量

正思惟ナリ、破蒲團コレ正思惟ナリ、

トハ、不思量ナリ、非思量ナリ、如何思量ナリ、ユヘニコレ正思量正思惟ナリトイフ「破蒲團コレ正思惟ナリ、禪版コレ正思惟ナリ、

正語道支ハ、啞子自己不啞子ナリ、諸人中ノ啞子ハ、未道得ナリ、啞子界ノ諸人ハ、啞子ニアラス、不慕諸聖ナリ、不重己靈ナリ、

トハ、イフヘキコトヲイフハ、正語ナリ、言語ノ喧鬧アラス、ユヘニ啞子トイフノミ、參本イハク、此是不離叢林究理坐看、不語十年五載底也、ト、タイハク、而今云、啞子自己不啞子者、即喚、不語十年五載不離叢林底、名、啞子自己、而無人喚、備作啞漢、故、道自己不啞子、ト有語無語ニ墮セサル作家ノ言語ナルガニヘニ啞子トイフ「傍觀者ナキヲモテ不啞子ナリ、イハユル無人喚備作啞漢ナリ、アニ自己ニアラサランヤ」諸人中ノ啞子トハ、イヒオシナリ、イヒナカラダマルナリ、ユヘニ未道得トイフ、未道得ハ、言語道斷ナリ、正語ナラクノミ、皮肉骨髓常自寂滅相ナリ、參本不允「啞子界ノ諸人トハ、全啞子ナリ、不壞身ノ四大五蘊ナリ、四維上下啞子界ナルヲモ

福本無
一切口
掛一切
壁ノ參
究ナリ、
十二字

テ啞子ニアラサルナリ、無人喚備作啞漢ナリ、啞子界ノ諸人ハ、不名本寂
ナリ、俱亡本名ナリ「不慕不重ハ、啞子ノ獨立ナリ、
口是掛壁ノ參究ナリ、一切口掛一切壁ノ參究ナリ、一切口掛一切壁
ナリ、」

トハ、森羅萬象コレノ所在ナリ、山モ壁ナリ、河モ壁ナリ、一切口ナリ、
一切壁ナリ、アマレル一座アルコトナシ、口掛壁ノ參究トハ言語ノ喧鬧
ナキチイフ「參究トイハハ、コレヲモテカレニ例シテ會得スル意味アル
カユヘニ、一切口掛一切壁ナリト參究ノ言ヲ除去シテ直截ニ結スルナ
リ、イハク一切口一切壁、正語ノ舌頭ニ掛在セリ、

正業道支ハ、出家修道ナリ、入山取證ナリ、釋迦牟尼佛言、三十七品是
僧業、僧業ハ大乘ニアラス、小乘ニアラス、僧ハ佛僧、菩薩僧、聲聞僧等
アリ、

トハ、參本イハク、今引證、文、蓋、増一、文、ト、餘文レルヘシ、
イマタ出家セサルモノノ佛法ノ正業ヲ嗣續セルコトアラス、佛法

福本セ
シ、下有
モ

ノ大道ヲ正傳セルコトアラス、在家ワツカニ近事男女ノ學道トイ
ヘトモ、達道ノ先蹤ナシ、達道ノトキ、カナラス出家スルナリ、出家ニ
不堪ナラントモカラ、イカテカ佛位ヲ嗣續セン、シカアルニ二三百
年來ノアヒタ、大宋國ニ禪宗僧ト稱スルトモカラ、オホクイハク、在
家ノ學道ト出家ノ學道トコレ一等ナリトイフ、コレタタ在家人ノ
屎尿ヲ飲食トセンカタメニ、狗子トナレル類族ナリ、アルヒハ國王
大臣ニムカヒテイハク、万機ノ心ハスナハチ祖佛ノ心ナリ、サラニ
別心アラストイフ、王臣イマタ正說正法ヲワキマヘス、大悅シテ師
號等ヲタマフ、カクノコトクノ道アル諸僧ハ調達ナリ、啼睡ヲクラ
ハンカタメニ、カクノコトクノ小兒ノ狂話アリ、啼哭トイフヘシ、七
佛ノ眷屬ニアラス、魔黨畜生ナリイマタ身心學道ヲシラス參學セ
ス、身心出家ヲシラス、王臣ノ法政ニクラク、佛祖ノ大道ヲユメニモ
ミサルニヨリテカクノコトシ、維摩居士ノ佛出世時ニアフシ、道未
盡ノ法オホシ、學未到スクナカラス、龐蘊居士カ祖席ニ參歷セシ、藥

福本禪
上有而
今ノ三
字

坐福本
作座

山ノ堂奥ヲユルサレズ、江西ニオヨハス、タタワツカニ參學ノ名ヲ
ヌスメリトイヘトモ、參學ノ實アラサルナリ、自餘ノ李駙馬、楊文公
等、オノオノ參飽トオモフトイヘトモ、乳餅イマタ喫セス、イハンヤ
畫餅ヲ喫センヤ、イハンヤ喫佛祖粥飯セシヤ、未有益孟ナリ、アハレ
ムヘシ一生ノ皮袋イタツラナルコトヲ、管勸スラクハ盡十方ノ天
衆生、人衆生、龍衆生、諸衆生、ハルカニ如來ノ法ヲ慕古シテ、イソキテ
出家修道シ、佛位祖位ヲ嗣續スヘシ禪師等カ未達ノ道ヲキクコト
ナカレ、身ヲシラス心ヲシラサルカユエニ、シカノコトクイフナリ、
アルヒハマタスヘテ衆生ヲアハレムコロナク、佛法ヲマモルオ
モヒナク、タタヒトスチニ在家人ノ屎糞ヲクラハントシテ、惡狗ト
ナレル人面狗人皮狗カクノコトクイフナリ、同坐スヘカラス、同語
スヘカラス、同依止スヘカラス、カレラハステニ生身墮畜生ナリ、出
家人モシ屎糞ユタカナラハ、出家人スグレタリトイハマシ、出家人
ノ屎糞、コノ畜生ニオヨホササルカユエニ、カクノコトク道取スル

福本證
上有ノ
同アト、
下有ニ

トキハ
清本作
キハ

ナリ、在家心ト出家心ト一等ナリトイフコト、證據トイヒ、道理トイ
ヒ、五千餘軸ノ文ニミエス、二千餘年ノアトナシ、五十代四十餘世ノ
佛祖、イマタソノ道取ナシ、タトヒ破戒無戒ノ比丘トナリテ、無法無
慧ナリトイフトモ、在家ノ有智持戒ニハスタルヘキナリ、僧業ユレ
智ナリ、悟ナリ、道ナリ、法ナルカユエニ、在家タトヒ隨分ノ善根功德
アレトモ、身心ノ善根功德オロソカナリ、一代ノ化儀、スヘテ在家得
道セルモノナシ、ユレ在家イマタ學佛道ノ道場ナラサルユエナリ、
遮障オホキユエナリ、萬機心ト祖師心ト一等ナリト道取スルトモ
カラノ身心ヲサクルニ、イマタ佛法ノ身心ニアラス、佛祖ノ皮肉骨
髓ツタハレサラシ、アハレムヘシ佛正法ニアヒナカラ畜生トナレ
ルコトナ、カクノコトクナルニヨリテ、曹谿古佛タチマチニ辭親尋
師ス、ユレ正業ナリ、金剛經ヲキキテ發心セサリシトキハ、樵夫トシ
テ家ニアリ、金剛經ヲキキテ、佛法ノ薰力アルトキハ、重擔ヲ放下シ
テ出家ス、シルヘシ身心モシ佛法アルトキハ、在家ニトトマルコト

イク清
本作イ
ハ

福本傳
下有ス
ルコト
四字

アタハストイフコトナ、諸佛祖ミナカクノコトシ、出家スヘカラス
トイフトモカラハ、造逆ヨリモオモキ罪條ナリ、調達ヨリモ猛惡ナ
リトイフヘシ、六群比丘、六群尼、十八群比丘等ヨリモオモシトシリ
テ、共語スヘカラス、一生ノ壽命イクハクナラス、カクノコトクノ魔
子畜生等ト共語スヘキ光陰ナシ、イハンヤコノ人身ハ先世ニ佛法
ヲ見聞セシ種子ヨリウケタリ、公界ノ調度ナルカコトシ、魔族トナ
スヘキニアラス、魔族トトモナラシムヘキニアラス、佛祖ノ深恩ヲ
ワスレス、法乳ノ徳ヲ保護シテ、惡狗ノ叫吠チキクコトナカレ、惡狗
ト同坐同食スルコトナカレ、嵩山高祖古佛、ハルカニ西天ノ佛國ヲ
ハナレテ、邊邦ノ神丹ニ西來スルトキ、佛祖ノ正法マノアタリツタ
ハレシナリ、コレ出家得道ニアラスハ、カクノコトクナルヘカラス、
祖師西來已前ハ、東地ノ衆生人天、イマタカツテ正法ヲ見聞セス、シ
カアレハシルヘシ正法正傳タタコレ出家ノ功德ナリ、大師釋尊カ
タシケナク父王ノ位ナステテ嗣續セサルコトハ、王位ノ貴ナラサ

清本フ
ラ下有
ス

ルニアラス、佛位ノ最貴ナルヲ嗣續センカタメナリ、佛位ハコレ出
家位ナリ、三界ノ天衆生人衆生、トモニ頂戴恭敬スルクラ并ナリ、梵
王釋王ノ同坐スルトコロニアラス、イハンヤ下界ノ諸人王諸龍王
ノ同坐スルクラ并ナランヤ、無上正等覺位ナリ、クラ并ヨク説法度
生シ、放光現瑞ス、コノ出家位ノ諸業、コレ正業ナリ、諸佛七佛ノ懷業
ナリ、唯佛與佛ニアラサレハ、究盡セサルトコロナリ、イマタ出家セ
サラントモカラハ、ステニ出家セルニ奉觀給仕シ頭頂敬禮シ身命
ヲ抛捨シテ供養スヘシ、
トハ 出家人モシ尿糞ユタカナラハ、等ハ上ニ在家人ノ尿糞ヲクラハ
ントシテ惡狗トナレルトイフヨリ來レル爾勢ナリ、勢利ノ尿糞ヲタシ
ム惡狗ナレバ、出家人ノ尿糞ユタカナラハ、コノ尿糞ヲクラハントシテ、
出家人スグレタリトイハマシ、シカアルニ出家人モトヨリ尿糞トボシ
クシテ、コノ畜生ニオヨボサザルヲモテ三教一致ノ論ヲナシ、萬機ノ心
スナハチ祖佛ノ心ナリトイフ、ユヘニカクノゴトク道取スルナリトイ

福本無也字

モシ出家福本作モシ在家

ヘリ千八群ハ、涉典錄オモヘラク、寫誤ナリ、七ニツクルヘシ、トクヲ非ヨク
 說法生等ノクラ非ハ、正等覺位ノ位ナリ、懷柔ノ懷ハ、懷抱ノ懷ナリ、コ
 ノ乘ハ、諸佛ノ尊重シテユルカセニセザルヲイフ、餘文シルベシ、
 釋迦牟尼佛言、出家受戒、是佛種子也、已得度人、シカアレハスナハチ
 シルヘシ、得度トイフハ出家ナリ、未出家ハ沈淪ニアリ、カナシムヘ
 シオホヨソ一代ノ佛説ノナカニ、出家ノ功德ヲ讚歎セルコト、稱計
 スヘカラス、釋尊誠説シ、諸佛證明ス、出家人ノ破戒不修ナルハ得道
 ス、在家人ノ得道イマタアラス、帝者ノ僧尼ヲ禮拜スルトキ、僧尼答
 拜セス、諸天ノ出家人ヲ拜スルニ、比丘比丘尼マタク答拜セス、コレ
 出家ノ功德スクレタルユエナリ、モシ出家ノ比丘比丘尼ニ拜セラ
 レハ、諸天ノ宮殿光明果報等タチマチニ破壊墜墮スヘキカユエニ
 カクノコトシ、オホヨソ佛法東漸ヨリユノカタ、出家人ノ得道ハ、稻
 麻竹葦ノコトシ、在家ナカラ得道セルモノ一人モイマタアラス、ス
 テニ佛法ソノ眼耳ニオヨフトキハ、イソキテ出家ナイトナム、ハカ

リシリヌ、在家ハ佛法ノ在處ニアラス、シカアルニ萬機ノ身心スナ
 ハチ佛祖ノ身心ナリトイフヤカラハ、イマタカツテ佛法ヲ見聞セ
 サルナリ、黑闇獄ノ罪人ナリ、オノレカ言語、ヲホ見聞セサル愚人ナ
 リ、國賊ナリ、萬機ノ心ヲモテ佛祖ノ心ニ同スルヲ詮トスルハ、佛法
 ノスクレタルニヨリテシカイフチ、帝者ヨロコフ、シルヘシ佛法ス
 クレタリトイフコト、萬機ノ心ハ假令オノツカラ佛祖ノ心ニ同ス
 トモ、佛祖ノ身心オノツカラ萬機ノ身心トナラントキ、萬機ノ身心
 ナルヘカラス、萬機心ト佛祖心ト一等ナリトイフ禪師等、スヘテ心
 法ノユキカタ様子ナシラサルナリ、イハンヤ佛祖心ヲユメニモミ
 ルコトアラシヤ、オホヨソ梵王、釋王、人王、龍王、鬼神王等、オノオノ三
 界ノ果報ニ著スルコトナカレ、ハヤク出家受戒シテ諸佛諸祖ノ道
 ナ修習スヘシ、曠大劫ノ佛因ナラン、
 トハ 文處シルヘシ、
 ミスヤ維摩老モシ出家セマシカハ、維摩ヨリモスクレタル維摩比

福本無
二、佛字

丘ナミン、今日ハワツカニ空生舍利子文殊彌勒等ナミル、イマタ半
維摩ナミス、イハンヤ三四五ノ維摩ナミンヤ、モシ三四五ノ維摩ナ
ミスシラサレハ、一維摩イマタミス、シラス、保任セサルナリ、一維摩
イマタ保任セサレハ、維摩佛ナミス、維摩佛ナミサレハ、維摩文殊、維
摩彌勒、維摩善現、維摩舍利子等イマタアラサルナリ、イハンヤ維摩
山河大地、維摩艸木瓦礫、風雨水火、過去現在未來等アラシヤ、維摩イ
マタ、コレラノ光明功德ミエサルコトハ、不出家ノユエナリ、維摩モ
シ出家セハ、コレラノ功德アルヘキナリ、

トハ、今日ハ、アツカニ空生舍利子等ナミルトハ、マサシク出家正業ノ
邊ニ約シテ論スルカユヘニ、空生等ナミテ維摩ナミストイフ「半維摩三
四五維摩トハ、數量ニカカハラザル宗旨ナリ、コノ維摩ハ、正業ヲ轉喚ス
ルノ名ナリ、ツマリイハハ、正業ノ填溝塞壑ヲ半一三四五維摩トイフノ
ミ」一維摩イマダ保任セザレバ維摩佛ナミストイフヨリ、過去現在未來
等アラシヤトイフニ至テ、正業維摩ノ徹地通天ヲアカスイハンヤトイ

ヒ、イマタトイフ、タダ輕ヨリ重ニイタルノ文勢ノミ、輕重アルニハアラ
サルナリ「モハラ出家正業ニ約シテアカステモテ、コレラノ光明功德ミ
ヘストイヒ、コレラノ功德アルベシトイフノミ、文ノコトク解スルコト
ナカレ、

當時唐朝宋朝ノ禪師等、コレラノ宗旨ニ達セス、ミタリニ維摩ヲ舉
シテ、作得是トオモヒ、道得是トイフ、コレラノトモカラ、アハレムヘ
シ言教ナシラス佛法ニクラシ、アルヒハマタアマリサヘハ維摩ト
釋尊ト、ソノ道ヒトシトオモヒイヘルオホシ、コレナマタイマタ佛
法ナシラス、祖道ナシラス、維摩ナモシラスハカラサルナリ、カレラ
イハク、維摩默然無言シテ諸菩薩ニシメス、コレ如來ノ無言爲人ニ
ヒトシトイフ、コレオホキニ佛法ナシラス、學道ノ力量ナシトイフ
ヘシ、如來ノ有言、ステニ自餘トコトナリ、無言モマタ諸類トヒトシ
カルヘカラス、シカアレハ如來ノ一默ト維摩ノ一默ト、相似ノ比論
ニスラオヨフヘカラス、言說ハコトナリトモ、默然ハヒトシカルヘ

清本無
色ノ見
三字

シト憶想セルトモカラノ力量ヲサクルニハ、佛邊人トスルニモオ
ヨハサルナリ、カナシムヘシカレライマタ聲色ノ見聞ナシ、イハン
ヤ跳聲色ノ光明アランヤ、イハンヤ默ノ默ヲ學スヘシトタニモシ
ラス、アリトタニモキカス、オホヨソ諸類ト諸類ト、ソノ動靜ヲホコ
トナリ、イカテカ釋尊ト諸類トオナシトイヒ、オナシカラスト比論
セン、コレ佛祖ノ堂奥ニ參學セサルトモカラ、カクノコトクイフナ
リ、アルヒハ邪人オホクオモハク、言說動容ハコレ假法ナリ、寂默凝
然ハコレ眞實ナリ、カクノコトクイフ、マタ佛法ニアラス、梵天自在
天等ノ經教ヲ傳聞セルトモカラノ所計ナリ、佛法イカテカ動靜ニ
カカハラン、佛道ニ動靜アリヤ、動靜ナシヤ、動靜ヲ接スヤ、動靜ニ接
セラルヤト、審細ニ參學スヘシ、而今ノ晚學タユムコトナカレ、現在
大宋國ナミルニ、佛祖ノ大道ヲ參學セルトモカラ斷絶セルカコト
シ、兩三箇アルニアラス、維摩ハ是ニシテ一默アリ、イマハ一默セサ
ルハ、維摩ヨリモ劣ナリトオモヘルトモカラノミアリ、サラニ佛法

ノ活路ナシ、アルヒハマタ維摩ノ一默ハスナハチ世尊ノ一默ナリ
トオモフトモカラノミアリサラニ分別ノ光明アラサルナリ、カク
ノコトクオモヒイフトモカラ、スヘタイマタカツテ佛法見聞ノ參
學ナシトイフヘシ、大宋國人ニアレハトテ佛法ナルラントオモフ
コトナカレ、ソノ道理アキラメヤスカルヘシ、

トハ 參本イハク、譯文ニイハク、搜憶想言說、則異而默然、可等儼類、力量、
則不及爲佛邊人也ト「梵天自在天等トハ、參本イハク、自在天者、摩醯伊濕
縛羅提婆、此云大自在天、即是色界第四禪色究竟天主也、二禪已上無言語、
初禪、梵王有言語等、今此云梵天、則非局初禪色界天、通云梵天、見等言ト」餘
文シルベシ、

イハユル正業ハ僧業ナリ、論師經師ノシルトコロニアラス、僧業ト
イフハ、雲堂裏ノ功夫ナリ、佛殿裏ノ禮拜ナリ、後架裏ノ洗面ナリ、乃
至合掌問訊、燒香燒湯スル、コレ正業ナリ、以頭換尾スルノミニアラ
ス、以頭換頭ナリ、以心換心ナリ、以佛換佛ナリ、以道換道ナリ、コレス

ナハチ正業道支ナリ、アヤマリテ佛法ノ商量スレハ、眉鬚墮落シ、面目破顔スルナリ、

トハ、設使不得ノ正業ナルヲモテ以頭換尾スルニナラストイフ、ソレヲコレトスル、彼此轉換ヲイフ、以頭換頭以下ハ、ソレガソレナル將錯就錯ナリ、アヤマリテ佛法ノ商量スレハ墮落シ破顔スルトハ、參本イハク、正業道支、全體獨露也、若不破顔、不墮落、則不可稱謂正業、將錯就錯ト佛法ノ商量スレハ、アキシトイフニハアラス、タダ正業ノ正面而去ナルヲモテ浪速モ、伊勢モ俱失本名ヲ墮落破顔トイフナリ、

正命道支トハ、早朝粥午時飯ナリ、在叢林弄精魂ナリ、曲木座上直指ナリ、老趙州ノ不滿二十衆、コレ正命ノ現成ナリ、藥山ノ不滿十衆、コレ正命ノ命脈ナリ、汾陽ノ七八衆、コレ正命ノカカレルトコロナリ、モロモロノ邪命ナハナレタルカユヘニ、

トハ、在叢林ノ云爲ヲ弄精魂トイフノミ、早朝粥以下ミナ正命ノカカレルトコロナリ、

清本薩
下無ト

釋迦牟尼佛言、諸聲聞人未得正命、シカアレハスナハチ聲聞ノ教行證、イマタ正命ニアラサルナリ、シカアルヲ近日庸流イハク、聲聞菩薩ヲ分別スヘカラス、ソノ威儀戒律トモニモチ并ルヘシトイヒテ、小乘聲聞ノ法ヲモテ大乘菩薩法ノ威儀進止ヲ判ス、釋迦牟尼佛言、聲聞持戒、菩薩破戒、シカアレハ聲聞ノ持戒トオモヘル、モシ菩薩戒ニ比望スルカコトキハ、聲聞戒ミナ破戒ナリ、自餘ノ定慧モマダカクノコトシ、タトヒ不殺生等ノ相、オノツカラ聲聞ト菩薩トアヒニタリトモ、カナラス別ナルヘキナリ、天地懸隔ノ論ニオヨフヘカラサルナリ、イハンヤ佛佛祖祖正傳ノ宗旨ト諸聲聞トヒトシカラシヤ、正命ノミニアラス、清淨命アリ、シカアレハスナハチ佛祖ニ參學スルノミ、正命ナルヘシ、論師等ノ見解、モチ并ルヘカラス、未得正命ナルカユエニ、本分命ニアラス、

トハ、コレ聲聞菩薩ノ分別アルヘキタイフ、コノ事甚深ナリ、容易ニ己カ情量ヲモテ分別スベカラス、三十年モ五十年學道シテ少分モシルベ

四箇也
清本皆
作ナリ

正精進道支トハ、袂出通身ノ行李ナリ、袂出通身打人面ナリ、倒騎佛殿打一市、兩市三四五市ナルカユエニ、九九算來八十二ナリ、重報君ノ千萬條ナリ、換頭也十字縱橫ナリ、換面也縱橫十字ナリ、入室來上堂來ナリ、望州亭相見了也、烏石嶺相見了也、僧堂前相見了也、佛殿裏相見了也、兩鏡相對シテ三枚影アルナイフ、

トハ、通身ヲ精進ニクシリ出スナリ、精進ノ通身モテ、人面ヲツクルヲ袂出通身打人面トイフナリ、佛殿三門トモニ精進ノ道場ナルカユヘニ倒騎三四五市スルナリ、九九八十一ハ、スコシモ違背ナキナイフ、千萬條ノ差別アルモ、コトコトク君恩ヲ報シ、ワカ身命ヲ愛惜セストイフハ、精進ニ私念ナキナイフ、參本イハク、明覺著、語、然於一一法、下言、重報君、依根葉分布、下言、好明取、重報君、雖喪身失命、而爲君、爲國、刹那、無怠慢ト換頭換面トハ、頭面コトコトク精進ニ換却シ了レルナリ、能所ニ里礎ナキヲモテ十字縱橫トイフ、參本イハク、萬物自有功、下言、旨爾寧止、當言用及處、下、

言縱橫十字、而今云頭面換者、重報君、不自惜身命的、正精進爾、ト入室上堂アニ精進ナラザランヤ、區州烏石等ミナ精進ノ相見ノミナリ、コノカクレナキテ兩鏡等トイフ、兩鏡ハ鏡鏡トイハソガゴトシ、兩アレニアレ、ツラナリナガラ鏡ナルガユヘニ三枚影アルナイフトイヘリ、別無異ノ分明觀面ニナリナキコトシルベシ、

正念道支ハ、被自瞞ノ八九成ナリ、念ヨリサラニ發智スルト學スルハ、捨父逃逝ナリ、念中發智ト學スルハ、纏縛之甚ナリ、無念ハコレ正念トイフハ外道ナリ、マタ地水火風ノ精靈ヲ念トスヘカラス、心意識ノ顛倒ヲ念ト稱セス、マサニ汝得吾皮肉骨髓、スナハチ正念道支ナリ、

トハ、自佗トモニ正念ニ瞞セラレルナリ、ツカヘナキテ八九成トイフ、參本イハク、八九成者、冲虛用之吾自忘、吾故、老僧不在明白裡、故喚作被自設ト念ヨリサラニ發知スルトイフヨリ、外道ナリトイフニイタル、念外無餘ノ宗旨ナリ、參本イハク、是即念、自爲道、慎勿向外、尋求ト諸法ハ念ノ

全體ナルカユヘニ、汝得吾正念道支ナリトイヒ、地水火風心意識ヲ念トセストイヘルナリ、

正定道支トハ、脱落佛祖ナリ、脱落正定ナリ、佗是能舉ナリ、剖來頂額作鼻孔ナリ、正法眼藏裏、拈優曇華ナリ、優曇華裏、有百千枚迦葉破顏微笑ナリ、活計ヒサシクモチ并キタリテ木杓破ナリ、ユノユエニ落艸六年、花開一夜ナリ、劫火洞然大千俱壞、隨佗去ナリ、

トハ、佛祖ハ正定ノ脱落ナリ、ユヘニ脱落佛祖ナリ、脱落正定ナリ、ト、イフ、佗ハ正定ヲサス、正定コノコソル一法ナキヲモテ佗是能舉ト云フ、參本イハク、明覺古佛於竺土大仙心、下言誰是能舉、東西密相付、下言惜取眉毛、而今云、佗是能舉、應知佗則正定面孔是也、猶惜取眉毛也、脱落之、謂佛祖正定、是能舉、底分明觀面也、汝等勿讓佗、トコノユヘニ人人ノ頂額鼻孔ヲサキ來テ正定ヲツクルナリ、コノ道理ヲ正法眼藏裡以下ニアカスナリ、迦葉ノ微笑ハ優曇華開ナリ、靈山百萬衆ハ、華界不出頭ナリ、コノ正定ノ活計ヲタハリヲヨリ木杓ニ水ヲクムコトヒサシク六年ノ端坐ハ正定ノ

清本、無シキタ
シキタ
カアレ
トモ一
千三百
六十九
品ノ廿
字

華ノヒラケタルナリ、劫火洞然タル、大千ノ壞アリ不壞アル、ナンノ動著カコレアラソ、ユヘニ隨佗去ナリトイフ、鳥飛魚行ノ正定遲遲杳杳シルベキノミ、

コノ三十七品菩提分法、スナハチ佛祖ノ眼睛鼻孔、皮肉骨髓、手足面目ナリ、佛祖一枚、コレヲ三十七品菩提分法ト參學シキタレリ、シカアレトモ一千三百六十九品ノ公案現成ナリ、菩提分法ナリ、坐斷スヘシ、脱落スヘシ、

トハ、佛祖ノ眼睛鼻孔、手足面目、コレ菩提分法ナリ、ユヘニ佛祖一枚コレヲ三十七品菩提分法ト參學シキタレリトイフ、佛祖一枚トハ、佛祖ノコラストイハソガゴトシ、數量ニアラザルナリ、二千三百六十九品トハ、影室イハク、三十七品ニ各三十七品具足ス、十界互具ユヘニ一千三百六十九品ナリトコノ一千三百六十九品コレ公案現成ナリ、菩提分法ナリ、一事一法モ、アマレルコトナクカケタルコトナシ、ユヘニ坐斷スヘシ、脱落スベシト結スルナリ、

正法眼藏三十七品菩提分法

爾時寬元二年甲辰二月二十四日在越宇吉峰精舍示衆

正法眼藏轉法輪

先師天童古佛上堂舉世尊道一人發真歸源十方虛空悉皆消殞師拈云既是世尊所說未免盡作奇特商量天童則不然一人發真歸源乞兒打破飯碗

トハ 眞源ハ別處ナシ、一人十方コレナリ、悉皆消殞ハ、ミナ眞源ニツブレタルナリ、ユヘニ奇特商量ト云フ、天童ノ則不然、立地ノ發真歸源ナリ、乞士ノ飯碗アニシカアラザランヤ、故ニ打破トイヘリ、托鉢赴堂ノ發真歸源ナリ、打破ハソレクゾレナリ、

五祖山法演和尚道一人發真歸源十方虛空築著磕著

トハ 盡界ニ有ラユル盡有ハツラナリ、作眞源ナリ、廻避ノ餘地無キハ築著磕著ナリ、其モノガンノモノナレバ築著磕著ナリ、

佛性法泰和尚道一人發真歸源十方虛空只是十方虛空

トハ 十方虛空ノ外ニ眞源アルコトナキカユヘニ、只是十方虛空ナリ、無孔鐵鎚當面擲ナリ、

夾山圓悟禪師克勤和尚道。一人發真歸源。十方虛空。錦上添華。

トハ 眞源ノ不染汚ナルナリ、

大佛道。一人發真歸源。十方虛空。發真歸源。

トハ 一人十方發真歸源ナリ、

イマ舉スルトコロノ一人發真歸源。十方虛空。悉皆消殞ハ、首楞嚴經ノナカノ道ナリ、コノ句、カツテ數位ノ佛祖オナシク舉シキタレリ、イマヨリコノ句、マコトニ佛祖骨髓ナリ、佛祖眼睛ナリ、シカイフココロハ首楞嚴經一部十軸、アルヒハコレヲ偽經トイフ、アルヒハ偽經ニアラストイフ、兩説ステニ往往ヨリイマニイタレリ、舊譯アリ新譯アリトイヘトモ、疑著スルトコロ、神龍年中ノ譯チウタカフナリ、シカアレトモイマステニ五祖演和尚、佛性泰和尚、先師天童古佛トモニコノ句ヲ舉シキタレリ、ユエニコノ句ステニ佛祖ノ法輪ニ轉セラレタリ、佛祖法輪轉ナリ、コノユエニコノ句ステニ佛祖ヲ轉シ、コノ句ステニ佛祖ヲトク、佛祖ニ轉セラレ、佛祖ヲ轉スルカユエ

ニタトヒ偽經ナリトモ、佛祖モシ轉舉シキタラハ、眞箇ノ佛經祖經ナリ、親曾ノ佛祖法輪ナリ、タトヒ五磔ナリトモ、タトヒ黃葉ナリトモ、タトヒ優曇華ナリトモ、タトヒ金襴衣ナリトモ、佛祖ステニ拈來スレハ佛法輪ナリ、佛正法眼藏ナリ、シルヘシ衆生モシ超出成正覺スレハ佛祖ナリ、佛祖ノ師資ナリ、佛祖ノ皮肉骨體ナリ、サラニ從來ノ兄弟衆生チ兄弟トセス、佛祖コレ兄弟ナルカユトク、十軸ノ文句タトヒ偽ナリトモ、而今ノ句ハ超出ノ句ナリ、佛句祖句ナリ、餘文餘句ニ群スヘカラス、タトヒコノ句ハ超越ノ句ナリトモ、一部ノ文句性相チ佛言祖語ニ擬スヘカラス、參學眼睛トスヘカラス、

トハ 新舊譯、オヨヒ神龍年中等涉典錄ニツマヒラカナリ「永平廣錄第

五ノイハク、勿見楞嚴圓覺之教典、マタイハク、雖稱我佛、所說正是我大色

小也ト、カクノコトク楞嚴圓覺ヲ排斥セラレタルカユヘニ、コノ提唱ア

ルナリ「佛祖ノ法輪ニ轉セラレタルカユヘニ法輪轉ナリ」コノ句ト佛祖

ト親密ナルチモテ、コノ句佛祖ヲ轉シ、コノ句佛祖ヲトク「彼此絶スルカ

ユヘニ佛祖ニ轉セラレ、佛祖ヲ轉スルナリ。佛祖ノ舉レ來レルハ、瓦礫ナ
リトモ、黄葉ナリトモ、佛法輪ナリ、正法眼藏ナリ。衆生超出成正覺スレハ
佛祖ナリトイフノ下ハ、コノ句ノ佛祖ニ舉セラレテ超出セルニタトヘ
タルナリ。ソノ奮翼ヲ脱セル姿ヲ、從來ノ兄弟ナルガ、入道超出シヌレハ、
在家衆生ヲ兄弟トセズ、佛祖ヲ兄弟トスルガゴトシト、タトヘタルナリ。
タトヒコノ句ハノ下ハ、コノ句超出ナレハトテ、今經一部ノ文句ヲ佛祖
ノ言句ニ比スヘカラス、參學眼睛トナスベカラストナリ、自餘ノ句モ超
出ナルヘシトオモフコトナカントナリ、

而今ノ句ヲ諸句ニ比論スヘカラサル道理オホカル、ソノナカニ一
端ヲ舉拈スヘシ、イハユル轉法輪ハ、佛祖儀ナリ、佛祖イマタ不轉法
輪アラス、ソノ轉法輪ノ様子、アルヒハ聲色ヲ舉拈シテ聲色ヲ打失
ス、アルヒハ聲色ヲ跳脱シテ轉法輪ス、アルヒハ眼睛ヲ抉出シテ轉
法輪ス、アルヒハ拳頭ヲ舉起シテ轉法輪ス、アルヒハ鼻孔ヲトリ、ア
ルヒハ虚空ヲトルトコロニ、法輪自轉ナリ、而今ノ句ヲトル、イマシ

コレ明星ヲトリ、鼻孔ヲトリ、桃華ヲトリ、虚空ヲトルスナハチナリ、
佛祖ヲトリ、法輪ヲトルスナハチナリ、コノ宗旨、アキラカニ轉法輪
ナリ、轉法輪トイフハ、功夫參學シテ、一生不離叢林ナリ、長連牀上ニ
請益辨道スルナイフ、

トハ、參本イハク、謂轉法輪者以下、賊、霹靂風雷、不可忘焉、ト佛祖ノ四威
儀コレ轉法輪ナリ。聲色ヲ舉拈シテ轉法輪スルカニヘニ聲色ヲ打失ス
ルナリ、聲色無可呈テ打失ストイフ。眼睛拳頭轉法輪ナリ。鼻孔ヲトリ、虚
空ヲトル、法輪自轉ナリ。而今ノ句ヲトルトハ、コノ句ヲトリテ轉法輪ト
スルナリ。明星鼻孔ヲトリテ、轉法輪スルカニヘニ、スナハチナリトイヘ
リ。功夫參學請益辨道轉法輪ナリ、著衣喫飯、運水搬柴轉法輪ナリ、

正法眼藏轉法輪

于時寬元二年甲辰二月二十七日在越宇吉峰精舍示衆

附錄

轉法輪ハ涉典錄初引轉法輪經、次引大涅槃經卷十二曰、復次善男子、諸佛

世尊、凡有所說、皆悉名爲轉法輪也、善男子、譬如聖王、所有輪寶、未降伏已降伏者、能令安穩、善男子、諸佛世尊、凡有所說法、亦復如是、無量煩惱、未調伏者、能令調伏、已調伏者、令生善根、善男子、譬如聖王、所有輪寶、則能消滅一切怨賊、如來演法、亦復如是、能令一切諸煩惱賊、皆悉寂靜、云云、往捨須知、

一本自作修

正法眼藏自證三昧

諸佛七祖ヨリ、佛佛祖祖ノ正傳スルトコロ、スナハチ自證三昧ナリ、イハユル或從知識或從經卷ナリ、コレハコレ佛祖ノ眼睛ナリ、コレユエニ、曹谿古佛問僧云、還假修證也、無僧云、修證不無、染汚即不得、シカアレハシルヘシ、不染汚ノ修證、コレ佛祖ナリ、佛祖三昧ノ霹靂風雷ナリ、

トハ、佛祖正傳スルトコロハ、タダ三昧ノミナリ、餘面アルコトナシ、三昧面ノ顯現ノミナリ、修證コレ三昧ナルカユヘニ、スナハチ修證三昧ナリトイヘリ、或從經卷或從知識コレ三昧ナリ、眼睛鼻孔コレ三昧ナリ、コレノ三昧コレヲ不染汚トイフ、不染汚ノ修證、不染汚ノ佛祖ナリ、ユヘニ汝亦吾亦トイフ、佛祖ハ三昧ノ霹靂風雷ナリ、影室、イハク、霹靂風雷トハ、カクレスアラハナル心地ナリト、三昧ノミニシテ餘事ノマヤユザルヲ自證三昧トイフナリ、

或從知識ノ正當恁麼時、アルヒハ半面ヲ相見ス、アルヒハ半身ヲ相

見ス、アルヒハ全面ヲ相見ス、アルヒハ全身ヲ相見ス、半自ヲ相見ス
ルコトアリ、半他ヲ相見スルコトアリ、神頭ノ被毛セルヲ相證シ、鬼
面ノ戴角セルヲ相證ス、異類行ノ隨他來アリ、同條生ノ變異去アリ、
トハ、或從知識ノ正當恁麼時トハ、三昧ノ正當恁麼時トイハシガゴト
シ、正當恁麼時ハ、一切ミナ是ナルガユヘニ身面自他半全コレナリ、カク
レザルヲ相見トイフノミ、全半ハ、シバラクツカハ、ザルヲイフ「神頭鬼面
ノ被毛戴角セル、全體全現ナリ」異類行ノ隨他來、同條生ノ變異去トハ、幾
度逢春不變心ナリ」

カクノコトクノトコロニ爲法捨身スルコト、イク千萬回トイフコ
トナシラス、爲身求法スルコト、イク億百劫トイフコトナシラス、ユ
レ或從知識ノ活計ナリ、參自從自ノ消息ナリ、瞬目ニ相見スルトキ
破顔アリ、得隨ヲ禮拜スルチナミニ斷臂ス、

トハ、カクノゴトクノ所トハ、自證三昧ヲサスナリ、捨身求法ノ往來劫
波ハ、ミナコノ三昧ナルヲモテシルヘカラサルナリ、ユヘニ或從知識ノ

活計ナリトイヘリ、或從知識ノ活計トハ、三昧ノ活計トイハシカゴトシ、
例セハ、或從知識ノ正當恁麼時ト同シ、知識ニ參見隨從スルトイヘドモ、
モトヨリ自己ノ知識ニ參從スルカユヘニ、能所彼此ノ十現成ニアラス、
タダコレ全自己ノ八九成ノミナリ、ユヘニ參自從自ノ消息ナリトイヘ
リ、ユヘニイフ知識トイフハ、全自己ノ佛祖ナリ、(經下)同條生ノ變異去同
意ナリ、影室イハク、消息トハアリサマトイフ心ナリト、活計消息ハ同意
ナリ、瞬目破顔得隨斷臂ハ、三昧ノ霹靂スルナリ、ユヘニ相見禮拜トイヘ
リ、相見禮拜モ不染汚ノ修證ニアラザルコトナシ」

オホヨソ七佛ノ前後ヨリ、六祖ノ左右ニアマレル、見自ノ知識、ヒト
リニアラス、フタリニアラス、見他ノ知識、ムカシニアラス、イマニア
ラス、

トハ、七佛前後ヨリ、六祖ノ左右ニアマレルハ、ミナ知識ナリ、自他アリ
トイヘドモ、昔今アリトイヘドモ、ミナ知識ナリ、「自ニ知識ヲミ、他ニ知識
ヲミルカユヘニ見自ノ知識見他ノ知識トイヘリ」フニヒトヲフタリニ

カキルベクンヤ

或從經卷ノトキ、自己ノ皮肉骨髓ヲ參究シ、自己ノ皮肉骨髓ヲ脱落
スルトキ、桃華眼睛ツカラ、突出相見セラル、竹聲耳根ツカラ、霹靂相
聞セラル、オホヨソ經卷ニ從學スルトキ、マコトニ經卷出來ス、ソノ
經卷トイフハ、盡十方界、山河大地、草木自他ナリ、喫飯着衣、造次動容
ナリ、コノ一一ノ經典ニシタカヒ、學道スルニ、サラニ未曾有ノ經卷
イク、千萬卷トナク、出現在前スルナリ、是字ノ句アリテ宛然ナリ、非
字ノ偈アラタニ歷然ナリ、コレラニアフコトナエテ、拈身心シテ參
學スルニ、長劫ヲ消盡シ、長劫ヲ舉起ストイフトモ、カナラス通利ノ
到處アリ、放身心シテ參學スルニ、朕兆ヲ抉出シ、朕兆ヲ趨飛ストイ
フトモ、カナラス受持ノ功成スルナリ、

トハ、影室イハク、前ニハ或從知照ノ詞ヲ發釋、ココロハ或從經卷ノ
道理ヲ發越ナリ、ト科セリ「或從經卷ノトキハ、皮肉骨髓ミナ經卷ノ現成
ナリ、コノニ參究シ脱落スルトイヘリ」コノトキノヲイタラクテ例セハ、

桃華ヲミルトキ、眼睛桃華ニ突キ出シ、竹聲ヲキクトキ、耳根竹聲ニアラ
ハルルカゴトシ、從經ノトキモマタシカリト、引證スルナリ、ユヘニ從經
ノトキ、經卷出來ストイヘリ「身心拈放コレ經卷ナリ、消盡シ舉起スルコ
レ經卷ナリ、消音須ナリ」經卷トイフヨリシテ通利ノ到處トイヘリ、コレ
ミナ十有餘スルコトナク、經卷ナルカユヘニ通利シテイタルトコロト
イヘリ「梵清本ニハカノ字ナシ、可從消盡舉起ハ、次ノコトク奪與ナリ、朕
兆ヲ趨飛スルトハ、無差別ヲイフ、ナホ朕兆以前トイハシガゴトシ、朕兆
以前コレ經卷ナリ、ユヘニ受持ノ功成スルトイヘリ」餘文シルヘシ

イマ西天ノ梵文ヲ東土ノ法本ニ翻譯セル、ワツカニ半萬軸ニタラ
ス、コレニ三乘五乘九部十二部アリ、コレラミナシタカヒ學スヘキ
經卷ナリ、シタカハサラント廻避セントストモ、ウベカラザルナリ、
カルカユエニ、アルヒハ眼睛トナリ、アルヒハ吾髓トナリキタレリ、
頭角正ナリ、尾條正ナリ、他ヨリコレヲウケ、コレヲ他ニサツクトイ
ヘトモ、タダ眼睛ノ活出ナリ、自他ヲ脱落ス、タダ吾髓ノ附屬ナリ、自

一本、タ
ラス作
タレリ

一本、無
出字

他ヲ透脱セリ、眼睛吾髓、ソレ自ニアラス、他ニアラザルカユエニ、佛
祖ムカシヨリ、ムカシニ正傳シキタリ、而今ヨリ而今ニ附屬スルナ
リ、

トハ、シタガハザラント廻避スル、スナハチ經ナルカユヘニウベカラ
サルナリ「眼睛皮髓コレナリ、頭正尾正ナラザラシヤ」他ヨリウケ、他ニサ
ゾクレドモ、受授ミナ經卷ナリ「眼睛吾髓經卷ナルガユヘニ自佗ヲ脱落
スルナリ」活出トハ、眼睛ノ經卷ニイキテ出ルナリ「附屬トハ、吾髓ヲ經卷
ニワタシテヤルナリ」ムカシヨリムカシ、而今ヨリ而今、佛經ノ轉轉ニ
アラザルハナシ、ユヘニ正傳シ附屬スルトイヘリ、アニ佛祖經ナラサラ
シヤ、今昔ミナ經卷ナリ、言語道斷、非古來今ナリ」

柱杖經アリ、横説縦説、オノツカラ、空ヲ破シ有ヲ破ス、拂子經アリ、雪
ヲ凜シ霜ヲ凜ス、坐禪經ノ一會兩會アリ、袈裟經一卷十軸アリ、コレ
ヲ諸佛祖ノ護持スルトコロナリ、カクノコトクノ經卷ニシタカヒ
テ、修證得道スルナリ、アルヒハ天面人面、アルヒハ日月面、アラシ

一本、雪
ヲ、テ
作、シ
軸、作、帙

メテ、從經卷ノ功夫現成スルナリ、

トハ、空有霜雪ノ經ヲ轉スルコトヤムトキナシ、一會兩會一卷十帙ミ
ナカクノゴトシ「佛祖ノ護持スルトコロハ經卷ナリ」經卷ニシタカヒテ
修證得道スルコト分明ナリ「天人日月面アルハ、經卷ノ功夫現成セルナ
リ、」

シカアルニ、タトヒ知識ニモシタカヒ、タトヒ經卷ニモシタカフ、ミ
ナコレ自己ニシタカフナリ、經卷オノレツカラ、自經卷ナリ、知識オ
ノレツカラ、自知識ナリ、シカアレハ、遍參知識ハ遍參自己ナリ、拈百
艸ハ拈自己ナリ、拈萬木ハ拈自己ナリ、自己ハカナラス恁麼ノ功夫
ナリト參學スルナリ、コノ參學ニ自己ヲ脱落シ、自己ヲ證契スルナ
リ、コレニヨリテ佛祖ノ大道ニ自證自悟ノ調度アリ、正嫡ノ佛祖ニ
アラサレハ正傳セス、嫡嫡相承セル調度アリ、佛祖ノ骨髓ニアラサ
レハ正傳セス、カクノコトク參學スルユエニ、人ノタメニ傳受スル
トキハ、汝得吾髓ノ附屬有在ナリ、吾有正法眼藏附屬摩訶迦葉ナリ、

セル
ル
本
作
ス

クナリ
一本作
カナル
ナリ

トハ 上ハ知識經卷ヲ別シテトキ、今ハ知識經卷ヲ同シテトクナリ」或
從スル直下、コレ自己ナリ」恚麼ノ功夫アルコレ自己ナリ、自己タトヒ山
河大地トイフトモ所歸ニ墜礙スベキニアラザルナリ」一塵片芥モ、自己
ナラサルコレトナキヲモテ脱落シ證契セリトイヘリ、コレモテ德雲比
丘、不下山、而常在別峰、相見、善財不遊百城之南、ナリ」コレ全自己ノ宗ヲ自
證自悟トイヘリ、調度ハ、言句トイハシガゴトシ」嫡嫡相承スル調度アリ
トハ、次下ノ汝得吾髓、附屬迦葉ノ言句ヲイフナリ」汝得吾髓、吾有正法、附
屬迦葉ハ、汝吾ヒトシク一箇膠盆子ヲ托呈スルナリ、自他知而無拘ナリ」
爲説ハカナラスシモ、自他ニカカハレス、他ノタメノ説着、スナハチ
ミツカラノタメノ説着ナリ、自ト自ト同參ノ聞説ナリ、一耳ハキキ、
一耳ハトク、一舌ハトキ、一舌ハキク、乃至眼耳鼻舌身意根識塵等モ
カクノコトシ、サラニ一身一心アリテ、證スルアリ、修スルアリ、耳ツ
カラノ聞説ナリ、舌ツカラノ聞説ナリ、昨日ハ他ノタメニ不定法ヲ
トクトイヘトモ、今日ハミツカラノタメニ定法ヲトクナリ、カクノ

コトクノ日面アヒツラナリ、月面アヒツラナレリ、他ノタメニ法ヲ
トキ、法ヲ修スルハ、生生ノトコロニ、法ヲキキ、法ヲアキラメ、法ヲ證
スルナリ、今生ニモ法ヲ他ノタメニトクニ、誠心アレハ、自己ノ得法
ヤスキナリ、

トハ 彼此絶スルカニヘニ、他ノタメハ自ノタメナリトイヘリ」自ト自
ト同參ノ聞説ナレハ、他ト他ト同參ノ聞説ナリ、知識經卷トイフヨリ
テ聞説ト轉シタルナリ、自他聞説ノ同參ナルカニヘニ十八界モ聞説ナ
リ」サラニ身心修證聞説ナリ」ニヘテ委説シテ、耳ツカラ舌ツカラノ聞説
ナリトイヘリ」昨今ノ定不定法ミナカクノコトシ」日面月面ナノ斷絶
カコレアラソ、ユヘニアヒツラナレリトイヘリ」他ノタメニ法ヲトキ、法
ヲ修スル、生生ノトコロニ法ヲキキ、法ヲアキラメ、法ヲ證スル、コトコト
ク聞説ニナラサルコレトナレ」法ヲ他ノ爲メニトク誠心アレハ、自己ノ得
法ヤスキコトアキラケシ」

アルヒハ他人ノ法ヲキクナモ、タスケススムレハ、ミツカラガ學法

ヨキタヨリナウルナリ、身中ニタヨリナエ、心中ニタヨリナウルナ
リ、聞法ヲ障礙スルカコトキハ、ミツカラカ聞法ヲ障礙セラルルナ
リ、生生ノ身身ニ法ヲトキ法ヲキクハ、世世ニ聞法スルナリ、前來ワ
カ正傳セシ法ヲ、サラニ今世ニモキクナリ、法ノナカニ生シ、法ノナ
カニ滅スルカユエニ、盡十方界ノナカニ、法ヲ正傳シツレハ、生生ニ
キキ、身身ニ修スルナリ、生生ヲ法ニ現成セシメ、身身ヲ法ナラシム
ルユエニ、一塵法界トモニ、拈來シテ、法ヲ證セシムルナリ、シカアレ
ハ、東邊ニシテ一旬ヲキキテ、西邊ニキタリテ、一人ノタメニトクヘ
シ、ユレ一自己ヲモテ、聞着説着ヲ一等ニ功夫スルナリ、東自西自ヲ
一齊ニ修證スルナリ、ナニトシテモ、タダ佛法祖道ヲ自己ノ身心ニ
アヒチカツケ、アヒイトナムヲヨロコヒ、ノソミ、ユコロサスヘシ、一
時ヨリ一日ニオヨヒ、乃至一年ヨリ一生マテノイトナミトスヘシ、
佛法ヲ精魂トシテ弄スヘキナリ、ユレテ生生ナムナシクスコササ
ルトス、シカアルナ、イマダアキラメサレハ、ヒトノタメニトクヘカ

一本無
ラナラ
字

ラストオモフコトナカレ、アキラメンコトナマタンハ、無量劫ニモ
カナフヘカラス、タトヒ人佛ヲアキラムトモ、サラニ天佛アキラム
ヘシ、タトヒ山ノユコロヲアキラムトモ、サラニ水ノユコロヲアキ
ラムヘシ、タトヒ因縁生法ヲアキラムトモ、サラニ非因縁生法ヲア
キラムヘシ、タトヒ佛祖邊ヲアキラムトモ、サラニ佛祖向上ヲアキ
ラムヘシ、ユレラチ一世ニアキラメオハリテ、ノチニ他ノタメニセ
ント擬センハ、不功夫ナリ、不丈夫ナリ、不參學ナリ、

トハ 身心トモニ聞説ノタヨリヲウルナリ「一法獨露ノユヘニ一塵法
界トモニ拈シ來シテ法ヲ證セシムルナリ」東西一句ナルヲモテ、一自己
ヲモ聞著説著ヲ一等ニ功夫スルナリ、東自西自ヲ一齊ニ修證スルナリ
トイヘリ「東自己、西自己ナルユヘニ東自西自トイヘリ」佛法ヲ精魂トシ
テ弄スヘキトハ、佛法ヲ全體ニツクルトイフホドノ詞ナリ、餘文シルベ
シ」

オホヨソ學佛祖道ハ、一法一儀ヲ參學スルヨリ、スナハチ爲他ノ志

一本無
サキヨ
リ文字
又參徹
自己作
自己參
徹

一本ハ
字作ニ
字

氣ヲ衝天セシムルナリ、シカアルニヨリテ、自他ヲ脱落スルナリ、サ
ラニ自己ヲ參徹スレハ、サキヨリ參徹他已ナリ、ヨク他已ヲ參徹ス
レバ、サキヨリ參徹自己ナリ、コノ佛儀ハ、タトヒ生知トイフトモ、師
承ニアラサレハ、體達スヘカラス、生知イマタ師ニアハサレハ、不生
知ナシラス、不生不知ナシラス、タトヒ生知トイフトモ、佛祖ノ大道
ハシルヘキニアラス、學シテシルヘキナリ、自己ヲ體達シ、他已ヲ體
達スル、佛祖ノ大道ナリ、タダマサニ自初心ノ參學ヲメグラシテ、他
初心ノ參學ヲ同參スヘシ、初心ヨリ自他トモニ同參シ、モテユクハ、
究竟同參ニ得到スルナリ、自功夫ノコトク他功夫ヲモススムヘシ、
トハ、コノ佛儀トハ、自他脱落ノ儀則ヲサスナリ、影室イハク、師承ニ非
レハ不可體脱ト云ハ、師ヲクシテヒトリサトルコトヲ自證自悟ト人ノ
思習ハシタル所ヲ被制ナリト、不生知ナシラストイフヨリ、不生不知ヲ
シラズト轉々タルノミナリ、タダソノ上ヲシラザルノ義ヲトキアゲタ
ルナリ、例セハ、因縁生法ヲアキラムトモ、サラニ非因縁生法ヲアキラム

ベシトイヘルニ同シ「アガ初心ナリシトキヲオシテ、他ノ初心ヲアハレ
ムヘシ」究竟同參トハ、果上ニイタリテ同時成道ノ同參タイフナリ」
シカアルニ、自證自悟等ノ道ヲキキテ、麗人オモハクハ、師ニ傳受ス
ヘカラス、自學スヘシ、コレハオホキナルアヤマリナリ、自解ノ思量
分別ヲ邪計シテ、師承ナキハ、西天ノ天然外道ナリ、コレヲキマヘ
サラントモカラ、イカテカ佛道人ナラン、イハンヤ自證ノ言ヲキキ
テ、積聚ノ五蘊ナラント計セハ、小乗ノ自調ニ同セン、大乘小乗ヲワ
キマヘザルトモカラ、オホク佛祖ノ兒孫ト自證スルオホシ、シカア
レトモ明眼人タレカ瞞セラレン、
トハ、師傳ナクシテ、テマヒ料簡ハ邪計ナルコトシルヘシ、俗ナホコレ
ヲ獨學固陋ナリトイヤシメリ「積聚五陰トハ、積聚五陰ノ心ナリ、自證ノ
言ヲキキタイダツラニワカ心識ニ會得セルコトナリト、オモヘルタイ
フ」小乗ノ自調トハ、タダ淺近ノ義ヲトリテイフノミ、自調ノ義ニハアラ
ス」オホク佛祖ノ兒孫ト自稱スルオホシトハ、上ノオホクハ、エテハノ義

自證三昧 七

一本無
大宋國
以下、文
字

ナリ、下ノオホシハ、多少ノ多ナリ、參本オホク上ノ句ニ屬ス、上ノ句ハ通
スベクトモ、下ノ句ハ通シカタク、非ナルヘシ

大宋國紹興ノナカニ、經山ノ大慧禪師宗果トイフアリ、モトハコレ
經論ノ學生ナリ、遊方ノチナミニ、宣州ノ理禪師ニシタカヒテ、雲門
ノ拈古、オヨヒ雪竇ノ頌古拈古ヲ學ス、參學ノハジメナリ、雲門ノ風
ヲ會セスシテ、ツ井ニ洞山微和尚ニ參學ストイヘトモ、微ツ井ニ堂
與ヲユルサス、微和尚ハ芙蓉和尚ノ法子ナリ、イタツラナル席末人
ニ齊肩スヘカラス、果禪師ヤヤヒサシク參學ストイヘトモ、微ノ皮
肉骨髓ヲ摸着スルコトアタハス、イハンヤ塵中ノ眼睛アリトタニ
モシラス、アルトキ佛祖ノ道ニ臂香嗣書ノ法アリトハカリキキテ、
シキリニ嗣書ヲ微和尚ニ請ス、シカアレトモ、微和尚ユルサス、ツ井
ニイハク、ナンチ嗣法ヲ要セハ、倉卒ナルコトナカレ、直須功夫勤學、
佛祖受授不妄付授也、吾不惜付授、只是爾未具眼在、トキニ宗果イハ
ク、本具正眼、自證自悟、豈有不付授也、微和尚笑而休矣、ノチニ湛堂準

和尚ニ參ス、湛堂一日問宗果云、爾鼻孔因什麼、今日無半邊、果云、寶峰
門下、湛堂云、杜撰禪和、果看經次、湛堂問看什麼經、果云、金剛經、湛堂云、
是法平等、無有高下、爲什麼、雲居山高、寶峰山低、果云、是法平等、無有高
下、湛堂云、爾作得箇座主奴、又一日湛堂見於粧十王處、問宗果上座云、
此官人姓什麼、果云、姓梁、湛堂以手自摸頭云、爭奈姓梁底、少箇幞頭、果
云、雖無幞頭、鼻孔鬚鬣、湛堂云、杜撰禪和、湛堂一日問宗果云、果上座、我
這裏禪、爾一時理會得、教爾說也、說得、教爾參也、參得、教爾做、頌古拈古
小參普說請益、爾也做得、祇是爾有一件事未在、爾還知否、果云、甚麼事
未在、湛堂云、爾祇欠這一解在、因若作不得這一解、我方丈與爾說時、便
有禪、爾纔出方丈、便無了也、惺惺思量時、便有禪、纔睡着、便無了也、若如
此、如何敵得生死、果云、正是宗果疑處、後稍經載、湛堂示疾、宗果問云、和
尚百年後、宗果依附阿誰、可以了此大事、湛堂囑云、有箇勤巴子、我亦不
識他、雖然、爾若見他、必能成就此事、爾若見他了、不可更他遊、後世出來
參禪也、

コノ一段ノ因縁ヲ檢點スルニ、湛堂ヲホ宗果ヲユルサス、タビタビ、
開發ヲ擬ストイヘトモ、ツ井ニ欠一事件ナリ、補一事件アラス、脱落
一事件セス、微和尚ソノカミ嗣書ヲユルサス、ナンチイマタシキユ
トアリト勸勵スル、微和尚ノ觀機アキラカナルコト信仰スヘシ、正
是宗果疑處ヲ究參セス、脱落セス、打破セス、大疑セス、破疑礙ナシ、ソ
ノカミ、ミタリニ嗣書ヲ請スル、參學ノ倉卒ナリ、無道心ノイタリナ
リ、無稽古ノハナハタシキナリ、無遠慮ナリトイフヘシ、道器ナラス
トイフヘシ、疎學ノイタリナリ、貪名愛利ニヨリテ、佛祖ノ堂奥ヲオ
カサントス、アハレムヘシ、佛祖ノ語句ヲシラサルコトヲ、稽古ハユ
レ自證ト會セス、萬代ヲ涉獵スルハ、自悟トキカス、學セサルニヨリ
テ、カクノコトク不是アリ、カクノコトクノ自錯アリ、カクノコトク
ナルニヨリテ、宗果禪師ノ門下ニ、一箇半箇ノ眞巴鼻アラス、オホク
コレ假底ナリ、佛法ヲ會セス、佛法ヲ不會セサルハ、カクノコトクナ
リ、而今ノ雲水カナラス、審細ノ參學スヘシ、疎慢ナルコトナカレ、

トハ、塵中ノ眼睛トハ、參本イハク、塵中能作主、塵中也、爾、塵中、眼睛、者、一
心一切法、一切法一心、塵刹眼睛失、眼塵切、古今ト、臂香嗣書トハ、續傳燈二
十七師章略云、復游鄧州、見太陽、元首座、洞山微和尚、堅侍者、微、在芙蓉、首、衆、
堅、爲侍者十年、師參三人甚久、盛得曹洞宗旨、一日見其臂香傳授、以表不妄、
附屬心非之、曰、禪有傳授、豈佛祖自證自悟之法、遂去之、云云ト、臂香ハ、オモ
フニ、臂ヲ煉テ求法ノアサカラサルヲ表スルカ、因ハ進船聲ト註シテ、ウ
ソ、ト、イフテ、チカラタイレル聲ナリ、今ハソレヨリ轉シテ、ハアト、イフテ、
打ナゲク、キトノ義ナリ、

宗果因湛堂之囑、而湛堂順寂後、參圓悟禪師於京師之天寧、圓悟一日
陞坐、宗果有神語、以悟告、呈圓悟、悟云、未也、子雖如是、而大法故未明、又
一日圓悟上堂、舉五祖演和尚有句、無句語、宗果聞而言下、得大安樂法、
又呈解圓悟、圓悟笑而云、吾不欺汝耶、
コレ宗果禪師ノチニ圓悟ニ參スル因縁ナリ、圓悟ノ會ニシテ、書記
ニ充ス、シカアレトモ、前後イマタアラタナル得處ミエズ、ミヅカラ

普說陞坐ノトキモ、得處ヲ舉セス、シルヘシ記録者ハ神悟セルトイ
ヒ、得大安樂法ト記セリトイヘトモ、サセルコトナキナリ、オモクオ
モフコトナカレ、タダ參學ノ生ナリ、圓悟禪師ハ古佛ナリ、十方中ノ
至尊ナリ、黃檗ヨリノチハ、圓悟ノコトクナル尊宿、イマダアラサル
ナリ、他界ニモコレナルヘキ古佛ナリ、シカアレトモ、コレナシレル
人天マレナリ、アハレムヘキ娑婆國土ナリ、イマ圓悟古佛ノ說法ヲ
舉シテ、宗果上座ヲ揀點スルニ、師ニオヨヘル智、イマダアラス、師ニ
ヒトシキ智、イマダアラス、イカニイハンヤ、師ヨリモスクレタル智、
ユメニモイマダミサルカコトシ、シカアレハシルヘシ、宗果禪師ハ、
減師半德ノオニオヨハサルナリ、タダワツカニ華嚴楞嚴等ノ文句
ヲ諳誦シテ、傳説スルノミナリ、イマダ佛祖ノ骨髓アラス、宗果オモ
ハクハ、大小ノ隱倫、ワツカニ依艸附木ノ精靈ニヒカレテ、保任セル
トコロノ見解、コレヲ佛法トオモヘリ、コレヲ佛法ト計スルチモテ、
ハカリシリヌ、佛祖ノ大道イマダ參究セストイフコトナ、圓悟ヨリ

ノチ、サラニ他遊セス、智識ヲトフラハス、ミタリニ大刹ノ主トシテ、
雲水ノ參頭ナリ、ノコレル語句、イマダ大法ノ、ホトリニオヨハス、シ
カアルチ、シラサルトモカラ、オモハクハ、宗果禪師ムカシニモ、ハチ
サルトオモフ、ミシレルモノハ、アキラメサルト決定セリ、ツ井ニ大
法チアキラメス、イタツラニ口吧吧地ノミナリ、シカアレハシリヌ、
洞山ノ微和尚、マユトニ後鑑アキラカニアヤマラサリケリトイフ
コトナ、宗果禪師ニ參學セルトモカラハ、ソレスエマテモ、微和尚チ
ソチミチタムコトイマニダエザルナリ、微和尚ハタタユルササル
ノミナリ、準和尚ノユルササルコトハ、微ヨリモハナハタシ、マミユ
ルコトニハ、勘過スルノミナリ、シカアレトモ、準和尚チチタマス、而
今オヨヒ、コシカタノチタムトモカラ、イクハクノ懽懽ナリトカセ
ン、オホヨソ大宋國ニ佛祖ノ兒孫ト自稱スルオホカレトモ、マユト
チ學セル、スクナキユエニ、マユトチオシフルスクナシ、ソノムチ、コ
ノ因縁ニテモ、ハカリシリヌヘシ、紹興ノコロストラ、チホカクノコト

シ、イマハソノコロヨリモオトレリ、タトフルニモオヨハス、イマハ
佛祖ノ大道ナニトアルヘシトダニモ、シラザルトモカラ、雲水ノ主
人トナレリ、シルヘシ佛祖祖西天東土嗣書正傳ハ、青原山下コレ
正傳ナリ、青原山下ヨリノチ、洞山オノツカラ正傳セリ、自餘ノ十方
カツテシラザルトコロナリ、シルモノハミナコレ洞山ノ兒孫ナリ、
雲水ニ聲名ヲホトユス、宗果禪師ナホ生前ニ自證自悟ノ言句ナシ
ラス、イハンヤ自餘ノ公案ヲ參徹センヤ、イハンヤ宗果禪老ヨリモ
晩進ノモノ、ダレカ自證ノ言ナシラン、シカアレハスナハチ、佛祖道
ノ道自道他、カナラス佛祖ノ身心アリ、佛祖ノ眼睛アリ、佛祖ノ骨髄
ナルカユエニ、庸者ノ得皮ニアラス、

トハ、大小ノ隱倫ヲツカニ依仰附木ノ精靈ニヒカレテ保任セルトコ
ロノ見解トハ、宗果ノオモハクヲ出スナリ、隱倫ハ隱者ナリ、ヒロク先德
ヲサシテイフ、依仰附木ノ精靈トハ、情識計較テイフ、大小ノ先德、ミナオ
ノカ情識モテ會得セルトコロノ見解ナリ、コレスナハチ佛法ノ極致ト

オモヘルナリト、コレ自解ノ思量分別ヲ是ト執スルアヤマリテ上ルナ
リ「佛祖道ノ道自道他ノ道ハ、二トモコ言ナリ、イハク、佛道ノ自トイヒ他
トイフハ、情識ノ自他ニアラザルガユヘニ、佛祖ノ身心アリ等トイヒテ、
上來ノ自他脱落ノ宗ヲ結スルナリ」庸者ノ得皮ニアラストハ、淺近ニア
ラザルテイフナリ」

正法眼藏自證三昧

爾時寬元二年甲辰二月二十九日在越宇吉峰精舍示衆

此福本
作在

清本死
上無一
字

正法眼藏大修行

洪州百丈山大智禪師。諱懷海凡參次有一老人常隨衆聽法。大衆若退。老人亦退。忽一日不退。師遂問面前立者。復是何人。老人對曰。某甲是非人也。於過去迦葉佛時。曾住此山。因學人問大修行底人。還落因果也。無某甲答。佗云。不落因果。後五百生墮野狐身。今請和尚代。一轉語。貴脫野狐身。遂問曰。大修行底人。還落因果也。無師云。不昧因果。老人於言下大悟。作禮曰。某甲已脫野狐身。住此山後。敢告和尚。乞依亡僧事例。師令維那白椎告衆曰。食後送亡僧。大衆言議。一衆皆安涅槃堂。又無病人何故。如是食後只見師領衆至山後巖下。以杖指出一死野狐。乃依法火葬。師至晚上堂。舉前因緣。黃檗便問。古人錯對一轉語。墮五百生野狐身。轉轉不錯。合作箇什麼。師云。近前來與偈道。檗遂近前與師一掌。師拍手笑云。將爲胡鬚赤。更有赤鬚胡。而今現成ノ公案。コレ大修行ナリ。老人道ノコトキハ。過去迦葉佛ノトキ。洪州百丈山アリ。現在釋迦牟尼佛ノ

トキ洪州百丈山アリ、コレ現成ノ一轉語ナリ、

トハ 參本イハク、一轉語者大修行、公案而今現成也、公案奈何凡參次、是乎有一老人、也形影無定、止常隨衆聽法、耳雖無二面、二枚有若退亦退、大衆亦如是老人、亦如是無端、於自佗、故知、忽一日不退也、矣豈不常隨面孔乎、大衆乎老人乎、此一日者三世不可得也、時劫雖不可知、而五百生前、狐頭狐尾之不奈何也、矣此不奈何、則大修行、而一轉語也、波也水也、全同全異、尺也文也、將錯就錯、是公案是轉語、故商量也不落不昧、耳此無莽鹵、而葛藤窠也、此箇宗旨非是、適今也、故依前擡入之、渾淪日也、如是行李謂之、設他不得、豈不一轉語、運載乎、誰推誰、曳大修行、因果、則恁麼、道得而已、此是老人參究、恁麼不恁麼、乎、謂如老人道、是過去有、矣是現在有、矣共古佛時、也曾是百丈山、尋落巍然、也有前有、後而非本末、際只是大修行、正當正位也、故道現成公案、一轉語、須知言語道斷、非古來今、ト好矣、シルヘシ、而今現成ノ公案トハ、凡參次ヨリ更、有赤鬚胡ニ至ルコレナリ、コノ公案コレ大修行ナリ、シカフレンハ不落不昧、墮脫因果、ミナコレ大修行ナリ、過去アリ、現在アリ、迦葉佛釋

迦文佛、山アリ川アリ、トモニ現成ノ一轉ナリ、

カクノコトクナリトイヘトモ、過去迦葉佛時ノ百丈山ト、現在釋迦牟尼佛時ノ百丈山ト、一ニアラス、異ニアラス、前三三ニアラス、後三三ニアラス、過去ノ百丈山キタリテ、而今ノ百丈山トナレルニアラス、イマノ百丈山サキタチテ、迦葉佛時ノ百丈山ニアラサレトモ、曾住此山ノ公案アリ、爲學人道、ソレ今百丈ノ爲老人道ノコトシ、因學人問、ソレ今老人問ノコトシ、舉一不得舉二、放過一著、落在第二ナリ、トハ 過去ノ百丈山ト、現在ノ百丈山ト、一異ニアラス、前後ニアラス、タダコレ一時ノ現成ノミ、ココヲモテキタリテナレルニアラス、サキダチテナレルニアラス、曾住此山、コレ公案ナルノミ、爲學人道、爲老人道、因學人問、イマノ老人問、トモニコレ一著落在ノ、藏身露影ナリ、參本イハク、放過百丈山一著、則落在今古佛、第二而舉、大修行、一不得舉、其餘、二然、則知獨坐主位、則千古萬今、一は無頭無尾、更却、立地實位、則剎那歷劫、一併牛沒馬回也、而已、必竟歸野狐精、頭正尾正者ト、

過去學人間過去百丈山ノ大修行底人。還落因果也無。コノ問マコトニ卒爾ニ容易會スヘカラス、ソノユエハ後漢永平ノナカニ、佛法東漸ヨリノチ、梁代普通ノナカ、祖師西來ノノチ、ハシメテ老野狐ノ道ヨリ、過去ノ學人間チキク、コレヨリサキハ、イマダアラサルトコロナリ、シカアレハ、マレニ、キクト、イフヘシ、大修行チ摸得スルニ、コレ大因果ナリ、コノ因果カナラス圓因滿果ナルカユエニ、イマダカツテ落不落ノ論アラス、味不味ノ道アラス、

トハ 老野狐ノ道トハ、一著子ナリ、佛法東漸、祖師西來トハ、佛法ノアトサキチイフ「因果モ墮脫モ問答モ、ミナコノアトサキナリ、コノアトサキ、ミナコノ老野狐ナリ、ユヘニ老野狐ノ道ヨリ過去ノ學人ノ問チキクトイフ、コノ學人間ノ落不落等、コノ老野狐ノ一頭ナリ、ユコチモテコレヨリサキハイマダアラサルトコロナリトイフ」アラサルニハアラス、コレヨリサキハコレヨリサキノ老野狐ナリ、マレニキクトイフヘキノミ、餘ノ雜毛チキチモテマレナリトイフ「摸得ハ、摸索ナリ、大修行チ摸得スル

ニ因果コレナリ、因果ノ歷歷分明ナルカユヘニ大因果トイヒ、圓滿トイフ、コノユヘニ落不落味不味ノ論ニアラサルナリ、落不落チシトイフニハアラス、落不落ノ函蓋相稱ナリ、

不落因果モシアヤマリナラハ、不味因果モアヤマリナルヘシ、將錯就錯ストイヘトモ、墮野狐身アリ、脫野狐身アリ、不落因果、タトヒ迦葉佛時ニハ、アヤマリナリトモ、釋迦佛時ハ、アヤマリニアラサル道理モアリ、不味因果、タトヒ現在釋迦佛ノトキハ、脫野狐身ストモ、迦葉佛時シカアラサル道理モ現成スヘキナリ、

トハ 左之右之、大修行ノ地位ナルカユヘニ、不落不味コレ一等ノ錯錯ナリ、墮脫アニ將錯就錯ニアラザランヤ、アヤマリ、アヤマラザルト、シカアリ、シカアラザルト、設佗一點也不得ナリ、兩箇無孔鐵鎚トイフベシ、老人道ノ後五百生墮野狐身ハ、作麼生是墮野狐身、サキヨリ野狐アリテ、先百丈チマチキオトサシムルニアラス、先百丈モトヨリ野狐ナルヘカラス、先百丈ノ精魂イテテ、野狐皮袋ニ撞入ストイフハ、外

道ナリ、野狐キタリテ先百丈ヲ吞却スヘカラス、モシ先百丈サラニ野狐トナルトイハハ、マツ脱先百丈身アルヘシ、ノチニ墮野狐身スヘキナリ、以百丈山換野狐身ナルヘカラス、因果ノイカテカ、シカアラン、因果ノ本有ニアラス、始起ニアラス、因果ノイタツラナルアリテ、人チマツコトナシ、

トハ 作麼生是墮野狐身ハ、野狐身ノ自爲道ナリ、芭蕉楊柳ミナナガラ野狐ノ變怪ナルナリ「カクノゴトク廓落無依ノ大修行ナルガニヘニ塊然タル一物アリテ能所ヲナスコトナシ」因果ノイカテカシカアラントハ、一乘ノ因果ハ、彼此ニ牽連スルコトナケレハナリ、ニヘニ因果ノ本有ニアラス、始起ニアラストイフ、本有ハ本來ヨリアルナリ、始起ハ、今ハシメテアルナリ、コレ因果ノツクチモノニアラサルチイフ「因果ノイタツラナルトハ、塊然タル一物チイフ、餘文シルヘシ、
タトヒ不落因果ノ祇對、タトヒアヤマレリトモ、カナラス野狐身ニ墮スヘカラス、學人ノ問著チ錯對スル業因ニヨリテ、野狐身ニ墮ス

清本無等字

ラス福本作ル

清本狐下有身字

ルコト必然ナラハ、近來アル臨濟德山、オヨヒカノ門人等、イク千萬枚ノ野狐ニカ墮在セン、ソノホカ、二三百年来ノ杜撰長老等、ソユハクノ野狐ナラン、シカアレトモ、墮野狐セリト、キコエス、オホカラハ、見聞ニモ、アマルヘキナリ、アヤマラス、アルラント、イフツヘシトイヘトモ、不落因果ヨリモ、ハナハタシキ、胡亂答話ノミオホシ、佛法ノ邊ニ、オクヘカラサルモ、オホキナリ、參學眼アリテシルヘキナリ、未具眼ハワキマフヘカラス、シカアレハシリヌ、アシク祇對スルニヨリテ、野狐身トナリ、ヨク祇對スルニヨリテ、野狐身トナラスト、イフヘカラス、ユノ因縁ノナカニ、脱野狐身ノチ、イカナリトイハス、サダメテ皮袋ニツツメル眞珠アルヘキナリ、
トハ 文ノコトクシルヘシ、墮落ミナ野狐身ナルカニヘニ前後ニ變色ナシ、ニヘニ皮袋ニツツメル眞珠アルヘキナリトイフ、墮落ハ皮袋ニツツメルノ眞珠ニシテ、佗物ニハアラサルナリ、
シカアルニ、スヘテイマタ佛法ヲ見聞セサル、トモカライハク、野狐

イハ、清
本作イ
フ
ナル、清
本作ア
ル

ナ脱シテハリヌレハ、本覺ノ性海ニ歸スルナリ、迷妄ニヨリテ、シハ
ラク野狐ニ墮生ストイヘトモ、大悟スレハ野狐身ハステテ、本性ニ
歸スルナリ、コレハ外道ノ本我ニカヘルトイフ義ナリ、サテニ佛法
ニアラス、モシ野狐ハ本性ニアラス、野狐ニ本覺ナシトイハハ、佛法
ニアラス、大悟スレハ野狐身ハハナレヌ、ステツルトイハハ、野狐ノ
大悟ニアラス、閑野狐ナルヘシ、シカイフヘカラサルナリ、

トハ、文ノコトクシルベシ、閑野狐トハ、參本イハク、猶言一向未參究人
耳ト、

今百丈ノ一轉語ニヨリテ、先百丈五百生ノ野狐、タチマチニ脱野狐
ストイフ、コノ道理アキラムヘシ、モシ傍觀ノ一轉語スレハ、傍觀脱
野狐身ストイハハ、從來ノアヒタ、山河大地イク一轉語トナク、オホ
クノ一轉語シキリナルヘシ、シカアレトモ、從來イマタ脱野狐身セ
ス、今百丈ノ一轉語ニ脱野狐身ス、コレ疑殺古先ナリ、山河大地イマ
タ一轉語セストイハハ、今百丈ツヒニ開口ノトコロナカラシ、

福本迭
肉

トハ、今百丈一轉語ナリ、先百丈一轉語ナリ、墮脱一轉語ナリ、一轉語ノ
道理分明ナルヲモテ、コノ道理アキラムヘシトイフ「傍觀一轉語ナリ、山
河大地一轉語ナラザランヤ、脱野狐身セズ、脱野狐身ス、一轉語イツレノ
トコロカアル」疑殺古先ノ一轉語ナリ、山河大地ト今百丈トトモニ一轉
語ナルカユヘニ、百丈ノ一轉語、スナハチ山河大地ノ一轉語ナリ、ユヘニ
山河大地イマダ一轉語セストイハハ、今百丈ツヒニ開口ノトコロナカ
ラントイヘリ、

マタ往往ノ古德、オホク不落不昧ノ道、オナシク道是ナルトイフチ、
競頭道トセリ、シカアレトモ、イマタ不落不昧ノ語脈ニ體達セス、カ
ルカユエニ、墮野狐身ノ皮肉骨髓ヲ參セス、脱野狐身ノ皮肉骨髓ヲ
參セス、頭正アラサレハ尾正イマダシ、

トハ、オナシク道是ナリト競頭道スレトモ、墮脱コレ野狐身ノ皮肉骨
髓ナルコトヲ參セザレハ、頭正尾正トユルシカタシトナリ、語脈ニ達セ
ズトイフヘキノミ、

老人道ノ後五百生墮野狐身、ナニカコレ能墮、ナニカコレ所墮ナル、
正當墮野狐身ノトキ、從來ノ盡界、イマイカナル形段カアル、不落因
界ノ語派、ナニトシテカ五百枚ナル、

トハ、後五百生墮ハ野狐身ノミ、ユヘニ能墮所墮アルモ、ナニテマヌカ
ルルコトナシ、ナニハ疑著ニハアラサルナリ「正當墮野狐身ノトキ從來
ノ盡界、イカナル形段カアルイフベシ、獨露眞常ト」不落因果ノ語脉ナニ
トシテカ五百枚ナルトハ、五百ハ枚枚ミナ野狐身ナリ、

イマ山後巖下ノ一條皮、那裏得來ナリトカセン、不落因果ノ道ハ、墮
野狐身ナリ、不昧因果ノ聞ハ、脫野狐身ナリ、墮脫アリトイヘトモ、ナ
ホコレ野狐ノ因果ナリ、

トハ、山後巖下ノ一條皮袋ハ、邊際永斷シテ彼此アルコトナシ、ユヘニ
那裏得來ナリトカセントイフ、那裏得來トハ、ドコカラエキタツタトイ
フナリ、コノ語偏頗アルコトナシ、參本イハク、一條皮袋者、如一面古鏡ト
不落不昧墮脫、ミナコレ野狐ノ因果ナリ、

福本ミ
下有ニ

シカアルニ、古來イハク、不落因果ハ、撥無因果ニ相似ノ道ナルカユ
エニ、墮墮ストイフ、ユノ道ソノ宗旨ナシ、クラキヒトノ、イフトコロ
ナリ、タトヒ先百丈、チナミアリテ不落因果ト道取ストモ、大修行ノ
瞞佗不得ナルアリ、撥無因果ナルヘカラス、

トハ、文ノコトクレルヘシ、
マタイハク、不昧因果ハ、因果ニクラカラストイフハ、大修行ハ超脫
ノ因果ナルカユエニ、脫野狐身ストイフ、マユトニコレ八九成ノ參
學、眼ナリ、シカアリトイヘトモ、迦葉佛時曾住此山、釋迦佛時今住此
山、會身今身、日面月面、遮野狐精、現野狐精スルナリ、野狐イカニシテ
カ、五百生ノ生ナシラン、モシ野狐ノ知チモチ并テ、五百生ナシルト
イハハ、野狐ノ知、イマタ一生ノ事ヲ盡知セス、一生イマタ野狐皮ニ
撞入スルニアラス、野狐ハ、カナラス、五百生ノ墮ヲ知取スル、公案現
成スルナリ、

トハ、八九成ノ參學眼トハ、參本イハク、大修行公案、不必何必耳ト、コレ

ツカヘナキタイフ、此山ニ方隅ナシ、洪州百丈山コシナリ、迦葉佛時ハ迦葉佛時ニテ曾住此山シ、釋迦佛時ハ、釋迦佛時ニテ今住此山ス、曾身今身、日面月面、ミナ超脱ノ因果ナルヲモテ、遍野狐、現野狐スルナリ、遍ハカクシルナリ、現ハアラハルナリ、カクシタリ、アラハレタリ、一箇ノ野狐精ノミ、別ノ形段アルコトナシ、八九成ノ參學眼ナラザラヤ、參本イハク、謂、於超脱言、恐、佗、參學銷會故、八九成參學眼、之八九成道得、便、道曾住今住、其住處也、洪州百丈山、其面孔、奈何、曾身今身、日面月面、無其形、非聲色、豈不四大五蘊、不壞性乎、ト、シルヘシ、野狐イカニシテカ五百生ノ生ヲシラントハ、五百生ノ生ハ、野狐ノ全跡ナルヲモテ、シラザルナリ、二物ニアラザルガエニシラサルナリ、眼不見眼ノゴトシ、野狐ノ知、イマタ一生ノコトヲ盡知セストハ、一生ノコトコシ野狐ノ渾身ナルカエニシラサルナリ、上ノ五百生ノ生ト、オナヤシ「ココヲモテ、一生イマタ野狐皮ニ撞入セサルナリ、一生ト野狐皮ト親切ナルヲモテナリ」五百生ノ墮ハ、野狐渾身ナルカエニ知取スルトイフ、佗物ニアラサルカエニ知取スルナ

リ、五百生ノ墮、コレ公案現成スルナリ、參本イハク、曰、知野狐、身心世界、渾然、五百生公案也、ト「公案現成ハ私物ニアラサルタイフ、

一生ノ生ヲ盡知セス、シルコトアリ、シラサルコトアリ、モシ身知トモニ生滅セスハ、五百生ヲ算數スヘカラス、算數スルコトアタハスハ、五百生ノ言、ソレ虛設ナルヘシ、

トハ、參本イハク、其應虛設者、賊語之語而已、謂、昨日說定法也、五百生、今日說不定法也、五百生、千生萬劫共、五百生、五百生亦五百生也、所以道、五百生前不奈何、然、則知、身知、生滅共、是、五百生也、ト、身知ノ生滅、トモニ大修行ナルカエニ、トモニ生滅セストイフ、シルト、シラサルト、トモニ大修行ナラハ、身知ナンノ生滅カアラシ「五百生」コノ全身ナルカエニ、算數スル傍觀アラサルナリ、五百生ノ獨立ナルヲ以テ、虛設ナルヘシ、對待アラサルカエヘナリ、

モシ野狐ノ知ニアラサル知ヲモチ井テシルトイハハ、野狐ノシルニアラス、タレヒトカ野狐ノタメニコレナ代知セン、知不知ノ通路

シル福
本作知

スヘテナクハ、墮野狐身トイフヘカラス、墮野狐身セスハ、脱野狐身
アルヘカラス、墮脱トモニナクハ、先百丈アルヘカラス、先百丈ナク
ハ、今百丈アルヘカラス、ミタリニ、ユルスヘカラス、カクノコトク参
詳スヘキナリ、コノ宗旨ヲ擧括シテ、梁陳隋唐宋ノアヒタニ、ママニ
キユユル謬説トモニ勘破スヘキナリ、

トハ、野狐ノ獨立ナルガニヘニシカアルナリ、知不知ノ通路ナキカニ
ヘニ墮脱トイフヘキ傍觀者ナキナリ、墮脱トモニナクハ、前後百丈アル
ベカラズ、一切スベテナクベ、コノナニトカイハ、コノトキ老野狐ノ頭
正尾正トイフベキノミ、コノニヘニカクノゴトク參詳スベキナリトイ
ヘリ、

老非人マダ今百丈ニ告シテイハク、乞依亡僧事例、コノ道シカアル
ヘカラス、百丈ヨリコノカタ、ソコハクノ善知識、コノ道ヲ疑著セス、
ホトロカス、ソノ宗趣ハ、死野狐イカニシテカ亡僧ナラン、得戒ナシ、
夏臘ナシ、威儀ナシ、僧宗ナシ、カクノコトクナル物類、ミタリニ亡僧

ノ事例ニ依行セハ、未出家ノ何人死、トモニ亡僧ノ例ニ準スヘキナ
ラン、死優婆塞、優婆夷、モシ請スルコトアラハ、死野狐ノコトク、亡僧
ノ事例ニ依準スヘシ、依例ヲモトムルニ、アラス、キカス、佛道ニソノ
事例ヲ正傳セス、オコナハントオモフトモ、カナフヘカラス、

トハ、コレヨリ下ハ、百丈ノ亡僧事例ニヨリテ葬リシコトヲ論セラル
ルナリ、コレマダ違背スヘカラザルノ大修行ナリ、別事トナシテ看過ス
ヘカラス、得戒ハ參本イハク、具足戒及大士十戒、亦兼、而今簡之、指比丘戒、
也、乃至僧宗亦爾、出家分身心、二、今簡身出家、下、餘文シルヘシ、

イマ百丈ノ依法火葬ストイフ、コレアキラカナラス、オソラクハ、ア
ヤマリナリ、シルヘシ亡僧ノ事例ハ、入涅槃堂ノ功夫ヨリ到菩提園
ノ辨道ニオヨフマテ、ミナ事例アリテ、ミタリナラス、巖下ノ死野狐、
タトヒ先百丈ノ自稱ストモ、イカテカ大僧ノ行李アラン、佛祖ノ骨
隨アラン、タレカ先百丈ナルコトヲ證據スル、イタツラニ野狐精變
怪チ、マコトナリトシテ、佛祖ノ法儀ヲ輕慢スヘカラス、佛祖ノ兒孫

トシテハ、佛祖ノ法儀ヲオモクスヘキナリ、百丈ノコトク請スルニ、マカスルコトナカレ、一事一法モ、アヒカタキナリ、世俗ニヒカレ、人情ニヒカレサルヘシ、コノ日本國ノコトキハ、佛儀祖儀アヒカタク、キキカタカリシナリ、而今マレニモキクコトアリ、ミルコトアラハ、フカク髻珠ヨリモ、オモク崇重スヘキナリ、無福ノトモカラ、尊崇ノ信心アツカラス、アハレムヘシ、ソレ事ノ輕重チ、カツテイマダシラサルニヨリテナリ、五百歳ノ智ナシ、一千年ノ智ナキニヨリテナリ、シカアリトイフトモ、自己ヲハケマスヘシ、佗己ヲススムヘシ、一禮拜ナリトモ、一端坐ナリトモ、佛祖ヨリ正傳スルコトアラハ、フカクアヒカタキニアフ、大慶快チナスヘシ、大福德チ懽喜スヘシ、コノコロナカラントモカラ、千佛ノ出世ニアフトモ、一功德アルヘカラス、一得益アルヘカラス、イタツラニ附佛法ノ外道ナルヘシ、クチニ佛法チマナフニ相似ナリトモ、クチニ佛法チトクニ證實アルヘカラス、シカアレハ、スナハチ、タトヒ國王大臣ナリトモ、タトヒ梵天釋

底清木
作縁

天ナリトモ、未作僧ノトモガラ、キタリテ亡僧ノ事例ヲ請センニ、サラニ聽許スルコトナカレ、出家受戒シ、大僧トナリテ、キタルヘシト答スヘシ、三界ノ業報チ愛惜シテ、三寶ノ尊位チ願求セサラントモカラ、タトヒ、千枚ノ死皮袋チ拈來シテ、亡僧ノ事例チケガシ、ヤブルトモ、サラニコレ、チカシノ、ハナハタシキナリ、功德トナルヘカラス、モシ佛法ノ功德チ、結良縁セントオモハハ、スミヤカニ佛法ニヨリテ、出家受戒シ、大僧トナルヘシ、

トハ、文ノコトクシルベシ、
今百丈至晚上堂。舉前因縁。コノ舉底ノ道理、モトモ未審ナリ、作麼生舉ナラン、老人ステニ五百生來ノチハリ、脫從來身トイフカコトシ、イマイフ五百生、ソノカス人間ノコトク算數スヘキカ、野狐道ノコトク算數スヘキカ、佛道ノコトク算數スルカ、

トハ、コノ舉ニコレル諸法アルコトナレ、エヘニモトモ未審ナリトイフ、未審ハ、モノノ分明ナラザルヲイフ、不分明ハ、渾淪ナリ、萬里一條線

ナリ」ココヲモテ作麼生舉ナラントイフ、渡驢渡馬ノ石橋ノコトシ、作
麼生ハ、ミナ舉ナリ」五百生來ノオハリ、脱從來身トハ、從來ノ身心、ミナコ
ノ五百生ニ歸シザルカユヘニ、ハサメ、チハリ、アルトイヘトモ、五百生ツ
イニ變動ナシ、コノ五百生、コレ隨色ノ摩尼ノコトシ、ソレニカカレンバ、ソ
レナルベシ、野狐道佛道人間ニ定形アルコトナシ、

イハンヤ老野狐ノ眼睛、イカタカ百丈ヲ覩見スルコトアラン、野狐
ニ覩見セラルルハ、野狐精ナルヘシ、百丈ニ覩見セラルルハ佛祖ナ
リ、ユノユエニ、枯木禪師。法成和尚。頌曰。百丈親曾見野狐。爲渠參請太
心。而今敢問諸參學。吐得狐涎盡也無。シカアレハ、野狐ハ百丈親曾
眼睛ナリ、吐得狐涎、タトヒ半分ナリトモ、出廣長舌。代一轉語ナリ、正
當恁麼時。脱野狐身。脱百丈身。脱老非人身。脱盡界身ナリ、

トハ 野狐ト百丈トオナサク作家ナリ、山河大地野狐窟ナルカユヘニ、
百丈ヲミザルナリ」百丈野狐親曾見ナルカユヘニ、能見所見ニアラズ、親
曾見ハ、一面古鏡ノコトシ、能アリ所アリトイヘドモ、際邊永ク斷ヘテ親

曾見ナリ、シカアルニ渠ノ野狐、參請スルコト心鹿ナルガタメニ能所ア
ルナリ、而今敢問諸參學ト、直ニ親曾見ヲ、天下人ヘ、サシツケ示スナリ、吐
得狐涎盡也無トハ、從來ノ閑學解ヲ吐下スナリ」吐得狐涎半分トハ、少分
チイフトイヘトモ、吐得ノ脱洒ヲ半分トイフナリ、吐得ノ直下スナハチ
代一轉語ナリ、野狐身、百丈身、老非人身、盡界身、ミナ正當恁麼時ニ歸シ去
レリ、

黃檗便問。古人錯對一轉語。墮五百生野狐身。轉轉不錯。合作箇什麼。イ
マコノ問、コレ佛祖道現成ナリ、南嶽下ノ尊宿ノナカニ、黃檗ノコト
クナルハ、サキニモイマダアラス、ノチニモナシ、シカアレトモ、老人
モイマタイハス、錯對學人ト、百丈モイマタイハス、錯對セリケルト、
ナニトシテカ、イマ黃檗ミタリニイフ、古人錯對一轉語ト、

トハ 古人モ墮野狐身モ錯對一轉語ナリ、轉轉不錯トハ、アソコモ不錯、
ココモ不錯ナリ、合作箇什麼ハ、道得ナリ」アトサキニナシトハ、タダ錯對
一轉語ノミナリ、ユヘニ佛祖道現成トイヘリ、コノ獨立ノ宗ヲアラハス

清本、無
イマダ
イハス
錯對學
人ト百
丈モ、十
四字

トシテ、老人モイマダイハズ、百丈モイマダイハズ、ナニトシテカ、ミダリ
ニイフト、錯對一轉語ヲ參究スルナリ、

モシ錯ニヨレリト、イフナラント、イハハ、黃檗イマダ百丈ノ大意ヲ
エタルニアラス、佛祖道ノ錯對不錯對ハ、黃檗イマダ參究セサルカ
コトシ、

トハ、コノ一節ハ、依文解義ノ錯對ヲエラフ、

コノ一段ノ因縁ニ、先百丈モ錯對トイハズ、今百丈モ錯對トイハズ
ト參學スヘキナリ、

トハ、マコトニ轉轉不錯ナリ、

シカアリトイヘトモ、野狐皮五百枚、アツサ三寸ナルヲモテ、曾住此
山シ、爲學人道スルナリ、野狐皮ニ脱落ノ尖毛アルニヨリテ、今百丈
一枚ノ臭皮袋アルナリ、度量スルニ、半野狐皮ノ脫來ナリ、轉轉不錯
ノ墮脫アリ、轉轉代語ノ因果アリ、歷然ノ大修行ナリ、
トハ、曾住此山爲學人道、ミナ野狐變ナリ、野狐皮五百枚アツサ三寸ト

清本迭
ルナ
福本狐
下無皮
字

ハ、五百枚三寸ハ、野狐ノ量タイフ、ナホ頭長三尺頸短二寸ノ沙門行ノコ
トシ、一枚ノ臭皮袋、コレ脱落ノ尖毛ナリ、半野狐皮ノ脫來ナリ、墮脫アリ、
因果アリ、不錯アリ、代語アル、歷然ノ大修行ナリ、ナンノ覆藏スルトコロ
カアラン、

イマ黃檗キタリテ、轉轉不錯合作箇什麼ト問著センニ、イフヘシ也
墮作野狐身ト、黃檗モシナニトシテカ恁麼ナルトイハハ、サラニイ
フヘシ、這野狐精、カクノコトクナリトモ、錯不錯ニアラス、黃檗ノ問
ナ、問得是ナリト、ユルスコトナカレ、

トハ、轉轉不錯合作箇什麼ノ言、コレ文字ニアラザルヲ示教シテ、也墮
作野狐身トイフ、ソレ野狐ダハ、トイフナリ、オホクノ參學黃檗ノ問處ヲ、
問處ナリトアヤマルカニヘニ、尖毛ノ顛脫ヲ提示シ下フ、老婆心切ナリ、
南無永平老野狐如來、ソレヲカ爲ノ大導師ナリ、ニヘニカクノゴトクナ
リトモ、錯不錯ニアラス、黃檗ノ問ヲ問得是ナリト、ユルスコトナカレト
イフ、錯不錯文字ニアラザルガニヘニ、錯不錯ニアラズトイヒ、問處道得

ニ福本
作トキ

ナルガユヘニ問得是トユルスコトナカレトイフ、ヨクヨクオモフベシ」
マタ黄檗合作箇什麼ト問著センニ模索得面皮也未トイフヘシ、マ
タ彌脱野狐身也未トイフヘシ、マタ彌答陀學人不落因果也未トイ
フヘシ、シカアレトモ、百丈道ノ近前來與彌道ステニ合作箇這箇ノ
道處アリ、黄檗近前ス、亡前失後ナリ、與百丈一掌スル、ソユハクノ野
狐變ナリ、

トハ、三枚ノ也未ハ、合作箇什麼ナリ、參本イハク、此箇也未、是通身無影
象乎、野狐頭正尾正乎ト、コノユヘニ近前來與彌道、ステニ合作箇什麼ノ
道處アルナリ、亡前失後ハ、全跡露現ナリ、與掌ノ會テナスコトナカレ、
百丈柏手笑云、將爲胡鬚赤、更有赤鬚胡。コノ道取イマタ十成ノ志氣
ニアラス、ワツカニ、八九成ナリ、タトヒ八九成ヲユルストモ、イマタ
八九成アラス、十成ヲユルストモ、八九成ナキモノナリ、
トハ、十成コアラズ八九成ナリトハ、ソノ宗タイヒアテ、イヒアラハス
トナリ、クハシキコトハ、觀音ノ卷ノ玄提ヲ拜スベシユルストモ、アラス

トハ、八九成モ十成モ、ソノ宗ニ歸シ去テ、言迹ノコラザルガユヘナリ」十
成ヲユルストモ八九成ナキモノナリトハ、十成ニ十成ナク、八九成ニ八
九ナキナリ、互文ニミルヘシ、

シカアレトモイフヘシ、百丈道處通方。雖然未出野狐窟。黄檗脚跟點
地。雖然猶滯蟻螂徑。與掌拍手。一有二無。赤鬚胡胡鬚赤。

トハ、將爲更有トモニ道處ニシテ、上下四維無等匹ノ通方ナルカユヘ
ニ、アラユル山河大地ハ野狐窟ナリ、ココヲモテ未出トイフ「脚跟點地ハ、
不動著ナリ、蟻螂徑テアマスコトナシ、コノユヘニ猶滯トイフ、猶滯ハ、イ
ゾクニモハツレナキタイフ、獨立シルベシ」一有一無ハ、有無ミナー一ナ
リ、與掌拍手、赤鬚胡胡鬚赤、トモニ一一ニシテ二三ニアラザルナリ」一本
ニ無ニ作レリ、ソノトキハ、與掌以下一等ニ野狐變ナリ、イツレモ宗ニ異
ナルコトナシ、

正法眼藏大修行

爾時寬元二年甲辰三月九日在越字吉峰古精舍示衆

東以下
八字聽
睿福本
作傳東
西都廬
代五十一

正法眼藏鉢孟

七佛向上ヨリ七佛ニ正傳シ、七佛裏ヨリ七佛ニ正傳シ、渾七佛ヨリ
渾七佛ニ正傳シ、七佛ヨリ二十八代正傳シキタレリ、第二十八代ノ
祖師、菩提達磨高祖、ミツカラ神丹國ニイリテ、二祖大祖正宗普覺大
師ニ正傳シ、六代ツタハレテ曹谿ニイタル、東西都廬五十一傳、スナ
ハチ正法眼藏涅槃妙心ナリ、袞袞鉢孟ナリ、トモニ先佛ハ先佛ノ正
傳ヲ保任セリ、カクノコトクシテ、佛佛祖祖正傳セリ、

トハ、七佛向上向下、者裡那頭鉢孟ナリ、正傳ニ彼此アルコトナシ、只是
黒漫漫地ノミナリ、此、ユヘニ渾七佛トイフ、渾淪七佛ハ數量アルコトナ
シ、タトヒ一二三モ渾淪裡ノミナリ「コトモテ七佛ヨリ二十八代正傳
鉢孟ナリ、西天竺東震旦ハ、鉢孟ノ方維ナリ、此正傳ニ間斷アルコトナシ、
ユヘニ佛祖正傳セリトイヘリ」正法眼藏涅槃妙心鉢孟ナリ、加沙鉢孟ナ
リ、
シカアルニ佛祖ヲ參學スル皮肉骨髓拳頭眼睛、オソオノ道取アリ、

イハユル、アルヒハ鉢盂ハコレ佛祖ノ身心ナリト參學スルアリ、アルヒハ鉢盂ハコレ佛祖ノ飯碗ナリト參學スルアリ、アルヒハ鉢盂ハコレ佛祖ノ光明ナリト參學スルアリ、アルヒハ鉢盂ハコレ佛祖ノ眞實體ナリト參學スルアリ、アルヒハ鉢盂ハコレ佛祖ノ正法眼藏涅槃妙心ナリト參學スルアリ、アルヒハ鉢盂ハコレ佛祖ノ緣底ナリト參學スルアリ、アルヒハ鉢盂ハコレ佛祖ハコレ佛祖ノ縁底ナリト參學スルアリ、カクノコトクノ、トモカラノ參學ノ宗旨、オノオノ道得ノ處分アリトイヘトモ、サラニ向上ノ參學アリ、

トハ、サラニ向上ノ參學アリトハ、向上鉢盂ナリ、タダニ天童ヲ褒稱スルノミニハアラス、餘文シルヘシ、

先師天童古佛大宋審慶元年住天童日上堂曰記得僧問百丈如何是奇特事百丈云獨坐大雄峯大衆不得動著且教坐殺者漢今日忽有人問淨上座如何是奇特事只向佗道有甚奇特畢竟如何淨慈鉢盂移過

天童喫飯シルヘシ奇特事ハマサニ奇特人ノタメニスヘシ奇特事ニハ奇特ノ調度ナ、モチヒルヘキナリ、コレスナハチ奇特ノ時節ナリ、シカアレハスナハチ奇特事ノ現成セルトコロ、奇特鉢盂ナリ、トハ、一切事、一切人、奇特ナラザルコトナシ、奇特鉢盂ナルコトシルヘシ、

コレナモテ四天王ナシテ護持セシメ、諸龍王ナシテ擁護セシムル、佛道ノ玄軌ナリ、ユノユエニ佛祖ニ奉獻シ、佛祖ヨリ附屬セラル、

トハ、カクノコトクナル鉢盂ナルカユヘニ四天王護持シ、諸龍王擁護スルナリ、佛道ノ玄軌トハ、世俗ノ途轍ニアラサルヲイフ、奉獻シ、附屬セララルトモニ鉢盂ナリ、

佛祖ノ堂奥ニ、參學セサルトモカライハク、佛袈裟ハ、絹ナリ布ナリ、化絲ノオリナセルトコロナリトイフ、佛鉢盂ハ、石ナリ瓦ナリ鐵ナリトイフ、カクノコトクイフハ未具參學眼ノユエナリ、

トハ、參本イハク、此是破斥、感應傳、說之在火餘、理轉大法輪乎、截彼南

山感師天人、口宣慈悲、心壞佛衣、化絲織成者、迦葉佛在世有、一方國、其中一神、隨物所願、其口吐絲、以是織之似絹似布、共不相中、非殺生所得、最爲淨財、云云、廣說傳衣、加沙、兩卷、痛下、一鋪、佛衣了畢、今佛孟亦呈、彼睽見了也、

佛袈裟ハ佛袈裟ナリ、サラニ絹布ノ見アルヘカラス、絹布等ノ見ハ舊見ナリ、佛鉢孟ハ佛鉢孟ナリ、サラニ石瓦トイフヘカラス、鐵木トイフヘカラス、オホヨソ佛鉢孟ハ、コレ造作ニアラス、生滅ニアラス、去來セス得失ナシ、新舊ニワタラス、古今ニカカハレス、佛祖ノ衣孟ハ、タトヒ雲水ヲ採集シテ現成セシムトモ、雲水ノ羅籠ニアラス、タトヒ艸木ヲ採集シテ現成セシムトモ、艸木ノ羅籠ニアラス、ソノ宗旨ハ、水ハ衆法ヲ合成シテ水ナリ、雲ハ衆法ヲ合成シテ雲ナリ、雲ヲ合成シテ雲ナリ、水ヲ合成シテ水ナリ、鉢孟ハ但以衆法合成鉢孟ナリ、但以鉢孟合成衆法ナリ、但以渾心合成鉢孟ナリ、但以虛空合成鉢孟ナリ、但以鉢孟合成鉢孟ナリ、

トハ、鉢孟ト衆法ト、一異ノ論ニアラザルヲヨクアカストシテ、但以

鉢孟合成衆法ナリトイヘリ、唯一堅實身普在一切處ナルカユヘニ、雲ヲ合成シテ雲ナリ等トイフ、餘文ハ高祖ノ提示ニミルベシ、

鉢孟ハ鉢孟ニ罌礫セラレ、鉢孟ニ染汗セラル、イマ雲水ノ傳持セル鉢孟、スナハチ四天王奉獻ノ鉢孟ナリ、鉢孟モシ四天王奉獻セサレハ現前セス、イマ諸方ニ傳佛正法眼藏ノ佛祖ノ正傳セル鉢孟、コレ透脱古今底ノ鉢孟ナリ、シカアレハ、イマコノ鉢孟ハ、鐵漢ノ舊見ヲ觀破セリ、木槩ノ商量ニ拘牽セラレス、瓦礫ノ聲色ヲ超越セリ、石玉ノ活計ヲ罌礫セサルナリ、碌輒トイフコトナカレ、木突トイフコトナカレ、カクノコトク承當シキタレリ、

トハ、罌礫シ、染汚スルハ、葛藤纏ナリ、餘文シルベシ、

正法眼藏鉢孟

爾時寬元三年三月十二日在越宇大佛精舍示衆

正法眼藏虛空

這裏是什麼處在ノユエニ、道現成ナシテ佛祖ナラシム、佛祖ノ道現成、オノレツカラ嫡嫡スルユエニ、皮肉骨體ノ渾身セル掛虛空ナリ、
コノ虛空ハ、二十空等ノ群ニアラス、オホヨソ空タダ、二十空ノミナ
ランヤ、八萬四千空アリ、オヨヒソコハクアルヘシ、

トハ、參本イハク、最上、八字、虛空、開口也、什麼處在、是者裏也、者裏、不的、正
面爾ト「四大五陰コレ虛空ナリ、鴉鳴鶴噪コレ虛空ナリ」道現成ナシテ佛
祖ナラシムルトハ、有語無語ノ作家ナルタイフ、道ハ道得旨得ナリ、佛祖
ノ道現成ノユヘニ言端語端ナリ、ユヘニテノレツカラ嫡嫡トイフ、嫡嫡
トハ閑言語ノ枝葉ニアラザルタイフ、ココヲモテイマノ皮肉ハ、虛空ニ
カカレルナリ、餘ハシルヘシ、

撫州石鞏慧藏禪師問西堂智藏禪師汝還解捉得虛空麼西堂曰解捉
得師云爾作麼生捉西堂以手撮虛空師云爾不解捉虛空西堂曰師兄
作麼生捉師把西堂鼻孔拽西堂作忍痛聲曰太殺拽人鼻孔直得脫去

福本、清
本須作
得無把
字下直
須把捉
皆同マ

師云。直須。恁地。把捉。始得。石鞏道ノ汝還解捉得虚空麼。ナンチマタ
通身是手眼ナリヤト問著スルナリ、

トハ、コレ彼此絶ノ虚空一枚ナリ、手眼ノトキ通身是手眼トオナク、
虚空ハ、通身虚空ナリ、能捉所捉ナキ道理ヲ捉耳セラルルナリ、
西堂道ノ解捉得、虚空一塊觸而染汚ナリ、染汚ヨリコノカタ、虚空落
地シキタレリ、

トハ、參本イハク、是一摺一筈、言西堂、意旨、虚空、爲一塊、故道解捉得、則解
而染汚也、是一摺、而道染汚以來等者、須知透體虚空、進步退步、一摺者乎、ト
大ニヨシ、ミルヘシ、解捉得ト、虚空落地スルナリ、

石鞏道ノ備作麼生捉。喚作如如。如是變了也ナリ、シカモカクノコト
クナリトイヘトモ、隨變而如去也ナリ、

トハ、參本イハク、作麼生、所響、虚空已逆、如如不變、不變、則自也如、佗也
如、何不變了、若能如是、則觸處親密、隨變而如、句、宏智天童上堂、語、ト備作麼
生捉ハ、タタコレ虚空ノヒビキノミ、ユヘニ如如變了トイヘリ、コノ如變

ヲ釋シテ變如トイヘルナリ、幾度逢春不變易ナリ、

西堂以手撮虚空。只會騎虎頭。未會捉虎尾ナリ、

トハ、參本イハク、只會未會、或頭正尾正、時而今、賊偏是、即一捺故、頭外無
尾宗、亦具ト

石鞏道。備不解捉虚空。タタ不解捉ノミニアラス、虚空也未夢見在ナ
リ、シカモカクノコトクナリトイヘトモ、年代遠、不欲爲伊舉似ナ
リ、

トハ、コレマタ一柳一楊ナリ、解捉不解捉、トモニ虚空ノ年代深ナルガ
ユヘニ舉似セラレザルナリ、舉似セラレヌトハ、手ノツカザルタイフ、備
不解捉虚空ハ、太懸圓圖ナルナリ、

西堂道。師兄作麼生捉。和尚也道取一半。莫全靠某甲ナリ、

トハ、自佗モロツブレノ虚空ナリ、

石鞏把西堂鼻孔。拽シハラク參學スヘシ、西堂ノ鼻孔ニ石鞏藏身セ
リ、アルヒハ鼻孔拽石鞏ノ道現成アリ、シカモ、カクノコトクナリト

福本、清
本無捉
字

イヘトモ、虚空一團。磁著築著ナリ、

トハ、西堂モ鼻孔モ石鞞モ、タダコレ虚空ノ一塊一團ナルヲモテ、彼此ヲミルベカラザルカユヘニ、西堂ノ鼻孔ニ石鞞藏身シ、鼻孔執石鞞ノ道現成トイヘリ、ユノユヘニ虚空一團磁著築著ト結セララルナリ、

西堂作忍痛聲曰。太殺拽人鼻孔。直得脫去。從來ハ人ニアフトオモヘトモ、タチマチニ自己ニアフトエタリ、シカアレトモ、染汗自己即不得ナリ、修己スヘシ、

トハ、從來ハ虚空ヲヨソゴトトオモヒケルニ、イマ鼻孔ヲヒカレテ忍痛ノ聲ヲナセシ直下ニタチマチオノレニアヒシナリ、シカアレトモ、ユノコレ染汚ノ自己ニアラス、ユヘニ修己スベシトイヘリ、修己トハ、能所彼此ノ染汚ヲカフムラザルナリ、虚空ノ頭正尾正ナリ、

石鞞道直須恁地把捉始得。恁地把捉始得ハ、ナキニアラス、タダシ石鞞ト石鞞ト、共出一隻手ノ捉得ナシ、虚空ト虚空ト、共出一隻手ノ捉得アラサルカユエニ、イマタミツカラノ費力ナカラス、

トハ、捉得スレバトテ、手ヲ出シテトルコテハナシ、把捉ハナキニアラス、タダ不染汚ノ虚空ノミナリ、虚空ノ自爲ナルガユヘニミツカラノ費力ナカラストイヘリ、石鞞ト石鞞ト、虚空ト虚空トハ、アレヤコレヤトイハンガゴトシ、語ヲ奇ニツクレルノミ、

オホヨソ盡界ニハ、容虚空ノ間隙ナシトイヘトモ、ユノ一段ノ因縁ヒサシク虚空ノ霹靂ヲナセリ、

トハ、參本イハク、盡界正盡界時、盡界非名、然無容虚空、間隙、而名稱、此話頭、霹靂、虚空ト、ユノ一段ノ因縁ヲ虚空ト名號スルトナリ、

石鞞西堂ヨリノチ、五家ノ宗匠ト稱スル參學オホシトイヘトモ、虚空ヲ見聞測度セルマレナリ、石鞞西堂ヨリ前後ニ、弄虚空ヲ擬スルトモカラ面ナレトモ、著手セルスクナシ、石鞞ハ虚空ヲトレリ、西堂ハ虚空ヲ覩見セス、

トハ、參本イハク、此話參究、往往恁麼、胡爲著手ト、石鞞ハトリ、西堂ハ覩見セストノミ參學セリ、マレナリトイフユヘンナリ、

大佛マサニ石鞞ニ爲道スヘシ、イハユルソノカミ西堂ノ鼻孔ヲト
ル捉虚空ナルヘクハ、ミツカラ石鞞ノ鼻孔ヲトルヘシ、指頭ヲモテ
指頭ヲトルコトヲ會取スヘシ、

トハ、コレ石鞞ニヨセテ捉虚空ノ絶遮欄ヲ開示スルナリ、イハク、西堂
ノ鼻孔ヲトル捉虚空ナルベクハ、自ノ鼻孔ヲトル捉虚空ナルベシ、タダ
鼻孔ヲトル捉虚空ナルノミニアラス、指頭モテ指頭ヲトルコレ捉虚空
ナルヘシトナリ、參本イハク、此箇一段、倒、鞭、今日ト參語不允當、

シカアレトモ石鞞イササカ捉虚空ノ威儀ヲシレリ、タトヒ捉虚空
ノ好手ナリトモ、虚空ノ内外ヲ參學スヘシ、虚空ノ殺活ヲ參學スヘ
シ、虚空ノ輕重ヲシルヘシ、

トハ、シカアレトモ石鞞イササカトハ、上ノ語ノ石鞞ヲ抑下セルニ似
タルヲ承クタル語勢ナリ、參本イハク、而道設使虚空、好手、則似爲道古石
鞞、而賊、賊、後、亂道底トタトヒ捉虚空、好手ナリトモ、仔細ニ捉虚空スヘシ
トナリ、内外殺活輕重ヲ捉把シテ虚空ヲ參學スヘキナリ、

問取、福
本、清、本
皆、作、聞
聲

佛佛祖祖ノ功夫辨道發心修證道取問取、スナハチ捉虚空ナルト保
任スヘシ、

トハ、鼻孔ヲトリ、指頭ヲトル等ノ捉虚空ナルノミニアラス、佛祖ノ發
心修證等コレ捉虚空ナルナリ、參本イハク、此箇一段、敵當、應設、設、捉、ノ、虛、誤
ノ語ナルサヘクハ以下トヨシ、

先師天童古佛道渾身似口掛虚空、アキラカニシリヌ虚空ノ渾身
ハ虚空ニカカレリ、

トハ、參本イハク、從來、謂、風、箏、頌、聞、取、今、道、取、渾、身、不、覺、掛、虛、空、了、也、トミ
ルヘシ、影室イハク、風鈴ノ姿則虚空ナリ、ユヘニ虚空ノ渾身ハ虚空ニカ
カレリトハ云ナリト、

洪州西山亮座主因參馬祖祖問講什麼經師曰心經祖云將什麼講師
曰將心講祖云心如工伎兒意如和伎者六識爲伴侶爭解講得經師曰
心既講不得莫是虚空講得麼祖云却是虚空講得師拂袖而退祖召云
座主師回首祖云從生至老只是這箇師因而有省遂隱西山更無消息

老通本
作死

シカアレハスナハチ佛祖ハトモニ講經者ナリ、講經ハカナラス
虚空ナリ、虚空ニアラサレハ一經ヲモ講スルコトヲエサルナリ、心
經ヲ講スルニモ、身經ヲ講スルニモ、トモニ虚空ヲモテ講スルナリ、
虚空ヲモテ思量ヲ現成シ、不思議ヲ現成セリ、有師智ヲナシ、無師智
ヲナス、生知ヲナシ、學而知ヲナス、トモニ虚空ナリ、作佛作祖オナシ
ク虚空ナルヘシ、

トハ 參本イハク、無師智者、有師智、脱落乎ト、影室イハク、有師智ヲナシ、
無師智ヲナスト云ハ、コレタダ有無ノ義ナリ、トノノ義シルヘシ、

第二十一祖婆修盤頭尊者道心同虚空界示等虚空法證得虚空時無
是無非法。

トハ 影室并參本トモニ、七祖婆須密多ニツクラズシテ、二十一祖婆須
盤頭ニツクル、ウタガハシ、此偈ハ會元第一ニ出タリ、スナハチ第七祖付
法ノ偈ナリ、

イマ壁面人ト人面壁ト、相逢相見スル、墻壁心枯木心、コレハコレ虚

空界ナリ、應以此身得度者。即現此身而爲說法。コレ示等虚空法ナリ、
應以佗身得度者。即現佗身而爲說法。コレ示等虚空法ナリ、被十二時
使、オヨヒ使得十二時、コレ證得虚空時ナリ、石頭大底大、石頭小底小、
コレ無是無非法ナリ、カクノコトクノ虚空、シハラクコレヲ正法眼
藏涅槃妙心ト參究スルノミナリ、

トハ 影室イハク、壁面人トハ、初祖ノ御事歟、面壁九年シ給シ御姿ヲ指
スナリ、壁面人ト人面壁ト云ハ、只打返ラ云計ナリ、サテニカハリメナキ
ナリ、此ヲ相逢相見トハ云ナリ、相對ノ義アラズ、○牆壁心枯木心同是虚
空ナルベシト、壁面人ト人面壁ト相逢相見トハ、ソレトソレトノ相見ヲ
イフ、心ト虚空ト別異ニアラザルタイフ、ユヘニ牆壁心枯木心、コレハコ
レ虚空界ナリトイヘリ、心ヲカタレハ牆壁枯木ナリ、コノ心コレ虚空ナ
リ、コレヲモテ心同虚空界トイヘリ、應以即現ハ、ソレカンレナル宗旨ナ
リ、影室イハク、示等虚空ノ詞ハ、兩人アリテ是ヲ彼ニ示等スト聞タリ、又
彼心得ヌヘシ、ユヘニ此示等虚空ノ詞ハ、應以此身得度者ノ道理理ニ心

得ヘシト、被釋ナリ、ト示等ニ能所ナキ宗ヲカクノコトク開示セラルル
ナリ、使得被使トモニ十二時ナルカゴトク、證得虛空時ナリ、影室イハク、
證得虛空ト云ヘバ、人有ラ虛空理ヲ證得スト聞ニ、非爾ト深山裡ノ佛法
ハ、大底少底不曾藏ナリ、是故空中無色無受想行識ナリ、無是非ナリ、正
法眼藏涅槃妙心コレ虛空ナリ、

正法眼藏虛空

爾時寬元三年乙巳三月六日在越宇大佛寺示衆

正法眼藏安居

先師天童古佛結夏小參云平地起骨堆、虛空刻窟籠、蒸透兩重關、拈却
黑漆桶、

トハ、參本イハク、黑漆桶者、豁然透過兩重關是也、一切二邊既透脫、即骨
堆窟籠、形心靜攝、要期住在也、云云起骨堆、剗窟籠、安居現成ナリ、黑漆桶ハ、
暗塞ノツカヘモナリ、蒸透拈却ハ、豁達ノ安居結制ナリ、參本ノ解非ナリ、
拈却キコヘス、

シカアレハ得遮巴鼻子了、未免喫飯伸脚睡、在這裏三十年ナリ、ステ
ニカクノコトクナルユエニ、打併調度、イトマユルクセス、ソノ調度
ニ、九夏安居アリ、コレ佛佛祖祖ノ頂顛面目ナリ、皮肉骨髓ニ親會シ
キタレリ、

トハ、參本イハク、得遮巴鼻子了、如淨古佛結夏小參、在這裡三十年也、三
十年者、非一一生兩生、安居、使得被使十二時ト、還巴鼻子ハ、安居ヲサスレカ
アレハ喫飯伸脚、細墨外邊ニユカサルナリ、在這裡三十年レハシ、打併

調度ハ、諸道具ヲトリ、カタツケルヲイフ佛道ノ調度ハ、一二ニカキルベカラズ、喫飯伸脚ノ未免ナルナリ、ユヘニソノ調度ニ九夏安居アリトイヘリ「イハユル餘事ヲ參學セス、安居ヲ參學スルナリ、雨フツ風フクトイヘトモ、唯安居參學ナリ、喫飯伸脚アリトイヘドモ、參學ハ安居一枚ナリ」イトマユルクセストハ、ヒマナク、ユダシク打併スルナリ「ココヲモテ佛祖ノ頂寧面目、吾人ノ皮肉骨髓、シタシク安居シキタルナリ、佛祖ノ眼睛頂額ヲ拈來シテ、九夏ノ日月トセリ、安居一枚、スナハチ佛佛祖祖ト喚作セルモフナリ、安居ノ頭尾、コレ佛祖ナリ、コノホカサラニ寸土ナシ大地ナシ、夏安居ノ一概、コレ新ニアラス舊ニアラス、來ニアラス去ニアラス、

トハ、參本イハク、無外無中言一概、去來新舊入安居、浮圖、日夜歸斯久、外土地無、何染汚、何染汚、佛祖身心一顆珠ト「ミルヘシ、ソノ量ハ拳頭量ナリ、ソノ様ハ巴鼻様ナリ、シカアレトモ結夏ノユエニキタル、虚空塞破セリ、アマレル十方アラス、解夏ノユエニサル、

市地ヲ裂破ス、ノユレル寸土アラス、ユノユエニ結夏ノ公案現成スル、キタルニ相似ナリ、解夏ノ羅籠打破スル、サルニ相似ナリ、

トハ、拳頭巴鼻、トモニ絶比倫ナリ、コノユヘニ安居量ノ不染汚ナルヲ比量スルナリ「來來去去ハ、一夏ノ機要ナリ、トモニ躰由ナシ「塞破裂破ハ、遺餘ナキナリ、ユヘニアマレル十方ナク、ノユレル寸土ナシトイヘリ「キタルハ結夏ナリ、サルハ解夏ナリ、安居ノ塵埃ナキコトシルベシ」ココヲモテキタルニ相似ナリ、サルニ相似ナリトイフ、相似トハ、觸處生涯隨分足ノ眞情底ナリ、

カクノユトクナレトモ親曾ノ面面、トモニ結解ヲ罣礙スルノミナリ、萬里無寸艸ナリ、還吾九十日飯錢來ナリ、トハ、一切諸法ハ、一夏ノ親曾面ナラザルナシ、コノユヘニトモニ結解ヲ罣礙スルナリ、萬里無寸草シルベシ「喫飯喫茶、コノ宗ニ歸シテ、雜用心ニアラザルカユヘニ還吾來ナリ、

黃龍死心和尙云、山僧行脚三十餘年、以九十日爲一夏、增一日、也不得

福本ニ無
トイフ

減一日也不得。シカアレハ三十餘年ノ行脚眼、ワツカニ見徹ズル
トコロ、九十日爲一夏安居ノミナリ、タトヒ増一日セントストイフ
トモ、九十日カヘリキタリテ競頭參スヘシ、タトヒ減一日セントス
トイフトモ、九十日カヘリキタリテ競頭參スルモノナリ、サラニ九
十日ノ窟籠ヲ跳脱スヘカラス、ユノ跳脱ハ、九十日ノ窟籠ヲ手脚ト
シテ踣跳スルノミナリ、九十日爲一夏ハ、我箇裏ノ調度ナリトイヘ
トモ、佛祖ノミツカラハシメテナセルニアラサルカユエニ、佛佛祖
祖嫡嫡正稟シテ今日ニイタレリ、

トハ 行脚三十餘年ハ、一夏ノ年月ナリ、ニヘニ九十日爲一夏安居ノミ
ナリトイヘリ「指減スナハチ爲一夏ノ正面ナルガユヘニ、九十日カヘリ
キタリテ競頭參スルトイヘリ」九十日ノ窟籠ヲ跳脱スヘカラザルユエ
ンナリ「モシ跳脱セントスルニハ、九十日ノ窟籠ヲ手脚トシテ踣跳スル
ノミナリ」我箇裡トハ、參本イハク、我箇裡者、佛祖道場是也、ト餘文シルヘ
シ、

一本ニ佛
下有作
字

シカアレハ夏安居ニアフハ、諸佛諸祖ニアフナリ、夏安居ニアフハ、
見佛見祖ナリ、夏安居、ヒサシク作佛祖セルナリ、コノ九十日爲一夏、
ソノ時量タトヒ頂頸量ナリトイヘトモ、一劫十劫ノミニアラス、百
千無量劫ノミニアラサルナリ、餘時ハ百千無量等ノ劫波ニ使得セ
ラル、九十日ハ百千無量等ノ劫波ヲ使得スルカユエニ、無量劫波タ
トヒ九十日ニアフテ見佛ストモ、九十日カナラスシモ劫波ニカカ
ハレス、シカアレハ參學スヘシ、九十日爲一夏ハ、晴眼量ナルノミナ
リ、身心安居ハ、ソレマタカクノコトシ、夏安居ノ活躰躰地ヲ使得シ、
夏安居ノ活躰躰地ヲ跳脱セル、來處アリ職由アリトイヘトモ、佗方
佗時ヨリキタリウツレルニアラス、當處當時ヨリ起興スルニアラ
ス、來處ヲ把定スレハ、九十日タチマチニキタル、職由ヲ摸索スレハ、
九十日タチマチニキタル、凡聖ユレテ窟宅トセリ命根トセリトイ
ヘトモ、ハルカニ凡聖ノ境界ヲ超越セリ、思量分別ノオヨフトコロ
ニアラス、不思議分別ノオヨフトコロニアラス、思量不思議ノ不及

清本ニ無
不以下
十六字

法苑珠林

安居

三

ノミニアラス、

トハ 參本イハク、身心一如、身外無餘、正稟至今日、故作佛祖是夏安居、所以見安居、則見佛祖、逢夏安居、則遇諸佛祖、遇諸佛祖、則值夏安居也、佛祖嫡嫡正稟、夏安居是也、ト作佛作祖スルスナハチコレ夏安居ナルカニヘニ、夏安居ヒトシク作佛作祖スルトイヘリ、頂寧量眼睛量、トモニ爲一夏ノ無邊際チイフ、一夏ノ時量、邊際チキヲモテ、一劫十劫百千無量劫ノミニアラザルナリ、見佛トハ、脱落トイハシカコトシ、無量劫波ヲ、九十日ノ眼睛トスルカニヘニ、劫波ニカカハレザルナリ、爲一夏ノ眼睛量ナルカニヘニ、身心トモニ眼睛量ニ入ルナリ、ユヘニソレマタクノコトシトイヘリ、イフココロハ、劫波ノミニ眼睛量ナルニアラス、身心モマタ眼睛量ナルナリ、夏安居ノ活嚴嚴地ヲ使得シ跳脫スルトハ、使得モ跳脫モ、夏安居ノ蹀跳スルナリ、コレハ上ニ使得跳脫チイヒキタレトモ、ナニトヤラ夏安居ヲオイテ道取スルガコトクニ僻見スルモノモアルベキカニヘニ、コノ情謂ヲ轉却スルノ單方ナリ、安居ノ來處職由アレトモ、他方他時ヨ

リキタリウツレルニアラス、佗方佗時ヨリキタラスハ、當處當時ヨリ起興スルカトヲモヘルニ、當處當時ヨリ起興スルニモアラザルナリ、來處職由、スナハチ九十日ナルカニヘニ、來處ヲ把定スレハ九十日タチマチキタル等トイヘリ、職由ハ、根本トイハシカコトシ、窟宅命根トスルカニヘニ、凡聖ノ境界ヲ超越スルナリ、思量不思量ノ不及ノミニアラストハ、下ノ世尊ノ章ニ結歸スルナリ、イフココロハ世尊トイヘトモマタソノ境界ヲ超越セルナリ、

世尊在摩竭陀國爲衆說法是時將欲白夏乃謂阿難曰諸大弟子人天四衆我常說法不生敬仰我今入因沙白室中坐夏九旬忽有人來問法之時汝代爲我說一切法不生一切法不滅言訖掩室而坐シカアリシヨリコノカタ、ステニ二千一百九十四年當日本寬元三年乙巳歲ナリ、堂與ニイラサル兒孫、オホク摩竭掩室ヲ無言說ノ證據トセリ、イマ邪黨オモハクハ掩室坐夏ノ佛意ハ、ソレ言說ヲモチ并ルハ、コトコトク實ニアラス、善巧方便ナリ、至理ハ言語道斷シ、心行處滅ナリ、ユノユエ

ニ無言無心ハ、至理ニカナフヘシ、有言有念ハ、非理ナリ、コノユエニ
掩室坐夏九旬ノアヒタ、人跡ヲ斷絶セルナリトノミイヒイフナリ、
コレヲノトモカラノイフトコロ、オホキニ世尊ノ佛意ニ孤負セリ、
トハ、一切法ノ白夏安居、コレヲ不生不滅トイフ言訖掩室而坐ハ、如來
身ノ白夏ニ崩壞セルナリ參本イハク、因沙白室、此云帝樹石室、已上數行、
唐晚宋朝、痲痲病證也、謂之、瞿病、向下、文則是、與樂、ト餘ハシルヘシ、

イハユルモシ言語道斷、心行處滅ヲ論セハ、一切ノ治生產業、ミナ言
語道斷シ、心行處滅ナリ、言語道斷トハ、一切ノ言語チイフ、心行處滅
トハ、一切ノ心行チイフ、イハンヤコノ因縁、モトヨリ、無言ヲタフト
ヒンタメニハアラス、通身ヒトヘニ泥水シ入艸シテ、說法度人イマ
タノカレス、轉法拯物イマタノカレサルノミナリ、モシ兒孫ト稱ス
ルトモカラ、坐夏九旬ヲ無言說ナリトイハハ、還吾九旬坐夏來トイ
フヘシ、阿難ニ勅令シテ、イハク、汝代爲我說一切法不生、一切法不滅
ト、代說セシム、コノ佛儀、イタツラニスコスヘカラス、オホヨソ掩室

坐夏、イカタカ無言不說ナリトセン、シハラクモシ阿難トシテ、當時
スナハチ世尊ニ白スヘシ、一切法不生、一切法不滅、作麼生說、縱說恁
麼、要作什麼、カクノコトク白シテ世尊ノ道ヲ聽取スヘシ、

トハ、言語道斷、心行處滅ハ、實相ノ眞理ナリ、無言說ニハアラサルナリ、
一切ノ言語、一切ノ心行ハ、ミナ言語道斷ニアラザルコトナシシカアル
カユヘニ泥水シ入草シテ、說法度人シ、轉法極物スル、コレ白夏ノ規則ナ
ラクノミ無言說トイハハ、還吾九旬坐夏來トハ、無言說トイフ、スナハチ
九旬坐夏ノマヌカレザルナリ、等竟シテイハハ、有言無言還吾來ナリ、作
麼生說ハ、トクバトクホド、不生不滅ナリ、トカレマシトナリ縱說恁麼ハ、
不生滅トトクナリ要作什麼ハ、道取ヲ舉來セリ、イマ要作什麼ト道取ス
ルニ、コノ功業ヲチカラトシテ成佛スル古佛新佛アルヘシ、作什麼アレ
ハ、動什麼アルヘシ、坐什麼、臥什麼等、シナシナルヘキナリ、ナニコナリ
トモシシダイナルヘシ、隨色ノ摩尼ナリカクノゴトク白夏道取シ、聽取
スル、作麼生說ノ滿口含霜ナリ參本イハク、問答一條、不生不滅、固是作麼

生説、故道、縱説、恁麼、要作、什麼、正直、作什麼、去來生滅、展轉不定、如是白、直下
世尊道、不能語、ト

オホヨソ而今ノ一段ノ佛儀、コレ説法轉法ノ、第一義諦、第一無諦ナ
リ、サラニ無言説ノ證據トスヘカラス、モシコレヲ無言説トセハ、可
憐三尺龍泉劍、徒掛陶家壁上、梭ナラン、シカアレハスナハチ九旬坐
夏ハ、古轉法輪ナリ、古佛祖ナリ、而今ノ因縁ノナカニ、時將欲白夏ト
アリ、シルヘシノカレスオコナハルル、九旬坐夏安居ナリ、コレヲノ
カル、ハ外道ナリ、オホヨソ世尊在世ニハ、アルヒハ切利天ニシテ
九旬安居シ、アルヒハ耆闍窟山靜室中ニシテ、五百比丘トモニ安居
ス、五天竺國ノアヒタトコロヲ論セス、トキイタレハ白夏安居シ、九
旬安居オコナハレキ、イマ現在セル佛祖、モトモ一大事トシテオコ
ナハルルトコロナリ、コレ修證ノ無上道ナリ、梵網經中ニ、冬安居ア
レトモ、ソノ法ツタハレス、九夏安居ノ法ノミツタハレリ、正傳マノ
アタリ五十一世ナリ、

トハ、第一義諦、第一無諦トハ、參本イハク、一諦無諦、例如、一性無性、故、盈
盜、全機、須、知、ト、タダ最上無比ノ義ニ出サレタルナリ、可憐三尺等ハ、參本
イハク、晋、陶侃、事、世、人、所、知、而、今、引、用、天、下、寶、刀、虛、爲、壁、梭、一、諦、無、諦、轉、大、法
輪、錯、認、無、説、亦、復、可、憐、ト、切、利、天、ニ、シ、テ、九、旬、安、居、ト、ハ、參、本、イ、ハ、ク、爲、母、一
夏九旬安居之、稱謂、大集會上、涉典錄、引、佛、身、切、利、爲、母、説、法、經、上、寫、往、檢、ト、
可憐三尺ノ句ハ、頌古聯珠集、佛性、泰、頌、疎、山、有、句、無、句、云、樹、倒、藤、枯、意、若、何、
瀉山開口笑、呵々、可憐○壁上梭、ト、涉典錄

清規云、行脚、人、欲、就、處、所、結、夏、須、於、半、月、前、掛、搭、所、貴、茶、湯、人、事、不、倉、卒、
イハユル半月前トハ、三月下旬ナイフ、シカアレハ三月ノ内ニキ
タリ掛搭スヘキナリ、ステニ四月一日ヨリハ、比丘僧アリキセス、諸
方ノ接待、オヨヒ諸寺ノ旦過、ミナ門ヲ鎖セリ、シカアレハ四月一日
ヨリハ、雲衲ミナ寺院ニ安居セリ、菴裏ニ掛搭セリ、アルヒハ白衣舍
ニ安居セル先例ナリ、コレ佛祖ノ儀ナリ、慕古シ修行スヘシ、拳頭鼻
孔、ミナ面面ニ寺院ヲシメテ安居ノトコロニ掛搭セリ、シカアルナ

魔黨イハク、大乘ノ見解、ソレ要樞ナルヘシ、夏安居ハ、聲聞ノ行儀ナリ、アナカチニ修習スヘカラス、カクノユトクイフトモカラハ、カツテ佛法ヲ見聞セサルナリ、阿耨多羅三藐三菩提、コレ九旬安居坐夏ナリ、タトヒ大乘小乗ノ至極アリトモ、九旬安居ノ枝葉華果ナリ、四月三日ノ粥罷ヨリ、ハシメテユトオコナフトイヘトモ、堂司アラカシメ四月一日ヨリ、戒臘ノ勝ヲ理會ス、ステニ四月三日ノ粥罷ニ戒臘牌ヲ衆寮前ニカク、イハユル前門下間ノ窓外ニカク、寮窓ミナ槌子ナリ、粥罷ニコレナカケ、放參鐘ノノチコレナサム、三日ヨリ五日ニイタルマテコレナカク、チサムル時節、カクル時節オナシ、カノ勝カク式アリ、知事頭首ニヨラス、戒臘ノママニカクナリ、諸方ニシテ頭首知事チヘタランハ、オノオノ首座鑑寺トカクナリ、數職チツトメタランナカニハ、ソノウチニツトメテオホキナラン職チカクヘシ、カツテ住持チヘタランハ、某甲西堂トカク、小院ノ住持チツトメタリトイヘトモ、雲水ニシラレサルハ、シバシハコレチカクシ

ル一本
作リニ

テ稱セス、モシ師ノ會裏ニシテハ、西堂ナルモノ西堂ノ儀ナシ、某甲上座トカク例モアリ、オホクハ衣鉢侍者寮ニ歇息スル勝躰ナリ、サラニ衣鉢侍者ニ充シ、アルヒハ燒香侍者ニ充スル舊例ナリ、イハンヤソノ餘ノ職、イツレモ師命ニシタカフナリ、佗人ノ弟子ノキタレルカ、小院ノ住持チツトメタルトイヘトモ、オホキナル寺院ニテハ、ナホ首座、書記、都寺、鑑寺等ニ請スルハ、依例ナリ、芳躰ナリ、小院ノ小職チツトメタルチ稱スルチハ、叢林ワラフナリ、ヨキ人ハ住持チヘタルチホ小院チハカクシテ稱セサルナリ、勝式カクノユトシ、
某國某州某山寺今夏結夏海衆戒臘如後

陳如尊者
堂頭和尚

建保元戒

某甲上座
某甲上座
某甲上座
某甲藏主
某甲上座

建保二戒

某甲西堂

某甲維那

某甲首座

某甲知客

某甲上座

某甲浴主

元曆元戒

某甲直歲

某甲侍者

某甲首座

某甲首座

某甲化主

某甲上座

某甲典座

某甲堂主

建曆三戒

某甲書記

某甲上座

某甲西堂

某甲首座

某甲上座

某甲上座

右謹具呈若有誤錯各請指揮謹狀

某年四月三日堂司比丘某甲謹狀

カクノコトクカク、シロキカミニカク、眞書ニカク、艸書隸書等ヲモ
 チ井ス、カクルニハ、布線ノフトサ兩米粒許ナルヲソノ紙勝頭ニツ
 ケテカクルナリ、タトヘハ簾額ノスクナランカコトシ、四月五日ノ
 放參罷ニテサメテハリヌ、四月八日ハ佛生會ナリ、四月十三日ノ齋
 罷ニ、衆寮ノ僧衆、スナハチ本寮ニツキテ煎點諷經ス、寮主コトヲオ
 コナフ、點湯燒香、ミナ寮主コレヲツトム、寮主ハ衆寮ノ堂奥ニ、ソノ
 位ヲ安排セリ、寮首座ハ、寮ノ聖僧ノ左邊ニ安排セリ、シカアレトモ
 寮主イテテ燒香行事スルナリ、首座知事等、コノ諷經ニオモムカス、
 タタ本寮ノ僧衆ノミオコナフナリ、維那アラカシメ一枚ノ戒臘牌
 ナ修理シテ、十五日ノ粥罷ニ僧堂前ノ東壁ニカク、前架ノウヘニア
 タリテカク、正面ノツキノミナミノ間ナリ、

トハ、禪苑清規弓二右、結夏章「簾額ノスクナランガゴトシトハ、參本イ
 ハク、簾音廉、ト」四角ナル額ノゴトクニスルナリ」「二處ノ謹狀ハ、一處ニテ

ヨシ、シカモ謹狀トハカクベカラズ、面山ノ僧堂清規考訂第四卷イハク、
マタ安居、卷ニ、謹狀ト兩所アリ、暨規ニ謹狀拜狀ト兩所アレトモ、後人ノ
増加ナルヘシ、コレハ草單ニテ、ムカヘニ當テ所アルニアラザレハ、ソノ
儀ニオヨバズ、勅規備規ニ堂司某具トアルニ依テ改ムヘシト、參本イハ
ク、前架、謂、知事狀、知客狀也、而今云、南間者、是、即、知客狀也、ト榜式カクノコ
トシトハ、參本イハク、作、勝寫誤、ト

清規云、堂司預設戒臘牌、香華供養、在僧堂前設之四月十四日齋後ニ、念誦牌
ヲ僧堂前ニカク、諸堂オナシク念誦牌ヲカク、至晚ニ知事アラカシ
メ土地堂ニ香華ヲマウク、額ノマヘニマウクルナリ、集衆念誦ス、念
誦ノ法ハ、大衆集定ノノチ、住持人マツ燒香ス、ツキニ知事頭首、燒香
ス、浴佛ノトキノ燒香ノ法ノコトシ、ツキニ維那クラ井ヨリ正面ニ
イテテ、マツ住持人ヲ問訊シテツキニ土地堂ニムカフテ問訊シテ、
オモテナキタニシテ土地堂ニムカフテ念誦ス、詞云、
竊以薰風扇野、炎帝司方、當法王禁足之辰、是釋子護生之日、躬哀大衆

肅詣靈祠、誦持萬德、洪名同向、合堂眞宰、所祈加護、得遂安居、仰憑尊衆
念。

清淨法身毘盧舍那佛

圓滿報身盧舍那佛

千百億化身釋迦牟尼佛

當來下生彌勒尊佛

十方三世一切諸佛

大聖文殊師利菩薩

大聖普賢菩薩

大悲觀世音菩薩

諸尊菩薩摩訶薩

摩訶般若波羅蜜

念誦功德、竝用回向護持正法土地龍神、伏願 神光協贊、發揮有利之
勳、梵樂興隆、永錫無私之慶、再憑尊衆念、十方三世一切諸佛、諸尊菩薩

樂、苑規
作、苑

禪苑規
維上有
即字

摩訶薩摩訶般若波羅蜜。

トキニ鼓響スレハ、大衆スナハチ雲堂ノ點湯ノ座ニ赴ス、點湯ハ庫
司ノ所辨ナリ、大衆赴堂シ、次第巡堂シ、被位ニツキテ正面而坐ス、知
事一人行法事ス、イハユル焼香等ヲツトムルナリ、清規云、本令鑑院
行事有故維那代之スヘカラク念誦以前ニ寫勝シテ首座ニ呈ス、知
事搭袈裟帶坐具シテ首座ニ相見スルトキ、アルヒハ兩展三拜シテ
ハリテ、勝ヲ首座ニ呈ス、首座答拜ス、知事ノ拜トオナシカルヘシ、勝
ハ箱ニ覆袱子ヲシキテ、行者ニモタセユク、首座知事ヲオクリムカ
フ。

勝式

庫司今晚就

雲堂煎點特爲

首座

大衆聊表結制之儀伏冀

衆慈同垂

光降。

寬元三年四月十四日庫司比丘某甲等謹白

知事ノ第一ノ名字ヲカクナリ、勝ヲ首座ニ呈シテ、行者ヲシテ
雲堂前ニ貼セシム、堂前ノ下間ニ貼スルナリ、前門ノ南頬ノ外面ニ、
勝ヲ貼スル版アリ、コノイタヌレリ、殼漏子アリ、殼漏子ハ勝ノ初ニ
ナラヘテ竹釘ニテウチツケタリ、シカアレハ殼漏子モカタハラニ
押貼セリ、コノ勝ハ如法ニツクレリ、五分許ノ如ニカク、オホキニカ
カス、殼漏子ノ表書ハカクノコトクカク、

狀請 首座 大衆 庫司比丘某甲等謹封

煎點ヲハリヌレハ勝ヲナサム、

トハ 參本イハク、南山律宗鑑真和尚所傳佛名、無此一名、蓋彌天、本色乎、
年代深遠、則不可知、天下、博物希訂實不、ト律家ハ、摩訶般若波羅蜜多心經